

卷末資料 1 指定等文化財リスト

指定別	類型	種別	番号	名称	指定・登録年月日	所有者又は管理者等	所在地	時代
国指定	記念物	史跡	1	塙保己一旧宅	1944.11.13	個人	児玉町保木野 325	近世
県指定	有形文化財	建造物	2	競進社模範蚕室	1970.3.30	本庄市	児玉町児玉 2514-27	近代
			3	旧本庄警察署	1972.3.28	本庄市	中央 1-2-3	近代
			4	八幡神社社殿及び銅製鳥居	1990.3.28	八幡神社	児玉町児玉 198	近世
			5	諸井家住宅	1998.3.17	(株)諸井家	中央 1-8-1	近代
			6	本庄金鑽神社社殿	2017.3.24	金鑽神社	千代田 3-2-3	近世
			美術工芸品	絵画	7	絹本着色清拙正澄画像	2016.3.15	開善寺
	彫刻	8			木造阿弥陀三尊像	1984.3.27	實相寺	児玉町児玉 100
	工芸品	9		天龍寺の銅鐘	1964.3.29	天龍寺	児玉町金屋 142-1	近世
	考古資料	10		元田の板石塔婆	1965.3.16	元田自治会	児玉町元田 263	中世
	歴史資料	11		塙保己一遺品及び関係資料	1991.3.15	本庄市	児玉町八幡山 368	近世
	民俗文化財	無形民俗文化財	12	台町の獅子舞	1993.3.10	台町獅子舞保存会	本庄	近世～現代
記念物	史跡	13	雉岡城跡	1938.3.31	本庄市	児玉町八幡山 446 ほか	中世	
		14	鷺山古墳	2001.3.16	本庄市	児玉町下浅見 819-12 ほか	古代	
		15	宥勝寺裏埴輪窯跡 付靱形埴輪 4点	2009.3.17	本庄市	早稲田の杜 1丁目13	古代	
	天然記念物	16	骨波田のフジ	1959.3.20	長泉寺	児玉町高柳 901	近世	
		17	金鑽神社のクスノキ	1969.3.31	金鑽神社	千代田 3-2-3	近世	
		18	城山稻荷神社のケヤキ	1969.3.31	城山稻荷神社	本庄 3-5	中世	
	旧跡	19	岡登景能の生地	1961.9.1	個人	児玉町高柳 146-5	近世	
		20	飯倉御厨跡	1962.10.1	住吉神社 氏子総代	児玉町飯倉 841	古代	
		21	荘小太郎頼家供養塔	1963.8.27	宥勝寺	栗崎 155	中世	
市指定	有形文化財	建造物	22	本庄金鑽神社大門	1970.5.21	金鑽神社	千代田 3-2-3	近世
			23	田村本陣の門	1971.5.28	本庄市	中央 1-2-3	近世
			24	円心寺山門	1979.4.27	円心寺	本庄 3-3-2	近世
			25	安養院本堂・山門及び総門	1993.12.21	安養院	中央 3-3-6	近世
			26	八幡神社隨身門	1965.3.1	八幡神社	児玉町児玉 198	近世
			27	八幡神社能楽殿	1965.3.1	八幡神社	児玉町児玉 198	近世
			28	成身院百体観音堂	1965.3.1	成身院	児玉町小平 647	近代
			29	秋山十二天社社殿	1988.1.1	秋山十二天社	児玉町秋山 3566	近世
			美術工芸品	絵画	30	紙本着色武田信玄公画像	1958.3.25	開善寺
	31	宮戸八幡大神社拝殿格天井の花鳥図			1970.5.21	宮戸八幡神社	宮戸 107	近世

指定別	類型	種別	番号	名称	指定・登録年月日	所有者又は管理者等	所在地	時代	
市指定	有形文化財	美術工芸品	絵画	32	絹本着色愛染明王画像	1981.7.24	個人	本庄	近世
				33	紙本墨画鍾馗之図	1985.7.26	個人	銀座	近世
				34	武正南廬筆絵画一括	1994.11.2	個人	西富田	近世
				35	長泉寺開山堂格天井絵	1971.4.1	長泉寺	児玉町高柳 901	近世
			彫刻	36	木造阿弥陀如来三尊来迎仏	1967.11.24	個人	千代田	近世
				37	木造阿弥陀如来立像	1967.11.24	個人	牧西	中世
				38	不動寺石造十一面観音坐像	1967.11.24	不動寺	西五十子 622-1	中世
				39	法養寺木造延命地藏尊坐像	1971.4.1	法養寺	児玉町児玉 1258	中世
				40	長泉寺木造延命地藏尊半跏坐像	1971.4.1	長泉寺	児玉町高柳 901	近世
				41	成身院の三仏	2010.7.22	成身院	児玉町小平 647	中世
			工芸品	42	大正院の不動剣	1979.4.27	大正院	本庄 2-4-8	近世
				43	長谷部若狭守国治銘脇差	1991.3.29	個人	駅南	近世
				44	成身院百体観音堂の鰐口	1965.3.1	成身院	児玉町小平 647	近世
				45	法養寺の鰐口	1971.4.1	法養寺	児玉町児玉 1258	中世
				46	唐銅造大日如来坐像	1988.1.1	成身院	児玉町小平 647	近世
			古文書	47	小笠原忠貴筆建立祈願文	1958.3.25	金鑽神社	千代田 3-2-3	近世
				48	高山彦九郎自筆墓前日記	1958.3.25	個人	銀座	近世
				49	今井鈴木家中世文書	1965.3.23	個人	今井	中世
				50	天正十九年宮戸村検地帳 (付・金井家文書一括)	1993.10.29	個人	宮戸	近世
				51	長泉寺中世文書	1999.4.1	長泉寺	児玉町高柳 901	中世
				52	八幡山福田家中世文書	1999.4.1	個人	児玉町八幡山	中世
				53	金屋倉林家中世文書	1999.4.1	個人	児玉町金屋	中世
				54	飯倉富岡家中世文書	1999.4.1	個人	児玉町飯倉	中世
			考古資料	55	御手長山古墳出土人物埴輪	1966.2.17	本庄市	西富田 1011	古代
				56	小島前の山古墳出土盾持人物埴輪	2001.7.27	本庄市	西富田 1011	古代
				57	下浅見鷺山古墳出土品	1988.1.1	本庄市	西富田 1011	古代
				58	寺山廃寺の風鐸	2012.4.18	本庄市	西富田 1011	古代
			歴史資料	59	開善寺境内絵図	1958.3.25	開善寺	中央 2-8-26	近世
				60	開善寺の御朱印箱	1958.3.25	開善寺	中央 2-8-26	近世
				61	茂木小平翁頌徳碑	1964.1.22	個人	千代田 3-2	近代
				62	西五十子の阿弥陀一尊種子板 石塔婆	1966.2.17	西五十子自治会	西五十子 425	中世
				63	正観寺の算額	1975.3.27	正観寺	都島 864	近世
				64	小和瀬薬師堂自然石塔婆	1991.8.28	小和瀬自治会	小和瀬 178	中世

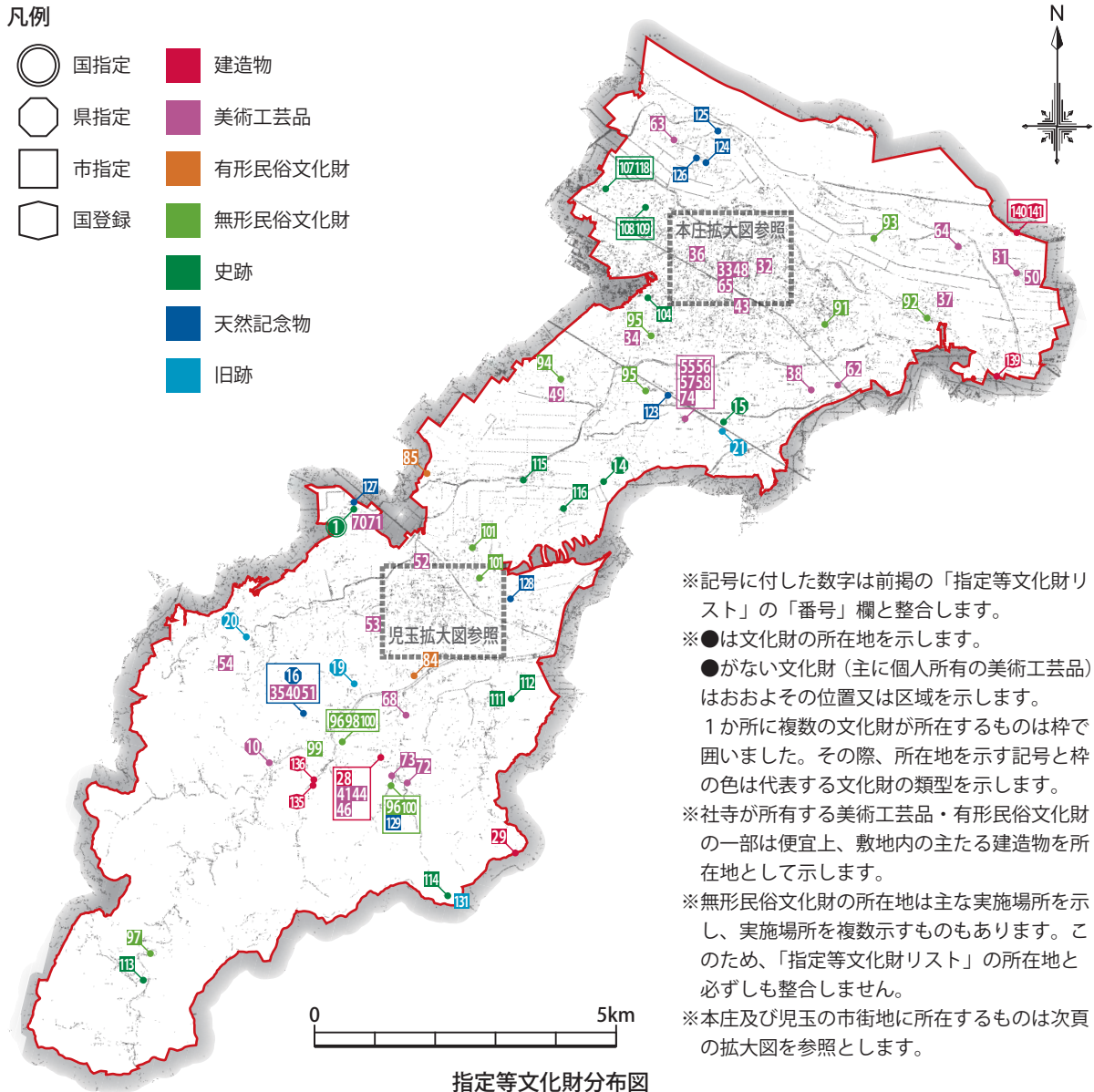
指定別	類型	種別		番号	名称	指定・登録年月日	所有者又は管理者等	所在地	時代
市指定	有形文化財	美術工芸品	歴史資料	65	和宮生母観行院拝領品	2004.5.28	個人	銀座	近世
				66	八幡神社の日清戦争絵馬	1965.3.1	八幡神社	児玉町児玉 198	近代
				67	玉蓮寺釈迦一尊種子板石塔婆	1965.3.1	玉蓮寺	児玉町児玉 203	中世
				68	風洞の石幢	1965.3.1	本庄市	児玉町秋山 2825-1	中世
				69	實相寺阿弥陀一尊種子板石塔婆	1971.4.1	實相寺	児玉町児玉 100	中世
				70	保木野の宝篋印塔板石塔婆	1971.4.1	個人	児玉町保木野	中世
				71	保木野の円形光背図像板石塔婆	1971.4.1	個人	児玉町保木野	中世
				72	ほてい堂の五輪塔	1988.1.1	根岸廓布袋講	児玉町小平 442	中世
				73	浄厳の画像及び墨跡	1999.4.1	普明寺	児玉町小平 445	近世
				74	寶龜二年銘木簡	1999.4.1	本庄市	西富田 1011	古代
	民俗文化財	有形の民俗文化財	75	本庄宮本町の山車	1990.3.27	宮本町自治会	千代田 3-1-2	近代	
			76	本庄泉町の山車	1990.3.27	泉町自治会	千代田 1-6-4	近代	
			77	本庄上町の山車	1990.3.27	上町自治会	中央 3-3-5	近代	
			78	本庄照若町の山車	1990.3.27	照若町自治会	若泉 1-1-30	近代	
			79	本庄七軒町の山車	1990.3.27	七軒町自治会	銀座 1-6-1	近代	
			80	本庄仲町の山車	1990.3.27	仲町自治会	中央 1-5-2	近代	
			81	本庄本町の山車	1990.3.27	本町自治会	本庄 3-2-1	近代	
			82	本庄台町の山車	1990.3.27	台町自治会	本庄 2-6-28	近代	
			83	八幡神社の能装束・能面	1965.3.1	八幡神社	児玉町児玉 198	近世～近代	
			84	長沖の庚申塔	1971.4.1	長沖自治会	児玉町長沖 49	近世	
			85	正楽寺の十一面観音	1971.4.1	正楽寺	児玉町上真下 451	中世	
			86	本庄本町の神輿	2007.2.26	本町自治会	本庄 3-2-1	近世	
			87	児玉新町の屋台	2007.2.26	児玉新町自治会	児玉町児玉 137-1	近代	
			88	児玉上町の山車	2014.4.1	児玉上町自治会	児玉町児玉 40-4	近代	
89	児玉仲町の山車	2016.4.1	児玉仲町自治会	児玉町児玉 2512-1	近代				
90	児玉本町の山車	2016.4.1	児玉本町自治会	児玉町児玉 1257	近代				
民俗文化財	無形の民俗文化財	91	金鑽神楽・本庄組	1958.4.14	金鑽神楽本庄組保存会	千代田 3-2-3	近世～現代		
		92	金鑽神楽・宮崎組	1960.11.10	武蔵二ノ宮金鑽神楽宮崎組	牧西 557	近世～現代		
		93	仁手諏訪神社の獅子舞	1962.3.23	仁手諏訪神社獅子舞保存会	仁手 353	近世～現代		
		94	今井金鑽神社の獅子舞	1967.4.19	今井獅子舞保存会	今井 1124-1	近世～現代		
		95	金鑽神楽・杉田組	1981.2.27	金鑽神楽杉田組	四方田 288-1	近世～現代		
		96	金鑽神楽・根岸組	1965.3.1	金鑽神楽根岸組保存会	児玉町小平 1051	近代～現代		
		97	金鑽神楽・太駄組	1965.3.1	金鑽神楽太駄組保存会	児玉町太駄	近代～現代		

指定別	類型	種別	番号	名称	指定・登録年月日	所有者又は管理者等	所在地	時代	
市指定	民俗文化財	無形の民俗文化財	98	西小平の万作	1965.3.1	西小平万作保存会	児玉町小平	近代～現代	
			99	元田の万作	1965.3.1	元田万作保存会	児玉町元田	近代～現代	
			100	小平の獅子舞	1958.10.11	東小平獅子舞保存会	児玉町小平	近世～現代	
			101	吉田林の獅子舞	1965.3.1	吉田林獅子舞保存会	児玉町吉田林	近世～現代	
	記念物	史跡	102	小笠原信嶺夫妻の墓	1958.3.25	開善寺	中央 1-4 (開善寺墓地)	近世	
			103	本庄城跡	1958.3.25	本庄市	本庄 3-5	中世	
			104	二本松古代住居跡	1958.3.25	個人	栄 2-7	古代	
			105	普寛上人の墓	1958.4.14	普寛大教会	中央 3-4	近世	
			106	小倉家の墓碑群	1964.1.22	個人	中央 3-3	近世	
			107	万年寺八幡山古墳	1976.12.27	本庄市	万年寺 3-3	古代	
			108	小島蚕影山古墳	1976.12.27	本庄市	小島 2-15	古代	
			109	小島山の神古墳	1976.12.27	本庄市	小島 2-15	古代	
			110	八幡神社の高札場	1965.3.1	八幡神社	児玉町児玉 198	近世	
			111	秋山古墳群	1965.3.1	本庄市	児玉町秋山	古代	
			112	秋山庚申塚古墳 付出土品	1988.1.1	本庄市	児玉町秋山 1769-1	古代	
			113	太駄の高札場	1971.4.1	太駄中自治会	児玉町太駄 908-1	近世	
			114	岩谷堂	1988.1.1	岩谷堂保存会	児玉町小平	近世	
			115	平重衡の首塚	1988.1.1	釈迦堂	児玉町蛭川 214-3	中世	
			116	入浅見金鑽神社古墳 付出土品	1988.1.1	入浅見金鑽神社	児玉町入浅見 899	古代	
			117	長沖 32 号墳	2012.4.18	本庄市	児玉町児玉南 2-9	古代	
			118	万年寺つつじ山古墳 付出土品	2012.4.18	本庄市	万年寺 3-3	古代	
			119	小笠原信之の墓	2014.4.1	開善寺	中央 2-8 (開善寺墓地)	近世	
			天然記念物	120	城山稻荷神社のヤブツバキ	1968.10.23	金鑽神社	本庄 3-5	中世
				121	本庄金鑽神社のカヤ	1968.10.23	金鑽神社	千代田 3-2-3	近世
	122	仲町愛宕神社のケヤキ		1968.10.23	仲町自治会	中央 1-5-2	—		
	123	東富田観音塚のマツ		1968.10.23	紫摩馬頭観世音	東富田 50-1	近世		
	124	沼和田宝輪寺のカヤ		1971.5.28	沼和田自治会	沼和田 869	—		
	125	山王堂日枝神社のケヤキ		1976.4.26	山王堂自治会	山王堂 228-1	—		
	126	沼和田飯玉神社のサイカチ		1981.9.28	飯玉神社	沼和田 926	—		
	127	保木野龍清寺のカヤ		1988.1.1	龍清寺	児玉町保木野 387	—		
	128	思池のマルバヤナギ		2010.7.22	本庄市	児玉町児玉 1746	—		
	129	石神神社のケヤキとスギ		2010.7.22	八幡神社	児玉町小平 1	近世		
	130	八幡神社のヤブツバキと社叢林		2010.7.22	八幡神社	児玉町児玉 198	中世		

指定別	類型	種別	番号	名称	指定・登録年月日	所有者又は管理者等	所在地	時代
市指定	記念物	旧跡	131	陣見平	1988.1.1	東小平森林組合	児玉町小平	中世
国登録	有形文化財	建造物	132	旧本庄商業銀行煉瓦倉庫	1997.6.12	本庄市	銀座 1-5-16	近代
			133	旧本庄仲町郵便局	1998.10.9	(株)諸井家	中央 1-8-2	近代
			134	児玉町旧配水塔	2000.10.18	本庄市	児玉町児玉 323-2	近代
			135	間瀬堰堤	2000.10.18	美児沢用水土地改良区	児玉町小平	近代
			136	間瀬堰堤管理橋	2000.10.18	美児沢用水土地改良区	児玉町小平	近代
			137	寺坂橋	2008.3.7	本庄市	中央 2	近代
			138	賀美橋	2008.3.7	本庄市	若泉 2	近代
			139	滝岡橋	2008.3.7	本庄市 深谷市	本庄市堀田～深谷市岡	近代
			140	田島亀夫家住宅主屋	2021.6.24	個人	宮戸字西浦 650-3	近代
			141	田島亀夫家住宅蚕室	2022.2.17	個人	宮戸字西浦 650-3	近代

凡例

- 国指定
- 建造物
- 美術工芸品
- 有形民俗文化財
- 無形民俗文化財
- 史跡
- 天然記念物
- 旧跡
- 国登録



※記号に付した数字は前掲の「指定等文化財リスト」の「番号」欄と整合します。

※●は文化財の所在地を示します。

●がない文化財（主に個人所有の美術工芸品）はおおよその位置又は区域を示します。

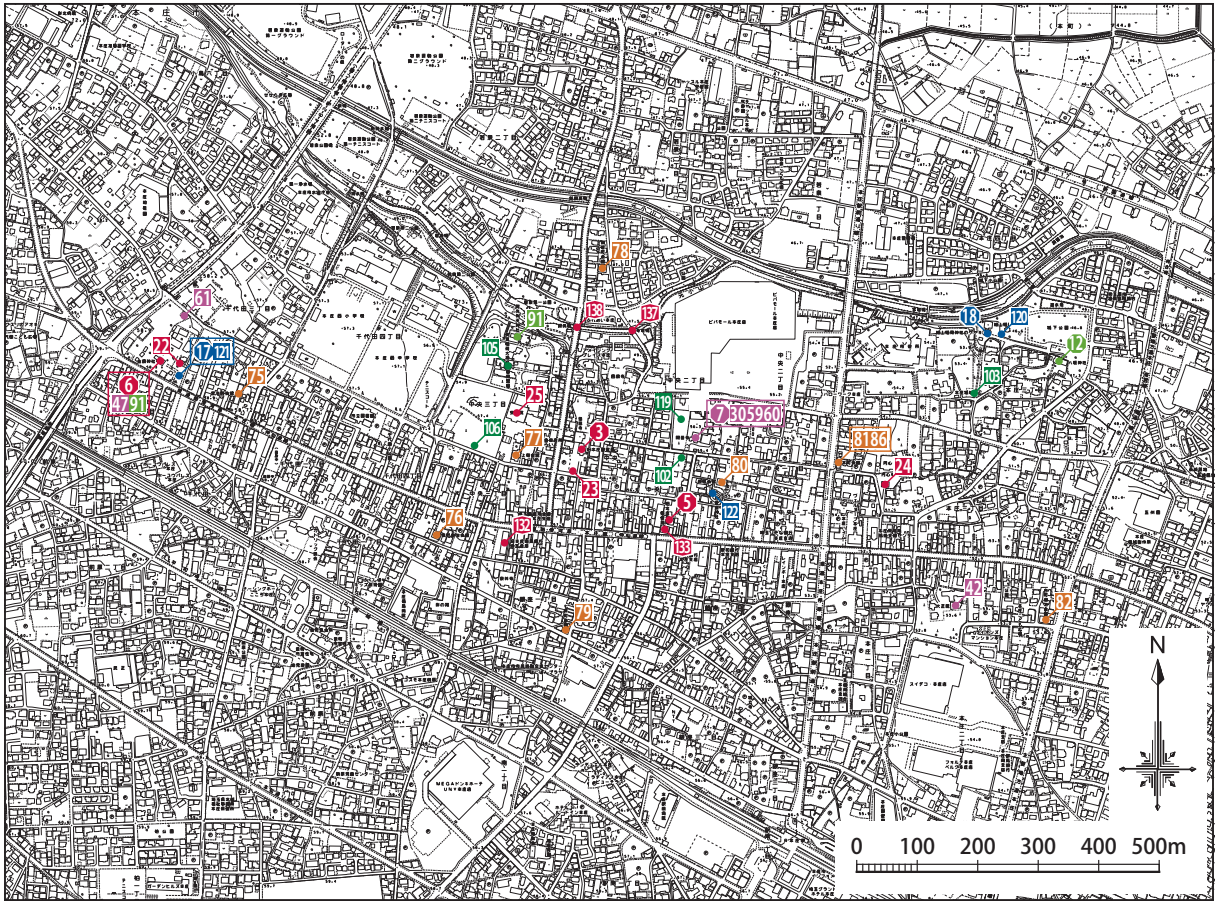
1か所に複数の文化財が所在するものは枠で囲いました。その際、所在地を示す記号と枠の色は代表する文化財の類型を示します。

※社寺が所有する美術工芸品・有形民俗文化財の一部は便宜上、敷地内の主たる建造物を所在地として示します。

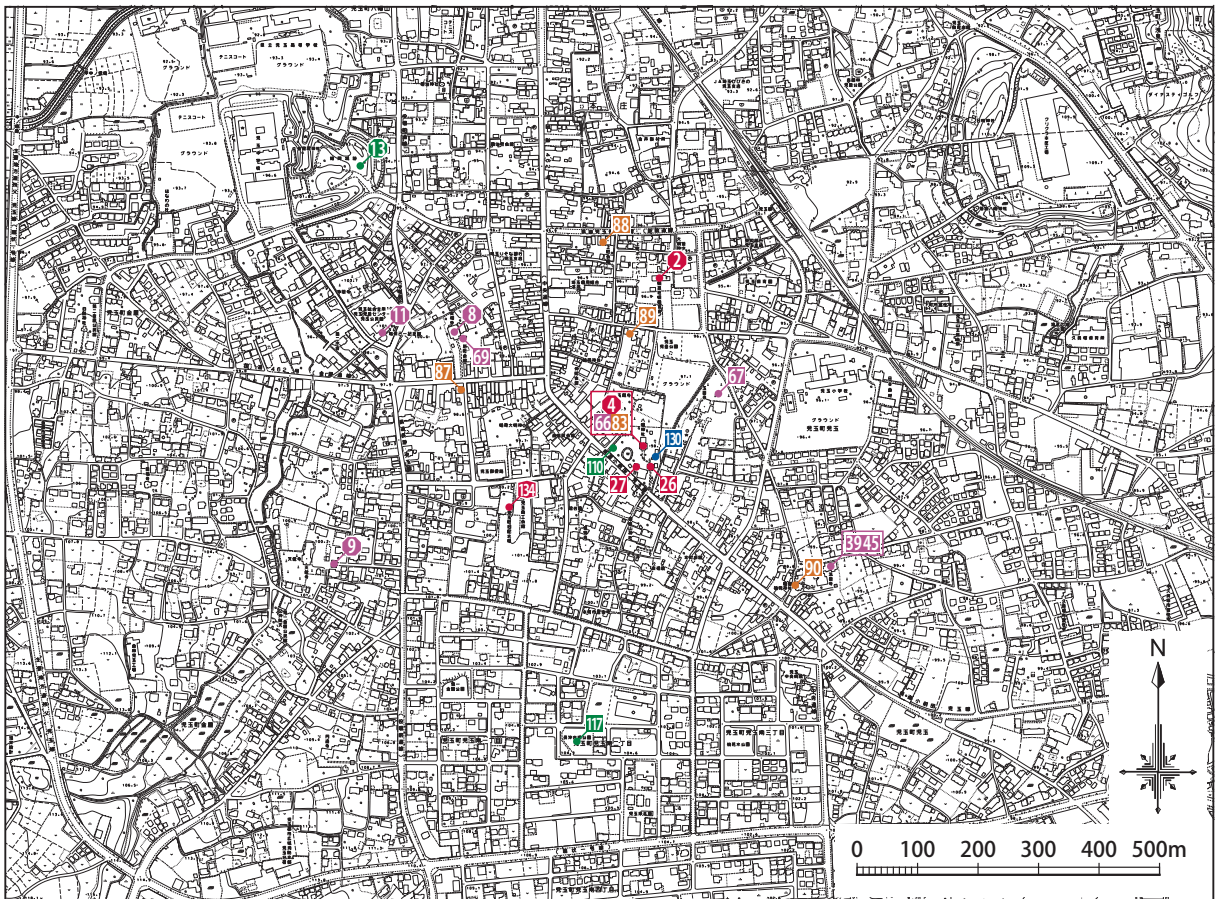
※無形民俗文化財の所在地は主な実施場所を示し、実施場所を複数示すものもあります。このため、「指定等文化財リスト」の所在地と必ずしも整合しません。

※本庄及び児玉の市街地に所在するものは次頁の拡大図を参照とします。

指定等文化財分布図



指定等文化財分布図（本庄拡大図）



指定等文化財分布図（児玉拡大図）

巻末資料2 未指定文化財リスト

注

- ①当資料は、本計画作成にあたって実施した既往の文化財調査（調査対象は巻末資料3「既往調査一覧」に掲載）の成果をリスト化したものであり、指定等文化財の候補物件を示すものではありません。
- ②リストは文化財の類型ごとにまとめ、表項目についても各類型に適したものを選定しました。表項目に関する注記について、各類型のリストの最初に示しています。
- ③表中各項目の記載内容は原則として既往の調査資料等の内容を転載しています。このため、情報が古く現状に則していないものや、転載元の文献が異なることによって名称や概要の内容が統一でないものが含まれる可能性があります。既往の調査資料等からの転載に際し、わかりづらい表現に対しては、「※」書きで補足注記を行いました。
- ④表中の空欄は既往の調査資料に情報の記載がないものとしします。
- ⑤既往の調査資料等において、個人情報に結び付く記載があったものは〔 〕書きで伏せています。
- ⑥「文献番号」欄は巻末資料3「既往調査一覧」の「番号」欄と整合するもので、各文化財情報を抽出した調査資料等を示します。また、「頁」欄は各文化財情報が掲載される調査資料等の頁番号（掲載箇所）を示します。

【有形文化財】（建造物） ※令和4（2022）年度時点で滅失が確実視されたものは「現存確認」欄に「×」を付しました。

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文献番号	頁	現存確認
1	社寺	若電神社社殿	東五十子	近世			5	22	
2	社寺	角折神社社殿	都島	近世			5	22	
3	社寺	八幡大神社本殿 2棟	宮戸	近世	19世紀前期頃	一間社流造、覆屋	5	22 160	
4	社寺	八幡大神社拝殿	宮戸	近世	嘉永5（1852） 年（棟札）		5	22 160	
5	社寺	諏訪神社社殿	仁手	近世			5	22	
6	社寺	稲荷神社社殿	小和瀬	近世			5	22	
7	社寺	立岩寺本堂	滝瀬	近世			5	22	
8	社寺	宝珠寺本堂	牧西	近世			5	22	
9	社寺	宝珠寺山門	牧西	近世			5	22	
10	社寺	宗真院本堂	仁手	近世			5	22	
11	社寺	長興寺本堂	今井	近世			5	22	
12	社寺	八幡神社本殿	児玉町下浅見	近世			5	23	
13	社寺	駒形神社本殿	児玉町蛭川	近世			5	23	
14	社寺	金鑽神社本殿	児玉町入浅見	近世			5	23	
15	社寺	日枝神社社殿	児玉町吉田林	近世			5	23	
16	社寺	玉蓮寺本堂	児玉町本町	近世			5	23	
17	社寺	玉蓮寺鐘つき堂	児玉町本町	近世			5	23	
18	社寺	長泉寺外門	児玉町高柳	近世	幕末	薬医門	5	23 160	
19	社寺	長泉寺山門	児玉町高柳	近世	江戸時代後期	三間一戸楼門、伝慶安3（1650）年 建築	5	23 160	
20	社寺	長泉寺本堂	児玉町高柳	近世			5	23	
21	社寺	天龍寺山門	児玉町金屋	近世			5	23	
22	社寺	正楽寺本堂	児玉町上真下	近世			5	23	
23	社寺	普寛霊場	中央三丁目	近世	江戸	信州御嶽山開闢普寛行者終焉の地 にして、其の霊を祀る	123 195	79 -	

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文献番号	頁	現存確認
24	民家	[個人住宅]	牧西	近世	伝 170 年前 (1972 年当時)	木造切上中二階建 農主、名主、草葺入母屋	1	付表 18	
25	民家	[個人住宅]	傍示堂	近世	伝 170 年前 (1972 年当時)	木造中二階建 名主、鉄板葺切妻、中二階	1	付表 18	
26	民家	[個人住宅]	下仁手			木造二階建 農主、瓦葺切妻	1	付表 18	
27	民家	[個人住宅]	下仁手	近世	幕末	木造二階建 町主、名主、瓦葺切妻、改造大	1	付表 18	
28	民家	[個人住宅]	下仁手	近世	幕末	木造二階建 町主、名主、瓦葺切妻、改造大	1	付表 18	
29	民家	[個人住宅]	下仁手	近世	慶応 2 (1866) 年 (普請帳)	木造中二階建 町主、瓦葺切妻	1	付表 18	
30	民家	[個人住宅]	下仁手	近世	安政 4 (1857) 年頃	木造中二階建 町主、瓦葺切妻	1	付表 18	
31	民家	[個人住宅]	下仁手	近世	慶応 3 (1867) 年頃	木造 町主、瓦葺切妻	1	付表 18	
32	民家	[個人住宅]	小和瀬	近世	慶応元 (1865) 年頃	木造二階建 農主、瓦葺切妻	1	付表 18	
33	民家	[個人住宅]	東今井	近世	慶応 2 (1866) 年頃	木造 草庇 農主、神官、草葺入母屋	1	付表 18	
34	民家	[個人住宅]	仁手	近世	慶応 2 (1866) 年 (普請帳)	木造二階建 農主、名主、瓦葺切妻	1	付表 18	
35	民家	[個人住宅]	児玉町秋山			木造 社主、医家、板葺切妻	1	付表 18	
36	民家	[個人住宅]	児玉町秋山	近世	152 年前 (1972 年当時)	木造中二階建 農主、草葺入母屋	1	付表 18	
37	近代 建築	飯塚医院	千代田	近代	大正 10 (1921) 年頃	木造二階建 取り壊し計画あり (1983 年当時)	4 10	89 334	
38	近代 建築	中沢医院	千代田	近代	大正 15 (1926) 年	木造二階建 施工：小林 (大工)	4	89	
39	近代化 遺産	坂東大橋	国道 462 号、 利根川	近代	昭和 5 (1930) 年	鉄骨橋、新橋架橋 (2004.3.6 開通)、 モニュメント保存 (伊勢崎市側)	8	170	
40	近代化 遺産	十二天池	児玉町秋山	近代	昭和 15 (1940) 年	かんがい用貯水池、設計：高森農 林技官、施工：遠藤組	8 177 265	171 258 口絵、24	
41	近代化 遺産	[個人住宅]		近代			176	265	
42	近代化 遺産	備前渠用水	本庄市	近世	慶長 9 (1604) 年	世界かんがい施設遺産登録、埼玉 県最古の用水路	194	—	
43	近代化 遺産	八幡山陸橋		近代	昭和 6 (1931) 年		265	3	
44	近代化 遺産	金屋高柳の池		近代	大正 14 (1925) 年		265	3 25	
45	近代和 風建築	[個人住宅] (旧大 政商店本庄支店)	銀座	近代	大正 8 (1919) 年	3 月竣工、煉瓦造二階建・木造二 階建、卯建、施工：渋沢武作	2 4 10	5, 71, 112 89 334	
46	近代和 風建築	[個人住宅] 倉庫	銀座	近代	大正 9 (1920) 年	産業施設、倉庫、煉瓦造	10	334	
47	近代和 風建築	—	児玉町八幡山	近代	大正	商業施設、店舗、煉瓦造、卯建付	10	334	
48	近代和 風建築	—	児玉町児玉	近代	明治	住宅、商家建築	10	334	
49	近代和 風建築	[個人住宅]	児玉町児玉	近代	大正 5 (1916) 年	住宅、土蔵造、大正 3 (1914) 年 大火後	10	51 334	
50	近代和 風建築	—	児玉町板倉	近代	明治 16 (1883) 年 (文書)	住宅、土蔵造	10	334	
51	近代和 風建築	—	児玉町児玉	近代		商業施設、店舗、商家造 (土蔵造)	10	334	
52	近代和 風建築	—	新井	近代	大正 (口伝)	住宅、高窓付	10	334	
53	近代和 風建築	[個人住宅]	傍示堂	近代	大正元 (1912) 年 (口伝)	住宅、高窓 (総ヤグラ) 付	10	18 227 334	
54	近代和 風建築	(中林美容院 (旧 児玉郵便局))	児玉町児玉	近代	昭和 9 (1934) 年改装	公共施設、郵便局、木造及び RC 造、 旧登記所	10	20 51 335	
55	近代和 風建築	—	児玉町児玉	近代	昭和 3 (1928) 年 (建築写真)	産業施設、公衆浴場	10	335	
56	近代和 風建築	—	児玉町稲沢	近代		住宅、高窓付	10	335	

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文献番号	頁	現存確認
57	近代和風建築	—	児玉町稲沢	近代		住宅、高窓付	10	335	
58	近代和風建築	—	児玉町小平	近代		住宅、高窓付	10	335	
59	近代和風建築	[個人住宅]	児玉町小平	近代	明治時代前期	住宅、木造三階建、高窓付、養蚕農家、施工：百体観音堂を手掛けた秩父の棟梁	10	51 335	
60	近代和風建築	—	児玉町小平	近代		住宅、高窓付、蚕室	10	335	
61	近代和風建築	—	児玉町長沖	近代		住宅、高窓付	10	335	
62	近代和風建築	—	児玉町児玉	近代		住宅、高窓付	10	335	
63	近代和風建築	—	小和瀬	近代		住宅、高窓付	10	335	
64	近代和風建築	[個人住宅]	宮戸	近代	昭和5(1930)年(大正(口伝))	住宅、高窓(総ヤグラ)付、養蚕農家、ガラス欄間	10	50 335	
65	近代和風建築	(田島屋旅館)	児玉町児玉	近代	大正3(1914)年頃(大正5(1916)年(記録写真))	産業施設、旅館、木造一部三階建、1階住居・2階普通客室・3階上等客室	10	50 335	
66	近代和風建築	[個人住宅]	宮戸	近代	明治元(1868)年(昭和9(1934)年)	商業施設、住宅、養蚕農家、五畝館	10	50 335	
	民家	[個人住宅]	西五十子	近代	伝100年前(1972年当時)	木造切上二階建農主、草葺寄棟	1	付表 18	×
	近代建築	県立本庄高等学校校舎(一部)	柏	近代	大正11(1922)年	木造二階建、「本庄高等学校五十年史」同校編纂委員会(昭和47(1972)年)による	4	89	×
	近代建築	市立西小学校	千代田	近代	大正14(1925)年	木造二階建昭和54(1979)年取壊し予定	4	89	×
	近代建築	本庄警察署	中央	近代	昭和9(1934)年	県指定：旧本庄警察署の後の警察署、RC二階建	4 6	89 97	×
	近代建築	西沢写真館	銀座	近代	昭和1(1926)～2(1927)年	木造三階建取り壊し計画あり(1983年当時)	4 10	89 334	×
	近代建築	本庄市立北泉小学校前館	北堀	近代	大正14(1925)年	木造平屋建、設計者：牧野快助、施工者：上野金作	6	98	×
	近代建築	本庄市立北泉小学校2階建校舎	北堀	近代	昭和13(1938)年	木造二階建	6	99	×
	近代建築	本庄市立西中学校1号館	千代田	近代	昭和2(1927)年	木造二階建、本庄女子中学校時代に建設、一字形片廊下型の洋風校舎	6	100	×
	近代建築	本庄市立西中学校2号館	千代田	近代	明治43(1910)年	木造二階建、本庄女子中学校時代に建設、学校創設以来の校舎	6	100	×
	近代建築	国鉄高崎線本庄駅舎	銀座	近代	大正11(1922)年	木造平屋建、高崎線沿線の戦前木造駅舎	6	102	×
	近代建築	国鉄高崎線本庄駅危険物入倉庫	銀座	近代	不明	煉瓦造平屋建、煉瓦造、かまぼこ型トタン葺のランプ小屋	6	102	×
	近代建築	前本庄市立旭公民館(旧旭村役場)	都島	近代	大正15(1926)年(棟札)	木造二階建、設計・施工者：渡辺重吉、大正2(1913)年の土蔵あり	6	103	×
	近代建築	本庄市立仁手小学校東校舎	仁手	近代	明治43(1910)年	木造平屋建、特別教室を設ける目的で建設された県内最古の木造校舎	6	105	×
	木造校舎	本庄市立旭小学校	都島	近代	昭和12(1937)年	昭和63(1988)年取壊し	7	86 134	×
	木造校舎	本庄市立本庄南小学校	栄	現代	昭和34(1959)年	3月5日竣工平成元(1989)年取壊し	7	86 134	×
	木造校舎	児玉町立共和小学校	児玉町蛭川	近代	昭和3(1928)年		7	86 135	×
	木造校舎	児玉町立秋平小学校	児玉町秋山	近代	昭和12(1937)年	8月竣工	7	86 135	×
	近代化遺産	児玉駅舎	児玉町小平	近代	昭和13(1938)年	現存しない	265	口絵 25	×

※「考古資料」の「所在地」欄は出土地を示します。

※「歴史資料」（石造物）は複数をもとめてまとめているものがあり、「概要」欄にその数を示しています。「年代」欄は、一つの年号が「概要」欄の石造物いずれか1基に対応します（年号の記載数と概要数の差分は年代不詳となります）。判明している年号が全て記載できない場合は、最も古い年号のみを示し、最後に「(他□基)」と付しています。

【有形文化財】（美術工芸品）

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	所蔵元	概要	文献号	頁
1	絵画	絹本着色阿弥陀三尊来迎図	中央	中世	室町	安養院	1幅、60.3×34.4cm、県下に残る阿弥陀如来来迎図の佳品	39	56 139
2	絵画	絹本着色天神像	中央	中世	室町	安養院	1幅、46.8×31.2cm、この種の遺品の中では古いほうに属する	39	57 140
3	絵画	絹本着色仏涅槃図	中央	近世	江戸	安養院	1幅、185.5×127.2cm	39	140
4	絵画	絹本着色釈迦十六善神像	中央	近世	江戸	安養院	1幅、150.3×55.8cm、「恵林」の款記あり	39	140
5	絵画	絹本着色釈迦十八羅漢像	中央	近世	江戸	安養院	1幅、144.0×93.6cm	39	140
6	絵画	絹本淡彩出山釈迦図 黒沢墨山筆	中央	近世	江戸	安養院	1幅、122.2×40.4cm	39	140
7	絵画	絹本墨画淡彩竜頭観音図	中央	近世	江戸	安養院	1幅、170.5×87.2cm	39	140
8	絵画	絹本着色十三仏図	中央	近世	江戸	安養院	1幅、83.1×38.2cm	39	140
9	絵画	絹本墨画寒山拾得図 東泉心越筆	中央	近世	江戸	安養院	1幅、82.3×42.7cm、賛あり	39	140
10	絵画	絹本着色阿字図	中央	近世	江戸	安養院	1幅、87.6×38.4cm	39	140
11	絵画	絹本着色月潭太紋像	中央	近世	江戸	安養院	1幅、88.9×33.5cm、賛あり、天保7（1836）年の年記あり	39	140
12	絵画	紙本墨画淡彩十六羅漢像	中央	近代	明治	安養院	4幅、124.4×52.9cm	39	140
13	絵画	絹本着色豊干像	中央		明（中国）	安養院	1幅、130.4×65.5cm	39	140
14	絵画	絹本着色十三仏図	中央	中世	室町	開善寺	1幅、75.2×30.4cm、賛あり、天正13（1585）年作	39	140
15	絵画	絹本着色即印元夷像	中央	近世	江戸	開善寺	1幅、97.4×41.8cm、第八世、賛あり、宝永5（1708）年作	39	53 55 140
16	絵画	絹本着色梅州宗曇像	中央	近世	江戸	開善寺	1幅、97.3×41.7cm、正徳4（1714）年作	39	53 140
17	絵画	絹本着色徹道元理像	中央	近世	江戸	開善寺	1幅、97.2×41.1cm、正徳4（1714）年作	39	53 140
18	絵画	絹本着色南洲宗混像	中央	近世	江戸	開善寺	1幅、96.2×41.5cm、正徳4（1714）年作	39	53 55 140
19	絵画	絹本着色球山宗温像	中央	近世	江戸	開善寺	1幅、104.8×48.4cm、元文2（1737）年作	39	53 141
20	絵画	紙本墨画淡彩出山釈迦図	中央	近世	江戸	開善寺	1幅、93.3×36.8cm	39	141
21	絵画	紙本着色大量妙丈像	中央	近世	江戸	開善寺	1幅、94.0×40.8cm、第四世	39	141
22	絵画	紙本着色馬翁祖鞋像	中央	近世	江戸	開善寺	1幅、92.7×40.4cm、第九世	39	141
23	絵画	紙本着色要閑禪板像	中央	近世	江戸	開善寺	1幅、107.6×47.1cm、第十世	39	141
24	絵画	絹本着色梁宝禅梁像	中央	近世	江戸	開善寺	1幅、97.8×40.4cm、第十一世	39	141
25	絵画	絹本着色観海祖倫像	中央	近世	江戸	開善寺	1幅、99.6×40.8cm、第十三世	39	141
26	絵画	紙本着色仏涅槃図	都島	近世	江戸	正観寺	1幅、126.2×112.2cm、「仙竜道人」の款記あり	39	141
27	絵画	紙本着色興教大師・弘法大師像・十三仏図	都島	近世	江戸	正観寺	3幅、114.3×37.8cm（十三仏図：114.9×37.5cm）	39	141
28	絵画	紙本着色如意輪観音像 雉岡住東圭筆	都島	近世	江戸	正観寺	1幅、85.2×26.0cm	39	141
29	絵画	紙本着色光明真言曼荼羅図	都島	近世	江戸	正観寺	1幅、90.0×38.3cm	39	141
30	絵画	紙本着色十三仏図	都島	近世	江戸	正観寺	1幅、90.6×38.6cm	39	141

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	所蔵元	概要	文庫番号	頁
31	絵画	紙本着色十三仏図	都島	近世	江戸	正観寺	1幅、83.3×35.0cm、3幅対の内	39	141
32	絵画	紙本着色興教大師像	都島	近世	江戸	正観寺	1幅、83.9×35.0cm、3幅対の内	39	141
33	絵画	紙本着色弘法大師像	都島	近世	江戸	正観寺	1幅、83.9×35.0cm、3幅対の内	39	141
34	絵画	紙本着色聖宝像	都島	近世	江戸	正観寺	1幅、64.4×28.4cm	39	141
35	絵画	紙本着色阿字像	都島	近世	江戸	正観寺	1幅、91.2×38.5cm	39	141
36	絵画	紙本着色仏涅槃図	児玉町太駄	近世	江戸	光福寺	1幅、179.3×161.0cm	39	142
37	絵画	紙本着色虚空蔵菩薩像	児玉町太駄	近世	江戸	光福寺	1幅、83.9×36.3cm	39	142
38	絵画	紙本着色仏涅槃図源陳素筆	児玉町児玉	近世	江戸	實相寺	1幅、177.0×101.6cm	39	142
39	絵画	絹本着色釈迦三尊像源陳素筆	児玉町児玉	近世	江戸	實相寺	3幅、92.0×32.0cm	39	142
40	絵画	絹本着色阿弥陀三尊来迎図	児玉町児玉	近世	江戸	實相寺	1幅、68.3×39.6cm	39	142
41	絵画	絹本着色阿弥陀聖衆来迎図	児玉町児玉	近世	江戸	實相寺	1幅、107.5×52.5cm	39	142
42	絵画	紙本墨画淡彩白衣観音像狩野典信筆	児玉町児玉	近世	江戸	實相寺	1幅、119.5×57.2cm	39	142
43	絵画	紙本墨画淡彩十六羅漢図	児玉町児玉	近世	江戸	實相寺	1幅、129.1×70.7cm	39	142
44	絵画	絹本着色十三仏図	児玉町児玉	近世	江戸	實相寺	1幅、84.5×39.9cm	39	142
45	絵画	絹本着色十三仏図	児玉町児玉	近世	江戸	實相寺	1幅、92.2×36.9cm	39	142
46	絵画	紙本着色法然上人・善導大師像	児玉町児玉	近世	江戸	實相寺	2幅、92.8×40.5cm	39	142
47	絵画	紙本版画善導大師像	児玉町児玉	近世	江戸	實相寺	1幅、117.2×55.6cm、安政6(1859)年の記あり	39	142
48	絵画	絹本着色十三仏図	児玉町下浅見	近世	江戸	成就院	1幅、92.0×36.8cm	39	142
49	絵画	紙本着色両界種子曼荼羅・真言八相像	児玉町下浅見	近世	江戸	成就院	2幅、95.7×37.2cm	39	143
50	絵画	紙本着色不動明王像	児玉町小平	近世	江戸	成就院	1幅、102.8×39.0cm	39	143
51	絵画	絹本墨画淡彩釈迦三尊像	児玉町小平	近世	江戸	成就院	3幅、109.9×35.0cm	39	143
52	絵画	絹本着色不動明王・四天王像	児玉町小平	近世	江戸	成就院	3幅、136.6×69.9cm(中)、137.2×69.3cm(左右)	39	143
53	絵画	紙本墨画淡彩富士山図	児玉町小平	近世	江戸	成就院	1幅、50.5×65.6cm	39	143
54	彫刻	木造馬頭観音菩薩立像	東富田	中世	鎌倉	紫磨観音堂	像高43.8cm、寄木造、玉眼	30	69
55	彫刻	木造毘沙門天立像	仁手	中世	室町	最法寺(県博寄託)	像高88.5cm、寄木造、彫眼古色仕上げ	30	70
56	彫刻	木造阿弥陀如来及び脇侍像	今井	中世	鎌倉～南北朝	長興寺	善光寺式三尊、木彫の大型像としては極めて貴重	30	72
57	彫刻	木造阿弥陀如来坐像	児玉町金屋	中世	文禄4(1595)年	真福寺	像高92.5cm、寄木造、彫眼、像底墨書あり、文禄4(1595)年	30 142 144	80 76 123
58	工芸品	秋山焼 徳利	児玉町秋山	近世近代	幕末～明治		幕末から明治にかけて現在の児玉町秋山で焼かれたやきもの	17	—
59	書跡	諸井春畦：「忘機無物我」		近代		埼玉県立近代美術館	額装	36	19
60	書跡	諸井春畦：「翠南邨居」		近代		個人	額装	36	19
61	書跡	諸井華畦：劉禹錫「陋室銘」		近代		本庄市立歴史民俗資料館	屏風	36	19
62	書跡	諸井華畦：七言二句		近代		個人	軸装	36	19
63	書跡	諸井華畦：「鏡花水月」		近代		個人	額装	36	19

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	所蔵元	概要	文庫番号	頁
64	典籍	鈴木幸輔：『詞華万葉』	千代田	現代	昭和 52 (1977) 年	本庄市立図書館	古径社	33	1
65	典籍	月村敏行：『詩と批評』	千代田	現代	昭和 53 (1978) 年	本庄市立図書館	芹澤出版社	33	1
66	典籍	月村敏行：『埴谷雄高論』	千代田	現代	昭和 53 (1978) 年	本庄市立図書館	講談社	33	1
67	典籍	月村敏行：『批評の原理』	千代田	現代	昭和 49 (1974) 年	本庄市立図書館	国文社	33	1
68	典籍	月村敏行：『江藤淳論』	千代田	現代	昭和 52 (1977) 年	本庄市立図書館	而立書房	33	1
69	典籍	山本容朗：『猫は神さまの贈り物』	千代田	現代	昭和 57 (1982) 年	本庄市立図書館	実業之日本社	33	7
70	典籍	山本容朗：『文壇百話ここだけの話』	千代田	現代	昭和 53 (1978) 年	本庄市立図書館	潮出版社	33	7
71	典籍	山本容朗：『続ここだけの話』	千代田	現代	昭和 54 (1979) 年	本庄市立図書館	潮出版社	33	7
72	典籍	山本容朗：『居酒屋の作家』	千代田	現代	昭和 55 (1980) 年	本庄市立図書館	潮出版社	33	7
73	典籍	山本容朗：『新宿交遊学』	千代田	現代	昭和 55 (1980) 年	本庄市立図書館	潮出版社	33	7
74	典籍	月村敏行：『幻視の鏡』	千代田	現代	昭和 51 (1976) 年	本庄市立図書館	国文社	33	7
75	典籍	宇野信夫：『美しい言葉』	千代田	現代	昭和 58 (1983) 年	本庄市立図書館	講談社	33	7
76	典籍	宇野信夫：『味のある言葉』	千代田	現代	昭和 57 (1982) 年	本庄市立図書館	講談社	33	7
77	典籍	宇野信夫：『しゃれた言葉』	千代田	現代	昭和 56 (1981) 年	本庄市立図書館	講談社	33	7
78	典籍	宇野信夫：『はなし帖』	千代田	現代	昭和 54 (1979) 年	本庄市立図書館	文芸春秋	33	7
79	典籍	宇野信夫：『むかし空の美しく』	千代田	現代	昭和 42 (1967) 年	本庄市立図書館	青蛙房	33	7
80	古文書	〔個人所有〕 文書	栗崎	近世		個人		11	26
81	古文書	〔個人所有〕 文書	栗崎	近世		個人		11	26
82	古文書	〔個人所有〕 文書	本庄市	近世		個人	総数 2,200 点余り、本庄宿問屋及び助郷関係文書	11 19 143	26 257 71
83	古文書	〔個人所有〕 文書	西五十子	近世		個人	目録	11	26
84	古文書	〔個人所有〕 文書	北堀	近世		個人	目録	11	26
85	古文書	〔個人所有〕 文書	本庄市	中世 近世		個人	総数 500 点余り、天正十九年検地帳を含む	11、12、 19、143	26、316、 202、71
86	古文書	〔個人所有〕 文書	都島	近世		個人	目録	11	26
87	古文書	〔個人所有〕 文書	小和瀬	近世		個人		11	26
88	古文書	〔個人所有〕 文書	小和瀬	近世		個人		11	26
89	古文書	市教育委員会	宮戸	近世		本庄市		11	26
90	古文書	〔個人所有〕 文書	児玉町秋山	近世 近代		個人	数量：145 目録	11	26
91	古文書	〔個人所有〕 文書	児玉町秋山	近世 近代		個人	数量：368 目録	11	26
92	古文書	〔個人所有〕 文書	児玉町秋山	近世 近代		個人	数量：128 目録	11	26
93	古文書	〔個人所有〕 文書	児玉町秋山	近世		個人	数量：15 目録	11	26
94	古文書	〔個人所有〕 文書	児玉町秋山	近世 近代		個人	数量：10	11	26
95	古文書	〔個人所有〕 文書	児玉町	中世～ 近代	天正～明治	個人	369 点、児玉、目録・抄録	11 19 252	26 259 25
96	古文書	八幡神社文書	児玉町本町	中世 近世		八幡神社		11	26

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	所蔵元	概要	文庫番号	頁
97	古文書	[個人所有] 文書	児玉町吉田林	近世		個人		11	26
98	古文書	[個人所有] 蒐蔵文書	本庄市	近世	元和～寛永	個人	北葛飾郡中曾根村年貢割付状	19	202
99	古文書	成身院文書	児玉町小平	近世近代	貞享～大正	成身院	304点、小平、縁起・記録、教理、教派、僧侶、祭典、社寺経済、造営・修復	19 27 248	203 121 -
100	古文書	[個人所有] 文書	児玉町	中世近世		個人	191点、児玉、目録・抄録	19 144 252	204 90 1
101	古文書	正観寺文書	都島	近世		正観寺	慶長17(1612)年の検地帳など概して村方関係の史料が残る	19 27	258 119
102	古文書	[個人所有] 文書(検地帳)	児玉町	近世	寛永21(1644)年	個人	飯倉村畠方覚帳(寛永廿一年霜月十一日)	19	259
103	古文書	宝珠寺文書	牧西	近世		宝珠寺	朱印状の写が保存	27	119
104	古文書	宥勝寺文書	栗崎			宥勝寺	法流関係の史料及び仁和寺の直末許可状など、総点数約130点	27	120
105	古文書	開善寺文書	中央			開善寺	残された史料は近世中後期のものが多く、総点数約80点	27	315
106	古文書	増国寺文書	東五十子			増国寺	戦国期の記録五十子記は他に類本が少なく貴重	27	317
107	古文書	[個人所有] 文書	児玉町八幡山	中世～近代	永禄～大正	個人	2,323点、名主、地方文書・家・商業・金融関係、俳諧、町域近世文書最大	144 263	92 55
108	古文書	[個人所有] 文書	児玉町八幡山	中世～近代	安永～大正	個人	256点、名主、問屋、郡中取締役、宗門人別改帳、五人組帳、村高数人別改帳、借家宗門改帳、借家請人帳、公用日記、御用留、八幡学校	144 246	92 -
109	古文書	判取帳	山王堂				縦16.8cm、横12cm、山王堂河岸関係資料	154	84
110	古文書	大字小平区有文書	児玉町小平	近代	明治～大正	小平区	376点、小平、村況(村誌原稿等)、社寺(明細)、産業関係(繭・生糸・織物・桑畑等)、村政(議案報告)、教育	247	-
111	古文書	[個人所有] 文書	児玉町太駄	近世近代	延享～明治	個人	76点、太駄村、子年貢可納割付之事、太駄村往古より御支配替改	249	32
112	古文書	[個人所有] 文書	児玉町太駄	近世近代	寛文～明治	個人	109点、太駄村、御公用覚書、御用村用萬日記、御用留	249	39
113	古文書	[個人所有] 文書	児玉町河内	近世	寛文	個人	7点、河内村、検地水帳、鎮守基金勘定明細帳、地引帳、村絵図	249	49
114	古文書	[個人所有] 文書	児玉町河内	近世	明和～慶応	個人	4点、河内村、算用記、役用控、平塚宿助郷免除願	249	50
115	古文書	[個人所有] 文書	児玉町河内	近世	寛文～慶応	個人	8点、河内村、鉄砲御免願、八幡山領之内支配替覚	249	51
116	古文書	[個人所有] 文書	児玉町河内	近世	宝永～文久	個人	20点、河内村、古書付写、古箏聞傳覚書、往昔傳來記	249	52
117	古文書	[個人所有] 文書	児玉町稲沢	中世～近代	文禄～明治	個人	108点、稲沢、検地帳、名寄帳	250 19	25 258
118	古文書	[個人所有] 文書	児玉町稲沢	近世近代	寛永～明治	個人	225点、稲沢、検地名寄帳、村絵図、年貢勘定帳、皆済目録	250	37
119	古文書	[個人所有] 文書	児玉町元田	近世近代	安永～明治	個人	110点、元田、年貢請取、神社・村芝居帳簿	250	64
120	古文書	[個人所有] 文書	児玉町元田	近世近代	弘化～明治	個人	20点、元田、年貢帳、村絵図	250	73
121	古文書	町立児玉小学校蔵史料	児玉町	近世近代	万治～明治		67点、児玉、目録・抄録	252	99
122	古文書	[個人所有] 文書	児玉町	近世近代	元禄～明治	個人	271点、児玉村、名主・引継ぎ文書、地頭上納金、年貢減免願、酒造高取調べ等	261	1
123	古文書	玉蔵寺文書	児玉町	近世近代	延宝～明治	玉蔵寺	111点、児玉村、朱印改め、本山達書、本堂再建等	261	1
124	古文書	[個人所有] 文書	児玉町金屋	近世近代	享保～大正	個人	89点、金屋村、有力農民、質地証文、借用証文	261	1
125	古文書	[個人所有] 文書	児玉町金屋	近世近代	元禄～明治	個人	34点、金屋村、鍛冶屋	261	2
126	古文書	[個人所有] 文書	児玉町飯倉	近世近代	元禄～明治	個人	260点、飯倉村、名主、名寄帳、年貢割付、年貢取立帳、戸口関係文書等	261	2
127	古文書	[個人所有] 文書	児玉町秋山	近世	明和～寛政	個人	24点、秋山村、割元不正追及、日記類、十二天社再建、本覚院、年貢収納	261	2
128	古文書	[個人所有] 文書	児玉町秋山	近世	元治	個人	2点、秋山村、広木村、用水溜池示談書	261	2
129	古文書	[個人所有] 文書	児玉町秋山	近世近代	元禄～明治	個人	近世:169点、近代:58点、風洞分、検地帳、年貢減免、御用留、村絵図、五人組帳、宗門人別改帳、家数増減帳	261	2

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	所蔵元	概要	文獻番号	頁
130	古文書	[個人所有] 文書	児玉町下浅見	近世 近代	慶応～昭和	個人	16点、下浅見村、名主、御用留	261	2
131	古文書	[個人所有] 文書	児玉町下浅見	近世	延享～文久	個人	25点、下浅見村、真福寺文書、 修繕、寺領、村方出入の仲介	261	2
132	古文書	[個人所有] 文書	児玉町下浅見	近世	文政～天保	個人	2点、下浅見村、村借	261	2
133	古文書	[個人所有] 文書	児玉町下浅見	近世 近代	宝暦～明治	個人	6点、下浅見村	261	2
134	古文書	児玉町水道関係史料、児 玉町水道配水塔関係図面		近代	明治～昭和			265	31
135	古文書	児玉用水関係史料、児玉 用水筒瀬堰堤関係図面		近代	昭和			265	58
136	古文書	金屋村耕地整理組合ト水 利権獲得契約締結ノ件		近代	昭和2(1927) 年			265	62
137	古文書	埼玉県児玉郡秋山村耕 地整理組合事業ノ概況		近代	昭和		秋山十二点池築造に関する書類	265	62
138	考古 資料	旧石器(角錐状石 器)	万年寺	原始	旧石器	本庄市	三空山古墳	49	5
139	考古 資料	旧石器(ナイフ形 石器)	児玉町塩谷	原始	旧石器	本庄市	下原北遺跡	49	5
140	考古 資料	旧石器(ナイフ形 石器)	万年寺	原始	旧石器	本庄市	石神境遺跡	49	5
141	考古 資料	旧石器(ナイフ形 石器)	西五十子	原始	旧石器	本庄市	西五十子田端屋敷遺跡	49	5
142	考古 資料	旧石器(ナイフ形 石器)	児玉町児玉南	原始	旧石器	本庄市	金屋南遺跡	49	5
143	考古 資料	旧石器(ナイフ形 石器)	北堀	原始	旧石器	本庄市	久下東遺跡	49	5
144	考古 資料	旧石器(ナイフ形 石器)	北堀	原始	旧石器	本庄市	久下前遺跡	49	5
145	考古 資料	旧石器(縦長剥片)	北堀	原始	旧石器	本庄市	下田遺跡	49	5
146	考古 資料	旧石器(削器)	児玉町共栄	原始	旧石器	本庄市	塚島遺跡	49	5
147	考古 資料	旧石器(尖頭器)	万年寺	原始 古代	旧石器～縄文 草創期	本庄市	三空山遺跡	49	5
148	考古 資料	旧石器(尖頭器)	西富田	原始	旧石器	本庄市	浅見山I遺跡	49	5
149	考古 資料	旧石器(ナイフ形 石器)	西富田	原始	旧石器	本庄市	浅見山I遺跡	49	5
150	考古 資料	旧石器(荒屋型彫 刻刀形石器)	西富田	原始	旧石器	本庄市	浅見山I遺跡	49	5
151	考古 資料	旧石器(搔器)	西富田	原始	旧石器	本庄市	浅見山I遺跡	49	5
152	考古 資料	旧石器(剥片)	西富田	原始	旧石器	本庄市	浅見山I遺跡	49	5
153	考古 資料	旧石器(小型石器)	西富田	原始	旧石器	本庄市	浅見山I遺跡	49	5
154	考古 資料	縄文土器	北堀	原始	縄文 草創期	本庄市	宥勝寺北裏遺跡	49	6
155	考古 資料	縄文土器	西富田	原始	縄文 早期	本庄市	浅見山I遺跡	49	6
156	考古 資料	縄文土器(深鉢)	児玉町秋山	原始	縄文 前期	本庄市	秋山中山遺跡	49	6
157	考古 資料	石器	児玉町秋山	原始	縄文 前期	本庄市	秋山中山遺跡	49	6
158	考古 資料	縄文土器(深鉢)	児玉町秋山	原始	縄文 前期	本庄市	秋山中山遺跡	49	7
159	考古 資料	縄文土器(深鉢)	児玉町宮内	原始	縄文 前期	本庄市	宮内上ノ原遺跡	49	7
160	考古 資料	縄文土器(深鉢)	児玉町秋山	原始	縄文 前期	本庄市	秋山中山遺跡	49	8
161	考古 資料	縄文土器(小型深 鉢)	児玉町秋山	原始	縄文 前期	本庄市	秋山中山遺跡	49	8
162	考古 資料	縄文土器(浅鉢)	児玉町秋山	原始	縄文 前期	本庄市	秋山中山遺跡	49	8

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	所蔵元	概要	文庫番号	頁
163	考古資料	縄文土器（深鉢）	児玉町秋山	原始	縄文 前期	本庄市	秋山竹ノ原遺跡	49	8
164	考古資料	縄文土器（深鉢）	児玉町宮内	原始	縄文 前期	本庄市	天田遺跡	49	8
165	考古資料	縄文土器（深鉢）	児玉町秋山	原始	縄文 前期	本庄市	秋山中山遺跡	49	8
166	考古資料	石器	児玉町秋山	原始	縄文 前期	本庄市	秋山中山遺跡	49	8
167	考古資料	石棒	児玉町宮内	原始	縄文 前期	本庄市	宮内上ノ原遺跡	49	8
168	考古資料	縄文土器（深鉢）	児玉町共栄	原始	縄文 中期	本庄市	新宮遺跡	49	9
169	考古資料	縄文土器（深鉢）	児玉町共栄	原始	縄文 中期	本庄市	新宮遺跡	49	9
170	考古資料	縄文土器（深鉢）	児玉町共栄	原始	縄文 中期	本庄市	新宮遺跡	49	10
171	考古資料	縄文土器（深鉢）	児玉町児玉南	原始	縄文 中期	本庄市	金屋南遺跡	49	10
172	考古資料	石器	児玉町児玉南	原始	縄文 中期	本庄市	金屋南遺跡	49	10
173	考古資料	石棒	児玉町児玉南	原始	縄文 中期	本庄市	金屋南遺跡	49	11
174	考古資料	土製耳飾	児玉町共栄	原始	縄文 中期	本庄市	新宮遺跡	49	11
175	考古資料	土偶・土製耳飾	児玉町下真下	原始	縄文 後・晩期	本庄市	藤塚遺跡	49	11
176	考古資料	弥生土器（壺・甕・高坏）	児玉町塩谷	原始	弥生 後期	本庄市	塩谷平氏ノ宮遺跡	49	12
177	考古資料	石器	児玉町塩谷	原始	弥生 後期	本庄市	塩谷平氏ノ宮遺跡	49	12
178	考古資料	弥生土器（壺）	日の出	原始	弥生 後期	本庄市	薬師堂遺跡	49	13
179	考古資料	弥生土器（甕）	児玉町塩谷	原始	弥生 後期	本庄市	真鏡寺後遺跡	49	13
180	考古資料	土師器（壺・小型台付甕・高坏）	北堀	古代	3世紀後半	本庄市	北堀新田前遺跡2号墓	49	14
181	考古資料	土師器（壺・小型台付甕・器台）	北堀	古代	4世紀前半	本庄市	北堀新田前遺跡3号墓	49	14
182	考古資料	土師器（壺）	西富田	古代	4世紀前半	本庄市	浅見山I遺跡3号方形周溝墓	49	15
183	考古資料	土師器（壺・高坏・鉢）	西富田	古代	4世紀前半	本庄市	浅見山I遺跡8号方形周溝墓	49	15
184	考古資料	壺型埴輪	美里町関	古代	4世紀後半	本庄市	川輪聖天塚古墳	49	16
185	考古資料	円筒埴輪・朝顔形埴輪	小島	古代	5世紀後半	本庄市	上前原5号墳	49	18
186	考古資料	円筒埴輪・朝顔形埴輪	北堀	古代	5世紀後半	本庄市	西五十子44号墳	49	18
187	考古資料	円筒埴輪・朝顔形埴輪	北堀	古代	5世紀後半	本庄市	西五十子6号墳	49	18
188	考古資料	円筒埴輪・朝顔形埴輪	東五十子	古代	5世紀後半	本庄市	東五十子17号墳	49	18
189	考古資料	円筒埴輪・朝顔形埴輪	東五十子	古代	5世紀後半	本庄市	長沖137号墳	49	18
190	考古資料	壺を運ぶ女子人物埴輪	万年寺	古代	5世紀後半	本庄市	東五十子23号墳	49	19
191	考古資料	琴を弾く男子人物埴輪	万年寺	古代	5世紀後半	本庄市	東五十子23号墳	49	19
192	考古資料	馬形埴輪	万年寺	古代	5世紀後半	本庄市	三杵山7号墳	49	20
193	考古資料	家形埴輪	日の出	古代	6世紀前半	本庄市	石神境古墳	49	20
194	考古資料	家形埴輪	小島	古代	6世紀後半	本庄市	石神境古墳	49	21
195	考古資料	家形埴輪	小島	古代	6世紀後半	本庄市	伝・諏訪道満古墳	49	21

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	所蔵元	概要	文庫番号	頁
196	考古資料	男子人物埴輪	小島	古代	6世紀後半	本庄市	山の神古墳	49	22
197	考古資料	女子人物埴輪	小島	古代	6世紀後半	本庄市	前の山古墳	49	23
198	考古資料	女子人物埴輪	北堀	古代	6世紀後半	本庄市	せきね古墳	49	23
199	考古資料	鬚形埴輪	万年寺	古代	6世紀後半	本庄市	伝・諏訪道満古墳	49	26
200	考古資料	鬚形埴輪	万年寺	古代	6世紀後半	本庄市	宥勝寺裏埴輪窯跡	49	26
201	考古資料	土製・石製模造品と紡錘車(土製馬形模造品)	西富田	古代	5世紀後半	本庄市	西富田新田遺跡	49	27
202	考古資料	土製・石製模造品と紡錘車(土製鏡形模造品)	西富田	古代	5世紀後半	本庄市	西富田新田遺跡	49	27
203	考古資料	土製・石製模造品と紡錘車(雛形土器)	西富田	古代	5世紀後半	本庄市	西富田新田遺跡	49	27
204	考古資料	土製・石製模造品と紡錘車(石製剣形模造品)	西富田	古代	5世紀後半	本庄市	西富田新田遺跡	49	27
205	考古資料	土製・石製模造品と紡錘車(石製円盤形模造品)	西富田	古代	5世紀後半	本庄市	西富田新田遺跡	49	27
206	考古資料	土製・石製模造品と紡錘車(石製勾玉形模造品)	西富田	古代	5世紀後半	本庄市	西富田新田遺跡	49	27
207	考古資料	土製・石製模造品と紡錘車(砥石)	西富田	古代	5世紀後半	本庄市	西富田新田遺跡	49	27
208	考古資料	土製・石製模造品と紡錘車(土製紡錘車)	西富田	古代	5世紀後半	本庄市	西富田新田遺跡	49	27
209	考古資料	土製・石製模造品と紡錘車(石製紡錘車)	西富田	古代	5世紀後半	本庄市	西富田新田遺跡	49	27
210	考古資料	須恵器(坏)	児玉町塩谷	古代	5世紀後半	本庄市	ミカド遺跡	49	28
211	考古資料	須恵器(甗)	児玉町塩谷	古代	5世紀後半	本庄市	ミカド遺跡	49	28
212	考古資料	須恵器(把手付碗)	日の出	古代	5世紀後半	本庄市	薬師堂東遺跡	49	28
213	考古資料	須恵器(坏)	日の出	古代	5世紀後半	本庄市	薬師堂東遺跡	49	28
214	考古資料	須恵器(甗)	日の出	古代	5世紀後半	本庄市	薬師堂東遺跡	49	28
215	考古資料	鉄製農具・砥石(鍬鋤先)	東五十子	古代	5世紀後半	本庄市	東五十子城跡遺跡10号住居跡	49	28
216	考古資料	鉄製農具・砥石(斧)	東五十子	古代	5世紀後半	本庄市	東五十子城跡遺跡11号住居跡	49	28
217	考古資料	鉄製農具・砥石(鉈)	東五十子	古代	5世紀後半	本庄市	東五十子城跡遺跡12号住居跡	49	28
218	考古資料	鉄製農具・砥石(鑿)	東五十子	古代	5世紀後半	本庄市	東五十子城跡遺跡13号住居跡	49	28
219	考古資料	鉄製農具・砥石(鎌)	東五十子	古代	5世紀後半	本庄市	東五十子城跡遺跡14号住居跡	49	28
220	考古資料	鉄製農具・砥石(鋸)	東五十子	古代	5世紀後半	本庄市	東五十子城跡遺跡15号住居跡	49	28
221	考古資料	鉄製農具・砥石(摘鎌)	東五十子	古代	5世紀後半	本庄市	東五十子城跡遺跡16号住居跡	49	28
222	考古資料	鉄製農具・砥石(鋸)	東五十子	古代	5世紀後半	本庄市	東五十子城跡遺跡17号住居跡	49	28
223	考古資料	鉄製農具・砥石(砥石)	寿	古代	5世紀後半	本庄市	諏訪新田遺跡	49	28
224	考古資料	石製玉類・耳環・鉄鍬(水晶製勾玉)	児玉町児玉南	古代	6～7世紀	本庄市	長沖3号墳	49	29
225	考古資料	石製玉類・耳環・鉄鍬(瑪瑙製勾玉)	児玉町児玉南	古代	6～7世紀	本庄市	長沖3号墳	49	29
226	考古資料	石製玉類・耳環・鉄鍬(碧玉製勾玉)	児玉町児玉南	古代	6～7世紀	本庄市	長沖3号墳	49	29
227	考古資料	石製玉類・耳環・鉄鍬(碧玉製管玉)	児玉町児玉南	古代	6～7世紀	本庄市	長沖3号墳	49	29
228	考古資料	石製玉類・耳環・鉄鍬(水晶製切子玉)	児玉町児玉南	古代	6～7世紀	本庄市	長沖3号墳	49	29

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	所蔵元	概要	文庫番号	頁
229	考古資料	石製玉類・耳環・鉄鏃(金銅製耳環)	児玉町児玉南	古代	6～7世紀	本庄市	長沖30号墳	49	29
230	考古資料	石製玉類・耳環・鉄鏃	児玉町児玉南	古代	6～7世紀	本庄市	長沖30号墳	49	29
231	考古資料	重曹ガラス玉	児玉町児玉南	古代	6世紀後半	本庄市	長沖203号墳	49	30
232	考古資料	ガラス小玉鑄型	日の出	古代	7世紀	本庄市	葉師堂東遺跡	49 163	30 31
233	考古資料	帯金具(丸柄・巡方)	下野堂	古代	8世紀	本庄市	開拓1号墳	49	31
234	考古資料	石製紡錘車	栄	古代	9世紀	本庄市	葉師元屋舗遺跡	49	32
235	考古資料	石製紡錘車	東五十子	古代	9世紀	本庄市	東五十子田端屋敷遺跡	49	32
236	考古資料	石製紡錘車	東五十子	古代	9世紀	本庄市	東五十子田端屋敷遺跡	49	32
237	考古資料	墨書土器	西富田	古代	9世紀	本庄市	大久保山遺跡	49	33
238	考古資料	八稜鏡	西富田	古代	10世紀	本庄市	大久保山遺跡ⅢA地区1号墓	49	33
239	考古資料	黒釉広口壺	栗崎	中世	13世紀	本庄市	大久保山寺院跡	49	34
240	考古資料	瀬戸灰釉瓶子	栗崎	中世	13世紀	本庄市	大久保山寺院跡	49	34
241	考古資料	蔵骨器	栗崎	中世	13世紀	本庄市	大久保山寺院跡	49	34
242	考古資料	蔵骨器	西富田	中世	13世紀	本庄市	社具路遺跡	49	34
243	考古資料	内耳鍋・片口鉢他	東五十子	中世	15世紀後半	本庄市	五十子陣跡	49	35
244	考古資料	内耳鍋・片口鉢他(瀬戸播鉢)	東五十子	中世	15世紀後半	本庄市	五十子陣跡	49	35
245	考古資料	内耳鍋・片口鉢他	東五十子	中世	15世紀後半	本庄市	五十子陣跡	49	35
246	考古資料	内耳鍋・片口鉢他(香炉)	東五十子	中世	15世紀後半	本庄市	五十子陣跡	49	35
247	考古資料	内耳鍋・片口鉢他(手焙)	東五十子	中世	15世紀後半	本庄市	五十子陣跡	49	35
248	考古資料	白磁小皿・角坏	東五十子	中世	15世紀後半	本庄市	五十子陣跡	49	36
249	考古資料	白磁小皿・角坏	東五十子	中世	15世紀後半	本庄市	五十子陣跡	49	36
250	考古資料	かわらけ・坩堝	東五十子	中世	15世紀後半	本庄市	五十子陣跡	49	36
251	考古資料	かわらけ・坩堝	東五十子	中世	15世紀後半	本庄市	五十子陣跡	49	36
252	考古資料	かわらけ・坩堝(耳皿)	東五十子	中世	15世紀後半	本庄市	五十子陣跡	49	36
253	考古資料	秋山般若寺古瓦		中世	徳治2(1307)年		埼玉県における記年銘入りの最古の瓦	68 156	22 5
254	考古資料	個人所蔵出土品	秋平	古代	古墳		金環7、管玉、切子玉、曲玉、鉄鏃等	125	5
255	考古資料	寺山廃寺出土品	児玉町河内	古代			寺山廃寺の風鐸(市指定有形文化財)、瓦塔、須恵器、土師器	139	118
256	考古資料	旭・小島古墳群出土品		古墳			碧玉製石剣	150	21
257	考古資料	御手長古墳(旭・小島古墳群)出土品		古墳			金環8、丸玉243、大刀1、鉄鏃86、人物埴輪2、家型埴輪1、※人物埴輪1：市指定	150	21
258	考古資料	前山2号墳(大久保山古墳群)出土品		古墳	5世紀前半		刀子3、鎌2、錡1、鏡2、剣2	150	24
259	考古資料	大久保山寺院跡出土品	栗崎 ほか	中世	鎌倉・室町		板石塔婆、五輪塔、黄瀬戸瓶子、片口鉢、剣尖文、偏行唐草文軒平瓦、巴文鐙瓦等	150 178	25 -
260	考古資料	公卿塚古墳出土品	児玉町	古代			円墳、造り出し付、普通円筒埴輪、朝顔形埴輪、形象埴輪、石製模造品(斧、直刀鎌、刀子、白玉、ガラス小玉)	151	144
261	考古資料	北廓遺跡出土品	今井北廓1123-1	中世	15世紀		覆土中、かわらけ、内耳鍋、ほうろく、石臼	153	27

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	所蔵元	概要	文獻番号	頁
262	考古資料	古井戸遺跡出土品	児玉町共栄、下真下	中世	13世紀後半		常滑甕片	153	27
263	考古資料	真鏡寺出土瓦	児玉町	中世				156	5
264	考古資料	西光寺跡出土瓦		中世				156	5
265	考古資料	社具路遺跡出土瓦		中世				156	5
266	考古資料	北堀新田前遺跡出土品(二重口縁壺・壺・小形台付壺・高杯・器台)				本庄市	本庄市教育委員会(本庄早稲田の杜ミュージアム)所蔵	163	31
267	考古資料	壺形埴輪(川輪聖天塚古墳)				本庄市	本庄市教育委員会(本庄早稲田の杜ミュージアム)所蔵	163	31
268	考古資料	銀象嵌円頭太刀装具	本庄	古代	古墳		重要美術品、古墳時代の工芸美術	184	18
269	歴史資料	武州小平村 観世音堂 算額	児玉町小平	近世	文化8(1811)年	観世音堂	文化8(1811)年8月	15	27
270	歴史資料	武州八幡山町 八幡宮 算額	児玉町八幡山	近世	安政3(1856)年	八幡宮	安政3(1856)年8月15日	15	90
271	歴史資料	中仙道本庄駅 金鑽明神社 算額	千代田	近世	安政5(1858)年	金鑽神社	安政5(1858)年9月	15	97
272	歴史資料	武州小平村 観音境内 算額	児玉町小平	近世	安政5(1858)年	観世音堂	安政5(1858)年10月	15	98
273	歴史資料	本庄市沼和田 聖天宮 算額	沼和田	近代	明治27(1894)年	聖天宮	明治27(1894)年4月	15	171
274	歴史資料	八幡神社俳句奉額	児玉町児玉	近代	明治時代初期	八幡神社	2種3枚、春秋庵系の俳人の額、久米逸淵・川村硯布等の名	144	122
275	歴史資料	相撲奉額	児玉町児玉	近代	昭和26(1951)年	八幡神社	随神門に3枚掛かる、八幡相撲と関連か	144	122
276	歴史資料	俳句奉額	児玉町八幡山	近世	寛政11(1799)年銘		木製墨書、本庄・児玉の俳人等、縦42cm横96cm	144	124

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	頁
277	歴史資料	板石塔婆(宥宝寺墓地)	西富田			5基	22
278	歴史資料	板石塔婆[個人所有]	南			3基	22
279	歴史資料	板石塔婆(末広町)	末広町			1基	22
280	歴史資料	板石塔婆[個人所有]	栗崎	中世	建長8(1256)年	1基	22
281	歴史資料	板石塔婆[個人所有]	西五十子	中世	元徳元(1329)年	1基	22
282	歴史資料	板石塔婆[個人所有]	西五十子			1基	22
283	歴史資料	板石塔婆[個人所有]	西五十子	中世	延文2(1357)年	5基(うち市指定1)	22
284	歴史資料	板石塔婆(増国寺)	東五十子			1基	22
285	歴史資料	板石塔婆[個人所有]	牧西			2基	22
286	歴史資料	板石塔婆[個人所有]	牧西			1基	22
287	歴史資料	板石塔婆(立岩寺墓地)	滝瀬			4基	22
288	歴史資料	板石塔婆[個人所有]	滝瀬			2基	22
289	歴史資料	板石塔婆[個人所有]	滝瀬	中世	嘉歴3(1328)年	1基	22
290	歴史資料	板石塔婆(富田寺墓地)	東富田			1基	22
291	歴史資料	板石塔婆(共同墓地)	東富田			1基	22
292	歴史資料	板石塔婆(正観寺)	都島			2基	22
293	歴史資料	板石塔婆(本庄公民館)	中央	中世	延文(1356-1361)	3基	22

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	頁
294	歴史資料	板石塔婆(真福寺)	児玉町下浅見			2基	22
295	歴史資料	板石塔婆[個人所有]	児玉町下浅見			1基	22
296	歴史資料	板石塔婆[個人所有]	児玉町下浅見	中世	応安8(1375)年	4基、結晶片岩	22 48
297	歴史資料	板石塔婆(成就院)	児玉町下浅見	中世	至徳2(1385)年	1基、結晶片岩	22 48
298	歴史資料	板石塔婆[個人所有]	児玉町下真下			1基	22
299	歴史資料	板石塔婆[個人墓地]	児玉町下真下			1基	22
300	歴史資料	板石塔婆[個人墓地]	児玉町下真下	中世	嘉歴元(1326)年 観応元(1350)年 文和4(1355)年	8基、結晶片岩	48
301	歴史資料	板石塔婆(能淵寺)	児玉町蛭川	中世	応安5(1372)年	2基、結晶片岩	22 48
302	歴史資料	板石塔婆[個人所有]	児玉町蛭川中郭	中世	寶徳3(1451)年	1基、結晶片岩	22 48
303	歴史資料	板石塔婆(延命寺)	児玉町蛭川193			2基	22
304	歴史資料	板石塔婆[個人所有]	児玉町下浅見鷺山			1基	22
305	歴史資料	板石塔婆[個人墓地]	児玉町入浅見大塚			2基	22
306	歴史資料	板石塔婆[個人所有]	児玉町上真下八幡方			1基	22
307	歴史資料	板石塔婆[個人所有]	児玉町上真下西浦	中世	延徳2(1490)年	2基、結晶片岩	22 48
308	歴史資料	板石塔婆(正楽寺)	児玉町上真下原	中世	康永□(1342-1345)年	4基、結晶片岩	22 48
309	歴史資料	板石塔婆[個人所有]	児玉町上真下中内而			3基	22
310	歴史資料	板石塔婆[個人所有]	児玉町上真下東			1基	22

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	燐鈣
311	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町蛸川新田			1基	22
312	歴史資料	板石塔婆 (墓地)	児玉町入浅見久保			1基	22
313	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町上真下南			4基	22
314	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町上真下南			2基	22
315	歴史資料	板石塔婆 [個人墓地]	児玉町上真下南	中世	元徳元 (1329)年	2基、結 晶片岩	22 48
316	歴史資料	板石塔婆 (堂の前墓地)	児玉町吉田林堂の前			1基	22
317	歴史資料	板石塔婆 [個人墓地]	児玉町児玉下町大道北			3基	22
318	歴史資料	板石塔婆(大久保共同墓地)	児玉町児玉下町			1基	22
319	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町八幡山			1基	22
320	歴史資料	板石塔婆 (浄眼寺)	児玉町八幡山			2基	22
321	歴史資料	板石塔婆 (玉蔵寺)	児玉町児玉	中世	弘安3 (1280)年	3基、結 晶片岩	22 48
322	歴史資料	板石塔婆 (玉蓮寺)	児玉町児玉本町	中世	嘉元2(1304)年 元徳2(1330)年 康永2(1343)年	6基、結晶片岩 (うち市指定1)	22 48
323	歴史資料	板石塔婆 (児玉公民館)	児玉町児玉				22
324	歴史資料	板石塔婆 (法養寺)	児玉町児玉	中世	文安2 (1445)年	7基、結 晶片岩	22 48 144
325	歴史資料	板石塔婆 (竜清寺)	児玉町保木野	中世	乾元2 (1303)年	4基、結 晶片岩	22 48
326	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町保木野	中世	貞治3 (1364)年	4基(うち 市指定1)	22
327	歴史資料	板石塔婆 [個人墓地]	児玉町保木野			3基	22
328	歴史資料	板石塔婆 (共同墓地)	児玉町田端	中世	応永12 (1405)年	4基、結 晶片岩	22 48
329	歴史資料	板石塔婆 [個人供養地]	児玉町田端中原	中世	応永12 (1405)年	48基、結 晶片岩	22 48
330	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町田端			3基	22
331	歴史資料	板石塔婆 (真鏡寺)	児玉町塩谷			4基	22
332	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町塩谷	中世	文保2(1318)年 元弘2(1332)年	4基、結 晶片岩	22 48
333	歴史資料	板石塔婆 (天竜寺)	児玉町金屋			9基	22
334	歴史資料	板石塔婆 [個人墓地]	児玉町宮内阿久津	中世	嘉元2 (1304)年	7基	22
335	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町宮内飯宿前	中世	永仁(1293- 1299)	1基、結 晶片岩	22 48
336	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町宮内阿久津			1基	22
337	歴史資料	板石塔婆 (法性寺)	児玉町飯倉北			1基	22
338	歴史資料	板石塔婆 [個人墓地]	児玉町飯倉上洪田			1基	22
339	歴史資料	板石塔婆 [個人墓地]	児玉町塩谷			2基	22
340	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町塩谷	中世	暦応3 (1340)年	1基、結 晶片岩	22 48
341	歴史資料	板石塔婆 [個人墓地]	児玉町塩谷	中世	延文2 (1357)年	1基、結 晶片岩	22 48
342	歴史資料	板石塔婆 (淵竜寺墓地)	児玉町金屋倉林	中世	元応元 (1319)年	4基、結 晶片岩	22 48
343	歴史資料	板石塔婆 (恵日寺)	児玉町長沖	中世	正安(1299- 1302)	4基、結 晶片岩	22 48

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	燐鈣
344	歴史資料	板石塔婆 [個人墓地]	児玉町長沖冨家の上	中世	元享(1321- 1324)	1基、結 晶片岩	22 48
345	歴史資料	板石塔婆 (観音堂)	児玉町飯倉山崎下南			1基	22
346	歴史資料	板石塔婆 [私有地畑]	児玉町高柳間の田			1基	22
347	歴史資料	板石塔婆 (観音寺墓地)	児玉町高柳			1基	22
348	歴史資料	板石塔婆 (虚空蔵尊)	児玉町高柳江之浜			2基	22
349	歴史資料	板石塔婆 (長泉寺)	児玉町高柳			9基	22
350	歴史資料	板石塔婆 (光福寺)	児玉町宮内背戸谷			3基	22
351	歴史資料	板石塔婆 (風洞共同墓地)	児玉町秋山			1基	22
352	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町秋山			1基	22
353	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町秋山			4基	22
354	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町秋山			1基	22
355	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町秋山塚原			1基	22
356	歴史資料	板石塔婆 [個人墓地]	児玉町秋山塚原			1基	22
357	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町秋山塚原			1基	22
358	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町秋山四反畑			1基	22
359	歴史資料	板石塔婆 [個人墓地]	児玉町秋山			1基	22
360	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町秋山			2基	22
361	歴史資料	板石塔婆 (日輪寺)	児玉町秋山			1基	22
362	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町秋山			1基、結 晶片岩	22 48
363	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町秋山			2基	22
364	歴史資料	板石塔婆 (直正寺)	児玉町秋山	中世	延慶2 (1309)年	1基、結 晶片岩	22 48
365	歴史資料	板石塔婆 (本覚院)	児玉町秋山中通	中世	寛正5 (1464)年	3基、結 晶片岩	22 48
366	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町秋山			1基	22
367	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町秋山	中世	文保元 (1317)年	3基、結 晶片岩	22 48
368	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町秋山			1基	22
369	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町秋山			5基	22
370	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町秋山後内手			2基	22
371	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町小平			1基	22
372	歴史資料	板石塔婆 (石仏百体観音)	児玉町			1基	22
373	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町元田			1基	22
374	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町元田			1基	22
375	歴史資料	板石塔婆 (後元田墓地)	児玉町元田			1基	22
376	歴史資料	板石塔婆([私有地]西側薬師堂跡)	児玉町元田	中世	永徳(1381- 1384)	7基、結 晶片岩	22 48

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	建群
377	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町 稲沢			3基	22
378	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町 稲沢			1基	22
379	歴史資料	板石塔婆 [個人墓地]	児玉町 稲沢			1基	22
380	歴史資料	板石塔婆 (太駄沢戸口)	児玉町			1基	22
381	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町 河内			7基	22
382	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町 河内勝沢			9基	22
383	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町 河内下勝沢			2基	22
384	歴史資料	板石塔婆 (荒神堂前)	児玉町 河内下勝沢			1基	22
385	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町 河内神子沢			1基	22
386	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町 河内神子沢	中世	永徳2 (1382)年	13基、 結晶片岩	22 48
387	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町 太駄下谷戸			1基	22
388	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町 太駄			7基	22
389	歴史資料	板石塔婆 (正覚寺)	児玉町 太駄小塚	中世	文永5 (1268)年	3基、結 晶片岩	22 48
390	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町 太駄小塚			3基	22
391	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町 太駄沢戸口			1基	22
392	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町 宮内阿久戸			4基	22
393	歴史資料	板石塔婆 [個人所有]	児玉町 太駄横畑			5基	22
394	歴史資料	板石塔婆	児玉町 保木野	中世	嘉元元 (1303)年	結晶片 岩	48
395	歴史資料	板石塔婆	児玉町 宮内阿久津	中世	延慶元 (1308)年	結晶片 岩	48
396	歴史資料	板石塔婆	児玉町 塩谷	中世	建武2 (1335)年	結晶片 岩	48
397	歴史資料	板石塔婆	児玉町 児玉	中世	貞治6 (1367)年	結晶片 岩	48
398	歴史資料	放光寺 中世石造物	山王堂	中世		石仏2	46
399	歴史資料	正覚院跡 中世石造物	小和瀬	中世		宝篋印塔3、 五輪塔7	46
400	歴史資料	薬師堂 中世石造物	小和瀬	中世	宝治丁未 (1247)	宝篋印塔1、 その他1(う ち市指定1)	46
401	歴史資料	宝珠寺 中世石造物	牧西	中世	応安7(1374)年 永徳元(1381)年	宝篋印塔2、 五輪塔2	46
402	歴史資料	共同墓地 中世石造物	寿	中世		五輪塔 1	46
403	歴史資料	久下塚墓地 中世石造物	見福	中世		五輪塔 1	46
404	歴史資料	宥宝寺 中世石造物	西富田	中世		五輪塔 8	46
405	歴史資料	共同墓地 中世石造物	東富田	中世		五輪塔 1	46
406	歴史資料	薬師堂 中世石造物	今井	中世		宝篋印塔5、 五輪塔9	46
407	歴史資料	光明寺 中世石造物	四方田	中世		宝篋印塔1、 五輪塔6	46
408	歴史資料	[個人墓地] 中世石造物	栗崎	中世	天文12(1543)年 天文17(1548)年	宝篋印塔5、 五輪塔7	46
409	歴史資料	[個人所有] 中世石造物	栗崎	中世		五輪塔 1	46

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	建群
410	歴史資料	宥勝寺 中世石造物	栗崎	中世	大永3(1523)年 永祿4(1561)年	宝篋印塔2、五 輪塔27、石仏1 (うち市指定1)	46
411	歴史資料	早稲田大学考古資 料館中世石造物	栗崎	中世	応永13 (1406)年	五輪塔 3	46
412	歴史資料	東谷中世墳墓址 中世石造物	栗崎	中世		宝篋印塔 25、石仏1	46
413	歴史資料	増国寺 中世石造物	東五十 子	中世		五輪塔 1	46
414	歴史資料	東五十子城遺跡 中世石造物	東五十 子	中世	文安5 (1448)年	宝篋印塔4、 五輪塔4	46
415	歴史資料	不動寺 中世石造物	西五十 子	中世	文明元 (1469)年	五輪塔4、 石仏1(うち 市指定1)	46
416	歴史資料	台遺跡 中世石造物	西五十 子字台	中世	応永22(1415)年 永享13(1441)年	宝篋印塔1、 五輪塔1	46
417	歴史資料	西五十子古墳群 中世石造物	北堀	中世	康暦2 (1380)年	五輪塔 1	46
418	歴史資料	慈恩寺 中世石造物	中央	中世		石仏1	46
419	歴史資料	安養院 中世石造物	中央	中世		五輪塔1、 石仏1	46
420	歴史資料	正観寺 中世石造物	都島 864	中世		五輪塔 1	46
421	歴史資料	宝輪寺 中世石造物	沼和田 869	中世		五輪塔 4	46
422	歴史資料	宗真院 中世石造物	仁手 267	中世		五輪塔 3	46
423	歴史資料	立岩寺 中世石造物	滝瀬 1420	中世		五輪塔 5	46
424	歴史資料	観音堂 中世石造物	堀田 1001	中世		宝篋印 塔1	46
425	歴史資料	本庄城跡 中世石造物	台町城 山	中世		宝篋印塔1、 五輪塔4	46
426	歴史資料	旭小島古墳群地原 屋敷中世石造物	下野堂	中世		五輪塔 1	46
427	歴史資料	市理蔵文化財セ ンター中世石造物	西牧 1137	中世		宝篋印 塔1	46
428	歴史資料	真福寺 中世石造物	児玉町 下浅見	中世	元和9 (1623)年	宝篋印塔1、 五輪塔8	46 245
429	歴史資料	[個人所有] 中世石造物	児玉町 下浅見	中世		五輪塔 4	46 245
430	歴史資料	成就院墓地 中世石造物	児玉町 下浅見	中世		五輪塔 9	46 245
431	歴史資料	[個人所有] 中世石造物	児玉町 下浅見	中世		宝篋印塔1、 五輪塔1	46 245
432	歴史資料	[個人所有] 中世石造物	児玉町 下浅見	中世		宝篋印塔2、 五輪塔3	46 245
433	歴史資料	工ボ神様 中世石造物	児玉町 下浅見	中世		五輪塔 4	46 245
434	歴史資料	[個人墓地] 中世石造物	児玉町 下浅見	中世		五輪塔 5	46 245
435	歴史資料	成就院墓地 中世石造物	児玉町 下浅見	中世		五輪塔 1	46
436	歴史資料	観音堂墓地 中世石造物	児玉町 入浅見	中世		五輪塔 10	46 245
437	歴史資料	阿弥陀堂墓地 中世石造物	児玉町 入浅見	中世		五輪塔 2	46 245
438	歴史資料	城の内遺跡 中世石造物	児玉町 入浅見 見字城の内	中世		宝篋印塔1、 五輪塔3	46 245
439	歴史資料	能淵寺 中世石造物	児玉町 蛭川	中世		宝篋印塔2、 五輪塔2	46 245
440	歴史資料	延命寺 中世石造物	児玉町 蛭川	中世		五輪塔4、 石幢1	46 245
441	歴史資料	釈迦堂 中世石造物	児玉町 蛭川	中世	永正8 (1511)年	五輪塔1、多 孔真黒色系安山岩	46 48 245
442	歴史資料	共有墓地 中世石造物	児玉町 蛭川	中世		宝篋印塔1、 五輪塔2	46 245

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文献
443	歴史資料	西養寺 中世石造物	児玉町 吉田林	中世	応永 13 (1406) 年	宝篋印塔 3、五輪塔 16、多孔質黒色系安山岩	46、48、144、245
444	歴史資料	中原遺跡 中世石造物	児玉町田 端字中原	中世		宝篋印塔 8、五輪塔 5	46、245
445	歴史資料	〔個人墓地〕 中世石造物	児玉町田 端	中世		宝篋印塔 7、五輪塔 4	46、245
446	歴史資料	田端共同墓地 中世石造物	児玉町田 端	中世		宝篋印塔 7、五輪塔 4	46、245
447	歴史資料	〔個人墓地〕 中世石造物	児玉町塩 谷	中世	寛正 3 (1462) 年	五輪塔 2、牛状砂岩	46、48、245
448	歴史資料	金王神社跡 中世石造物	児玉町塩 谷	中世		宝篋印塔 3、五輪塔 2	46、245
449	歴史資料	真鏡寺館跡 中世石造物	児玉町塩 谷	中世		宝篋印塔 2、五輪塔 1	46、245
450	歴史資料	真鏡寺 中世石造物	児玉町塩 谷	中世		宝篋印塔 3、五輪塔 6、その他 1	46、245
451	歴史資料	塩谷墓地 中世石造物	児玉町塩 谷	中世	応安 3 (1370) 年	宝篋印塔 1、多孔質黒色系安山岩	46、48、245
452	歴史資料	〔私有共同墓地〕 中世石造物	児玉町塩 谷	中世		宝篋印塔 2	46、245
453	歴史資料	〔個人墓地〕 中世石造物	児玉町上 真下	中世	応永 7 (1400) 年 天文 4 (1535) 年	宝篋印塔、五輪塔 7	46、48、144、245
454	歴史資料	〔個人墓地〕 中世石造物	児玉町上 真下	中世		五輪塔 5	46、245
455	歴史資料	釈迦堂跡 中世石造物	児玉町上 真下	中世		五輪塔 1	46、245
456	歴史資料	〔個人所有〕 中世石造物	児玉町上 真下	中世		五輪塔 2	46、245
457	歴史資料	〔個人墓地〕 中世石造物	児玉町下 真下	中世		五輪塔 3	46、245
458	歴史資料	正楽寺 中世石造物	児玉町上 真下	中世		宝篋印塔 1、五輪塔 6	46、245
459	歴史資料	〔個人所有〕 中世石造物	児玉町上 真下	中世	明応 7 (1498) 年	五輪塔 1、多孔質角閃石安山岩	46、48、245
460	歴史資料	下真下 中世石造物	児玉町上 真下	中世		宝篋印塔 2	46、245
461	歴史資料	下真下共同墓地 中世石造物	児玉町下 真下	中世		宝篋印塔 2、五輪塔 6	46、245
462	歴史資料	〔個人墓地〕 中世石造物	児玉町下 真下	中世	天正 18 (1590) 年	宝篋印塔 3、五輪塔 7、石室 2	46、245
463	歴史資料	實相寺 中世石造物	児玉町児 玉	中世		宝篋印塔 1、五輪塔 11	46、245
464	歴史資料	玉蔵寺 中世石造物	児玉町児 玉	中世	永徳 2 (1382) 年	宝篋印塔 1、五輪塔 3	46、48、245
465	歴史資料	玉蓮寺 中世石造物	児玉町児 玉	中世		宝篋印塔 1、五輪塔 2	46、245
466	歴史資料	光徳寺跡墓地 中世石造物	児玉町児 玉	中世		五輪塔 4	46、245
467	歴史資料	東福院墓地 中世石造物	児玉町児 玉	中世		五輪塔 10	46
468	歴史資料	東福院 中世石造物	児玉町児 玉	中世		宝篋印塔 1	46、245
469	歴史資料	油地藏堂 中世石造物	児玉町児 玉	中世		宝篋印塔 1、五輪塔 8	46、245
470	歴史資料	新町区 中世石造物	児玉町児 玉	中世		五輪塔 1	46、245
471	歴史資料	法養寺 中世石造物	児玉町児 玉	中世	文明 (1469- 1487)	宝篋印塔 1、五輪塔 3、多孔質角閃石安山岩	46、48、144、245
472	歴史資料	白山神社 中世石造物	児玉町児 玉	中世	永和 2 (1376) 年	宝篋印塔 1、多孔質黒色系安山岩	46、48、245
473	歴史資料	下町区 中世石造物	児玉町児 玉	中世		五輪塔 1	46
474	歴史資料	久保田馬頭尊 中世石造物	児玉町児 玉	中世		五輪塔 1	46、245
475	歴史資料	大道北庚申塔脇 中世石造物	児玉町児玉 字下生野	中世		五輪塔 1	46、245

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文献
476	歴史資料	生野山南路傍 中世石造物	児玉町児玉 字下生野	中世		五輪塔 2	46、245
477	歴史資料	〔個人墓地〕 中世石造物	児玉町児 玉字生野	中世		五輪塔 3	46、245
478	歴史資料	〔個人墓地〕 中世石造物	児玉町児 玉字山王	中世		五輪塔 4	46、245
479	歴史資料	浄眼寺 中世石造物	児玉町八 幡山	中世		五輪塔 2	46、245
480	歴史資料	雉岡の丘の上 中世石造物	児玉町八 幡山	中世		宝篋印塔 1、五輪塔 2	46、245
481	歴史資料	雉岡城跡 中世石造物	児玉町八 幡山	中世		五輪塔 1	46、245
482	歴史資料	雉岡城跡 中世石造物	児玉町八 幡山	中世		五輪塔 1	46、245
483	歴史資料	保木野 中世石造物	児玉町保 木野	中世		宝篋印塔 1、五輪塔 1	46、245
484	歴史資料	〔個人墓地〕 中世石造物	児玉町保 木野	中世		五輪塔 4	46、245
485	歴史資料	龍清寺 中世石造物	児玉町保 木野	中世	応永 34 (1427) 年 大永 2 (1522) 年	宝篋印塔 3、五輪塔 14、多孔質黒色系安山岩	46、48、144、245
486	歴史資料	日向 中世石造物	児玉町飯 倉字日向	中世		五輪塔 2	46、245
487	歴史資料	共同墓地 中世石造物	児玉町飯 倉	中世		宝篋印塔 1	46
488	歴史資料	飯倉共同墓地 中世石造物	児玉町飯 倉	中世		宝篋印塔 1、五輪塔 1	46
489	歴史資料	法性寺 中世石造物	児玉町飯 倉	中世		宝篋印塔 1	46、245
490	歴史資料	道祖神脇 中世石造物	児玉町飯 倉	中世		宝篋印塔 1、五輪塔 1	46、245
491	歴史資料	〔個人所有〕 中世石造物	児玉町飯 倉	中世		五輪塔 3	46、245
492	歴史資料	山崎観音堂墓地 中世石造物	児玉町飯 倉	中世		五輪塔 4	46、245
493	歴史資料	手箱池共有墓地 中世石造物	児玉町宮 内	中世		五輪塔 9	46、245
494	歴史資料	光福寺 中世石造物	児玉町宮 内	中世		五輪塔 5	46、245
495	歴史資料	〔個人所有〕 中世石造物	児玉町宮 内	中世		宝篋印塔 1、五輪塔 1	46、245
496	歴史資料	〔私有共同墓地〕 中世石造物	児玉町宮 内	中世	延文 3 (1358) 年	宝篋印塔 1、五輪塔 9、多孔質黒色系安山岩	46、48、245
497	歴史資料	共同墓地 中世石造物	児玉町高 柳	中世		五輪塔 3	46、245
498	歴史資料	観音寺 中世石造物	児玉町高 柳	中世	応永 28 (1421) 年 明応 6 (1497) 年	宝篋印塔 3、五輪塔 7	46、48、245
499	歴史資料	三嶋愛宕神社 中世石造物	児玉町高 柳	中世	文明 16 (1484) 年	宝篋印塔 1、多孔質角閃石安山岩	46、48、245
500	歴史資料	高柳共同墓地 中世石造物	児玉町高 柳	中世	文明 16 (1484) 年	宝篋印塔 3、五輪塔 34	46、245
501	歴史資料	長泉寺 中世石造物	児玉町高 柳	中世		宝篋印塔 4、五輪塔 6	46、245
502	歴史資料	虚空蔵尊 中世石造物	児玉町高 柳	中世		五輪塔 2	46、245
503	歴史資料	〔私有共同墓地〕 中世石造物	児玉町高 柳	中世		宝篋印塔 1、五輪塔 5	46、245
504	歴史資料	光福寺 中世石造物	児玉町太 駄	中世		五輪塔 3	46、245
505	歴史資料	千手院跡 中世石造物	児玉町太 駄	中世		五輪塔 8、牛状砂岩	46、48、245
506	歴史資料	〔個人所有〕 中世石造物	児玉町太 駄	中世	天文 2 (1533) 年	墓石 1、結晶片岩	46、48、245
507	歴史資料	十輪院 中世石造物	児玉町河 内	中世		五輪塔 1	46、245
508	歴史資料	〔個人墓地〕 中世石造物	児玉町河 内	中世		五輪塔 6	46、245

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	建群
509	歴史資料	[個人墓地] 中世石造物	児玉町 稲沢	中世		五輪塔 3	46 245
510	歴史資料	元田の庚申塔竊 中世石造物	児玉町 元田	中世		五輪塔 2	46 245
511	歴史資料	普明寺 中世石造物	児玉町 小平	中世		五輪塔 2	46 245
512	歴史資料	[個人墓地] 中世石造物	児玉町 小平	中世		五輪塔 12	46 245
513	歴史資料	[個人所有] 中世石造物	児玉町 小平	中世	応永10(1403)年 応永17(1410)年	宝篋印塔2、 多孔質黒色 系安山岩	46 48 245
514	歴史資料	成身院 中世石造物	児玉町 小平	中世	文明壬辰(1472) (他15基)	宝篋印塔1、 五輪塔47	46 48 245
515	歴史資料	[個人墓地] 中世石造物	児玉町 小平	中世	応口(1394- 1428)	宝篋印塔塔 7、五輪塔 11、石幢1	46 48 245
516	歴史資料	光西寺跡墓地 中世石造物	児玉町 小平	中世		五輪塔 3	46 245
517	歴史資料	光西寺跡墓地 中世石造物	児玉町 小平	中世		宝篋印塔1、五 輪塔16、多孔 質黒色系安山岩	46 48 245
518	歴史資料	[個人墓地] 中世石造物	児玉町 小平	中世		五輪塔 1	46 245
519	歴史資料	岩谷堂 中世石造物	児玉町 小平	中世	応永2(1395)年 (他5基)	宝篋印塔3、五 輪塔189、宝 篋1、その他2	46 48 245
520	歴史資料	恵日寺 中世石造物	児玉町 長沖	中世	永享十口(1438- 1441)年	宝篋印塔10、 五輪塔80、 無縁塔2	46 48 245
521	歴史資料	円満寺墓地 中世石造物	児玉町 長沖	中世		宝篋印塔1、 五輪塔4	46 245
522	歴史資料	円通寺 中世石造物	児玉町 金屋	中世	天正4 (1576)年	宝篋印塔1、 五輪塔24、 牛状砂岩	46 48 245
523	歴史資料	天龍寺 中世石造物	児玉町 金屋	中世	天文16 (1547)年	宝篋印塔 6、五輪塔 6、石室1	46、48、 144、245
524	歴史資料	宝蔵寺 中世石造物	児玉町 金屋	中世		宝篋印塔1、 五輪塔12、 その他1	46 245
525	歴史資料	真福寺 中世石造物	児玉町 金屋	中世	永正14 (1517)年	五輪塔 14	46 144 245
526	歴史資料	金屋共同墓地 中世石造物	児玉町 金屋	中世		五輪塔 3	46
527	歴史資料	[個人墓地] 中世石造物	児玉町 金屋	中世		五輪塔 1	46 245
528	歴史資料	[個人所有] 中世石造物	児玉町 金屋	中世		五輪塔 1	46 245
529	歴史資料	馬頭観音脇 中世石造物	児玉町 金	中世		五輪塔 1	46 245
530	歴史資料	馬頭観音脇 中世石造物	児玉町 金	中世		五輪塔 1	46 245
531	歴史資料	馬頭観音脇 中世石造物	児玉町 金屋	中世	応安3 (1370)年	宝篋印塔2、五 輪塔3、多孔 質黒色系安山岩	46 245
532	歴史資料	本覚院 中世石造物	児玉町 秋山	中世		宝篋印塔1、 五輪塔7	46 245
533	歴史資料	日輪寺 中世石造物	児玉町 秋山	中世	応安2(1369)年 (他5基)	宝篋印塔8、 五輪塔24	46 48 245
534	歴史資料	秋山薬師堂跡 中世石造物	児玉町 秋山	中世		宝篋印塔1、 五輪塔4	46 245
535	歴史資料	[個人墓地] 中世石造物	児玉町 秋山	中世		五輪塔 1	46 245
536	歴史資料	普賢寺墓地 中世石造物	児玉町 秋山	中世		宝篋印 塔1	46
537	歴史資料	天神社 中世石造物	児玉町 秋山	中世		五輪塔 1	46 245
538	歴史資料	[個人所有] 中世石造物	児玉町 秋山	中世		宝篋印塔1、 五輪塔1	46 245
539	歴史資料	[個人墓地] 中世石造物	児玉町 秋山	中世	永享6 (1434)年	宝篋印塔 1、五輪塔 4、石幢1	46 48 245
540	歴史資料	堂跡墓地 中世石造物	児玉町 秋山	中世		五輪塔 1	46 245
541	歴史資料	風洞 中世石造物	児玉町 秋山風洞	中世		五輪塔 1	46

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	建群	
542	歴史資料	古井戸遺跡 中世石造物	児玉町 共栄 字南共和	中世			宝篋印塔1、 五輪塔1	46 245
543	歴史資料	長福寺 中世石造物	児玉町 八幡山	中世			五輪塔の 部品4基	245
544	歴史資料	(字生野) 共有 墓地中世石造物	児玉町 児玉	中世			五輪塔の立 塔と部品	245
545	歴史資料	大光院寺墓地 中世石造物	児玉町 金屋	中世			五輪塔 の部品	245
546	歴史資料	円通寺入口庚申 塔竊中世石造物	児玉町 金屋	中世			五輪塔ほ かの部品	245
547	歴史資料	[個人墓地] 中世石造物	児玉町 飯倉	中世			宝篋印塔 の立塔	245
548	歴史資料	[個人墓地] 中世石造物	児玉町 飯倉	中世			五輪塔 の立塔	245
549	歴史資料	(字上八幡) 共有 墓地中世石造物	児玉町 飯倉	中世			宝篋印塔 の立塔	245
550	歴史資料	[個人所有] 中世石造物	児玉町 飯倉	中世			五輪塔の 空風輪	245
551	歴史資料	[個人墓地] 中世石造物	児玉町 塩谷	中世			五輪塔の 空風輪	245
552	歴史資料	(字下宿) 祠前 中世石造物	児玉町 保木野	中世			五輪塔 の水輪	245
553	歴史資料	[個人墓地] 中世石造物	児玉町 保木野	中世			五輪塔 の水輪	245
554	歴史資料	御獄神社 中世石造物	児玉町 秋山	中世			五輪塔 の水輪	245
555	歴史資料	(塚原) [個人所有] 中世石造物	児玉町 秋山	中世			五輪塔 の火輪	245
556	歴史資料	(塚原) [個人所有] 中世石造物	児玉町 秋山	中世			五輪塔 の火輪	245
557	歴史資料	(風洞) 字新堀 墓地中世石造物	児玉町 秋山	中世			宝篋印 塔の笠	245
558	歴史資料	(風洞) 小山川そば 路傍中世石造物	児玉町 秋山	中世			五輪塔の 空風輪	245
559	歴史資料	(西小平) [個人墓地] 中世石造物	児玉町 小平	中世			五輪塔の空 風輪と水輪	245
560	歴史資料	(西小平) 就業セノ ター掘中世石造物	児玉町 小平	中世			五輪塔の空 風輪ほか	245
561	歴史資料	(西小平) [個人墓地] 中世石造物	児玉町 小平	中世	康暦3 (1381)年		宝篋印塔の 基礎ほか	48 245
562	歴史資料	(東小平) 岩谷堂 登り口中世石造物	児玉町 小平	中世			五輪塔の空 風輪と火輪	245
563	歴史資料	[個人墓地] 中世石造物	児玉町 太駄	中世			五輪塔の空 風輪と水輪	245
564	歴史資料	徳蔵寺 中世石造物	児玉町 太駄	中世			五輪塔の 空風輪	245
565	歴史資料	徳蔵寺北側の路 傍中世石造物	児玉町 太駄	中世			五輪塔 の地輪	245
566	歴史資料	[個人墓地] 中世石造物	児玉町 太駄	中世			五輪塔・宝篋 印塔の部品	245
567	歴史資料	(下稲沢) [個人墓地] 中世石造物	児玉町 稲沢	中世			五輪塔 の部品	245
568	歴史資料	(字神西) 地藏 堂中世石造物	児玉町 上真下	中世			五輪塔の空 風輪ほか	245
569	歴史資料	阿弥陀堂墓地 中世石造物	児玉町 吉田林	中世			五輪塔 の部品	245
570	歴史資料	[個人墓地] 中世石造物	児玉町 高関	中世			五輪塔の 空風輪	245
571	歴史資料	白山神社 中世石造物	児玉町 高関	中世			五輪塔 の水輪	245
572	歴史資料	子育観音 石造物	新井	近世	宝暦3(1753)年 (他3基)		宝暦1、二十一夜 講1、二十三日講1、講 講1、真塔1	44
573	歴史資料	(新井) 石造物	新井	近世	延宝8(1680)年 (他5基)		庚申塔4、 二十一夜塔 1、巡拜塔1	44
574	歴史資料	清冽寺 石造物	新井	近世	享保19(1734)年 (他3基)		庚申塔4、馬頭 観音1、通祀神 2、不詳1	44

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文献番号
575	歴史資料	(杉山)石造物	杉山	近世	寛政12(1800)年	庚申塔3、道祖神1、不詳1	44
576	歴史資料	角折神社石造物	都島	近世	安政7(1860)年	庚申塔1、道祖神1	44
577	歴史資料	(都島)石造物	都島			地藏菩薩1、読誦塔1	44
578	歴史資料	正観寺石造物	都島	近世	元文5(1740)年(他3基)	庚申塔4	44
579	歴史資料	(都島)石造物	都島	近世	寛政6(1794)年 寛政12(1800)年	庚申塔2	44
580	歴史資料	(都島)石造物	都島	近代	明治40(1907)年	庚申塔1	44
581	歴史資料	日枝神社石造物	山王堂	近世近代	元文5(1740)年(他12基)	庚申塔7、二十二夜塔1、道祖神1、不詳1、馬頭観音1	44
582	歴史資料	利根川堤防石造物	山王堂	近世	安政4(1857)年	庚申塔2、馬頭観音1	44
583	歴史資料	飯玉神社石造物	沼和田	近世	文政7(1824)年(他3基)	庚申塔4、不明1	44
584	歴史資料	沼和田セソ夕一東石造物		近世	享保11(1726)年(他4基)	庚申塔7、念仏供養塔1、名号塔1、不詳1	44
585	歴史資料	宝輪寺入口石造物	沼和田	近世	万延元(1860)年	庚申塔1	44
586	歴史資料	旭産業正門前石造物	沼和田	現代	昭和38(1963)年	庚申塔1、聖観音1	44
587	歴史資料	(沼和田)石造物	沼和田	近世	天明2(1782)年	二十二夜塔1	44
588	歴史資料	(沼和田)石造物	沼和田			馬頭観音1	44
589	歴史資料	茂木工業東石造物	沼和田			庚申塔2、道祖神2	44
590	歴史資料	(沼和田)石造物	沼和田	近世	慶応元(1865)年	馬頭観音1	44
591	歴史資料	(沼和田)石造物	沼和田	近世	嘉永5(1852)年	二十二夜塔1	44
592	歴史資料	(沼和田)石造物	沼和田	近世	安政3(1856)年	馬頭観音1	44
593	歴史資料	(沼和田)石造物	沼和田	近世近代	安政7(1860)年 明治35(1902)年	庚申塔1、道祖神1、不詳1	44
594	歴史資料	(沼和田)石造物	沼和田	近世	弘化2(1845)年	馬頭観音1	44
595	歴史資料	(沼和田)石造物	沼和田	近世	延享4(1747)年	二十二夜塔2	44
596	歴史資料	(沼和田)石造物	沼和田			庚申塔2	44
597	歴史資料	(山王堂)石造物	山王堂			庚申塔1、不詳1	44
598	歴史資料	(山王堂)石造物	山王堂			庚申塔1	44
599	歴史資料	(小島)石造物	小島	近世	明和元(1764)年 安政4(1857)年	庚申塔2、馬頭観音1	44
600	歴史資料	(小島)石造物	小島			庚申塔3	44
601	歴史資料	(下野堂)石造物	下野堂	近世	宝永5(1708)年 宝永3(1753)年 寛政2(1790)年	庚申塔1、二十二夜塔2、馬頭観音1、念仏塔1	44
602	歴史資料	山本製作所石造物	下野堂	近世	寛政12(1800)年 万延元(1860)年 万延(1860-1861)	庚申塔9	44
603	歴史資料	二柱神社石造物	下野堂	近世近代	明和6(1769)年(他5基)	庚申塔5、大山嶺三神塔道祖神1、不詳1	44
604	歴史資料	(小島)石造物	小島	近世	享保7(1722)年(他4基)	庚申塔5、二十二夜塔2	44
605	歴史資料	諏訪神社石造物	小島			馬頭観音1	44
606	歴史資料	(小島)石造物	小島			庚申塔1	44
607	歴史資料	(小島)石造物	小島			弁財天1、水天宮1	44

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文献番号
608	歴史資料	唐鈴神社石造物	小島	近世	天保6(1835)年	五神塔1、三神塔1、霊神塔2	44
609	歴史資料	長松寺石造物	小島	近世近代	延享2(1745)年	庚申塔6、二十二夜塔4、馬頭観音2、不詳塔1、読誦塔1	44
610	歴史資料	(千代田)石造物	千代田	近世	安永8(1779)年	二十二夜塔1	44
611	歴史資料	(上仁手)石造物	上仁手	近世	享保7(1722)年 寛延4(1751)年 万延元(1860)年	庚申塔2、二十二夜塔3、二十二夜塔1、地蔵菩薩1、読誦塔1	44
612	歴史資料	(田中)石造物	田中	近代	明治32(1899)年	観音1	44
613	歴史資料	(田中)石造物	田中	近世	宝暦12(1762)年	庚申塔1	44
614	歴史資料	(田中)石造物	田中	近世近代	宝暦11(1761)年(他7基)	庚申塔4、二十二夜塔3、馬頭観音2	44
615	歴史資料	医王寺石造物	田中	近世	宝暦11(1761)年 寛政3(1791)年	庚申塔2、二十二夜塔1、地蔵菩薩2	44
616	歴史資料	(田中)石造物	田中	近世	天保6(1835)年 嘉永3(1850)年	不動明王1、御嶽山神1、霊神塔1	44
617	歴史資料	一之神社石造物	田中	近世	天保6(1835)年 文久3(1863)年	庚申塔1、道祖神1、五神塔1	44
618	歴史資料	(久々宇)石造物	久々宇			庚申塔1	44
619	歴史資料	(久々宇)石造物	久々宇			庚申塔1	44
620	歴史資料	稻荷神社石造物	久々宇	近世近代	寛政12(1800)年(他7基)	不詳塔1、読誦塔1、霊神塔1、馬頭観音1、石造塔1	44
621	歴史資料	円融寺石造物	久々宇	近世	宝暦9(1759)年(他4基)	庚申塔5、地蔵菩薩1、勢至菩薩1	44
622	歴史資料	(久々宇)石造物	久々宇	近世	明和7(1770)年 寛政5(1793)年	二十二夜塔1、馬頭観音1	44
623	歴史資料	(仁手)石造物	仁手			馬頭観音1	44
624	歴史資料	(久々宇)石造物	久々宇	近世近代	安永2(1773)年 大正2(1913)年	二十二夜塔1、馬頭観音1	44
625	歴史資料	(久々宇)石造物	久々宇	近世	文久4(1864)年	猿田彦神1	44
626	歴史資料	墓地石造物	久々宇	近世	宝暦7(1757)年(他3基)	庚申塔8、二十三夜塔1、馬頭観音1、不詳1	44
627	歴史資料	仁手新田墓地石造物	仁手	近世	享保18(1733)年(他11基)	庚申塔16、二十二夜塔2、馬頭観音2、地蔵菩薩1	44
628	歴史資料	墓地石造物	下仁手	近世	元禄16(1703)年(他3基)	庚申塔3、地蔵菩薩1、猿田彦神1	44
629	歴史資料	(下仁手)石造物	下仁手	近世	天保10(1839)年	御嶽山神1	44
630	歴史資料	(下仁手)石造物	下仁手	近代	明治42(1909)年	猿田彦神1	44
631	歴史資料	諏訪神社石造物	仁手	近世	享保7(1722)年(他3基)	庚申塔4、猿田彦神1、五神塔1	44
632	歴史資料	(仁手)石造物	仁手	近代	大正5(1916)年	馬頭観音1	44
633	歴史資料	(仁手)石造物	仁手	近世	天保8(1837)年	地蔵菩薩1	44
634	歴史資料	宗真院石造物	仁手	近世	元禄元(1688)年 元文5(1740)年 寛政12(1800)年	庚申塔6、二十二夜塔1	44
635	歴史資料	(仁手)石造物	仁手	近世	明和9(1772)年	地蔵菩薩1	44
636	歴史資料	(仁手)石造物	仁手	近世	文政5(1822)年	二十二夜塔1	44
637	歴史資料	(小和瀬)石造物	小和瀬	近世	享保元(1716)年 文化(1804-1818)	庚申塔2、馬頭観音1	44
638	歴史資料	(小和瀬)石造物	小和瀬	近世	寛政12(1800)年	庚申塔1	44
639	歴史資料	小和瀬薬師堂石造物		近世	享保7(1722)年(他9基)	庚申塔2、二十二夜塔3、馬頭観音6	44
640	歴史資料	稻荷神社石造物	小和瀬	近世	享保元(1716)年 寛政10(1798)年 天保2(1831)年	庚申塔2、二十二夜塔1、庚申塔1	44

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文献番号
641	歴史資料	石造物		近世	享保 18 (1733) 年 (他5基)	庚申塔5、 二十二夜塔2	44
642	歴史資料	観泉寺石造物	宮戸	近世	寛文 4 (1664) 年 (他7基)	庚申塔11、馬頭観音1	44
643	歴史資料	稻荷神社石造物	傍示堂	近世	安政 5 (1858) 年	庚申塔 1	44
644	歴史資料	円満寺石造物	傍示堂	近世近代	宝暦 2 (1752) 年 (他9基)	庚申塔1、 二十二夜塔1、 地蔵菩薩1、 馬頭観音1、 不動明王1	44
645	歴史資料	(傍示堂)石造物	傍示堂			庚申塔 1	44
646	歴史資料	(牧西)石造物	牧西	近世	明和元 (1764) 年	庚申塔 3	44
647	歴史資料	(牧西)石造物	牧西	近世近代	宝永 5 (1708) 年 (他4基)	庚申塔5、 二十二夜塔1、 地蔵菩薩2、 馬頭観音1	44
648	歴史資料	(牧西)石造物	牧西	近世	万延元 (1860) 年	庚申塔 1	44
649	歴史資料	(牧西)石造物	牧西			庚申塔 1	44
650	歴史資料	(牧西)石造物	牧西	近世	元文元 (1736) 年	不動明王 1	44
651	歴史資料	(牧西)石造物	牧西	近代	明治 7 (1874) 年	二十三夜塔 1	44
652	歴史資料	(牧西)石造物	牧西	近世	天保 13 (1842) 年	二十二夜塔 1	44
653	歴史資料	(牧西)石造物	牧西	近世	天明 3 (1783) 年	馬頭観音1、 道祖神1	44
654	歴史資料	(牧西)石造物	牧西	近世近代	元文 2 (1737) 年 明治 3 (1870) 年	庚申塔 3	44
655	歴史資料	(牧西)石造物	牧西	近世	嘉永 5 (1852) 年	供養塔 1	44
656	歴史資料	(堀田)石造物	堀田	近世	慶応 4 (1868) 年	庚申塔 1	44
657	歴史資料	集落センター庭石造物	堀田	近世	嘉永 2 (1849) 年	五神塔 1	44
658	歴史資料	諏訪神社入口石造物	堀田	近世	文化 2 (1805) 年	二十二夜塔1、 二十三夜塔1	44
659	歴史資料	観音堂石造物	堀田	近世	元禄 5 (1692) 年 (他4基)	庚申塔5、 馬頭観音1、 猿田彦神1	44
660	歴史資料	(滝瀬)石造物	滝瀬	近世	文久 2 (1862) 年	庚申塔 1	44
661	歴史資料	立岩寺石造物	滝瀬	近世近代現代	享保 12 (1727) 年 (他12基)	庚申塔9、 二十二夜塔2、 二十二夜塔2、 馬頭観音1、 不動明王1	44
662	歴史資料	立岩寺北東石造物	滝瀬	近世	享保元 (1716) 年	庚申塔 1	44
663	歴史資料	(滝瀬)石造物	滝瀬			庚申塔 1	44
664	歴史資料	浅間神社石造物	鶴森	近世	元治元 (1864) 年	大黒天 1	44
665	歴史資料	利益寺本堂西石造物	鶴森	近世	文化 7 (1810) 年	庚申塔1、 読経塔1、 真言塔1	44
666	歴史資料	利益寺参道石造物	鶴森	近世現代	元文 5 (1740) 年 (他5基)	庚申塔5、 二十二夜塔1、 聖観音2	44
667	歴史資料	(鶴森)石造物	鶴森	近世	安政 5 (1858) 年	二十三夜塔 1	44
668	歴史資料	(牧西)石造物	牧西	近世	文政元 (1818) 年 安政 4 (1857) 年	庚申塔 1、 百庚申塔 1	44
669	歴史資料	(牧西)石造物	牧西	近世	慶応 4 (1868) 年	薬師如来 1	44
670	歴史資料	(西今井墓地)石造物	今井	近世	寛文 12 (1672) 年	地蔵菩薩 1	44
671	歴史資料	(西今井墓地)石造物	今井	近世	寛政元 (1789) 年	二十三夜塔1、 地蔵菩薩1	44
672	歴史資料	養豚場南石造物	今井			馬頭観音 1	44
673	歴史資料	(今井)石造物	今井	近世	天明 6 (1786) 年	庚申塔 1	44

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文献番号
674	歴史資料	金鑽神社石造物	今井	近世近代	寛政 12 (1800) 年 (他6基)	庚申塔1、 二十二夜塔1、 地蔵菩薩1、 不動明王1、 馬頭観音1	44
675	歴史資料	薬師堂石造物	今井	近世近代	延享元 (1744) 年 (他3基)	二十三夜塔1、 阿彌陀如来1、 地蔵菩薩1、 不動明王1	44
676	歴史資料	公会堂東石造物	今井	近世	明和 5 (1768) 年	二十三夜塔1、 地蔵菩薩2	44
677	歴史資料	長興寺石造物	今井	近世現代	享保 14 (1729) 年 (他7基)	庚申塔4、 二十二夜塔1、 馬頭観音1、 不動明王1、 地蔵菩薩2	44
678	歴史資料	(今井)石造物	今井	近世近代	寛政 12 (1800) 年 大正 2 (1913) 年	庚申塔1、 二十三夜塔1	44
679	歴史資料	(今井)石造物	今井	近世	寛政 12 (1800) 年	庚申塔 1	44
680	歴史資料	(今井)石造物	今井	近世近代	寛政 3 (1791) 年 大正 13 (1924) 年	庚申塔1、 馬頭観音 2	44
681	歴史資料	(今井)石造物	今井	近代	明治 21 (1888) 年	馬頭観音 1	44
682	歴史資料	(今井)石造物	今井			道祖神 1	44
683	歴史資料	東今井石造物	今井			馬頭観音 1	44
684	歴史資料	(栄)石造物	栄			庚申塔 5	44
685	歴史資料	(西富田)石造物	西富田			二十三夜塔1、 地蔵菩薩2、 不動明王1	44
686	歴史資料	(西富田)石造物	西富田	近世	寛政 12 (1800) 年 万延元 (1860) 年	庚申塔 2	44
687	歴史資料	宍宝寺西側石造物	西富田	近世	寛延元 (1748) 年 (他10基)	庚申塔4、 二十二夜塔3、 馬頭観音3、 不動明王1、 地蔵菩薩1	44
688	歴史資料	金鑽神社境内石造物	栄	近世近代	寛政 12 (1800) 年 (他3基)	猿田彦神3、 地蔵菩薩1	44
689	歴史資料	金鑽神社北側石造物	栄	近世	宝暦 12 (1762) 年 (他3基)	庚申塔 5	44
690	歴史資料	(見福)石造物	見福			庚申塔 1	44
691	歴史資料	光明寺石造物	四方田	近世	元文 5 (1740) 年 (他3基)	庚申塔2、 二十三夜塔1、 馬頭観音1	44
692	歴史資料	産泰神社石造物	四方田	近世近代	寛政 12 (1800) 年 (他3基)	猿田彦神 5	44
693	歴史資料	(四方田)石造物	四方田	近代	大正 9 (1920) 年	馬頭観音 1	44
694	歴史資料	(東富田)石造物	東富田	近世	正徳 4 (1714) 年 (他5基)	庚申塔2、 馬頭観音2、 薬師如来1、 地蔵菩薩1	44
695	歴史資料	富田寺石造物	東富田	近世	宝暦 9 (1759) 年 (他5基)	庚申塔1、 二十三夜塔2、 地蔵菩薩1、 不動明王1、 地蔵菩薩1	44
696	歴史資料	熊野十二社石造物	東富田	近世	文久 3 (1863) 年 文久 4 (1864) 年	馬頭観音 1、 巡拝塔 1、 地蔵菩薩 1	44
697	歴史資料	北堀下塚墓地石造物		近世近代	享保 12 (1727) 年 (他6基)	庚申塔9、 二十二夜塔2、 馬頭観音1、 不動明王1	44
698	歴史資料	(北堀)石造物	北堀	近世近代	万延元 (1860) 年 (他3基)	庚申塔 7、 馬頭観音 1	44
699	歴史資料	(北堀)石造物	北堀	現代	昭和 47 (1972) 年	八幡神 1	44
700	歴史資料	(北堀)石造物	北堀	近世近代	文化 8 (1811) 年 (他3基)	庚申塔 7	44
701	歴史資料	(北堀)石造物	北堀			地蔵菩薩 1	44
702	歴史資料	清福寺石造物	北堀	近世近代現代	安永 5 (1776) 年 (他5基)	二十三夜塔1、 二十二夜塔1、 馬頭観音1、 不動明王1、 地蔵菩薩1	44
703	歴史資料	北堀新田原集落センター石造物		近世近代	寛政 12 (1800) 年 (他7基)	庚申塔 17、 不詳 1	44
704	歴史資料	(けや木1丁目)石造物	けや木	近代	昭和 15 (1940) 年	馬頭観音 1	44
705	歴史資料	中央公民館裏石造物	北堀			庚申塔 1、 薬師如来 1	44
706	歴史資料	(北堀)石造物	北堀			庚申塔 2	44

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文獻番号
707	歴史資料	東福寺石造物	北堀	近世近代	宝暦7(1757)年(他8基)	観音、馬頭観音、地藏菩薩	44
708	歴史資料	(北堀)石造物	北堀	近世	元文5(1740)年(他5基)	庚申塔5、馬頭観音1	44
709	歴史資料	駐在所北側石造物	北堀	近世近代	安永3(1774)年(他4基)	庚申塔1、二十夜塔3、地藏菩薩1、不詳1	44
710	歴史資料	畑地石造物	北堀諏訪台			馬頭観音1	44
711	歴史資料	男堀川堤防石造物	西五十子			庚申塔1	44
712	歴史資料	(北堀)石造物	北堀	近世	元文元(1736)年	庚申塔2、不詳1	44
713	歴史資料	金鑽神社石造物	栗崎	近代	明治17(1884)年、明治33(1900)年、大正9(1920)年	猿田彦神1、仙元神1、地藏菩薩1、墓影神1	44
714	歴史資料	宥勝寺石造物	栗崎	近世	正徳4(1714)年(他4基)	二十二夜塔3、廻国塔2	44
715	歴史資料	早稲田大学本庄校地南側石造物	栗崎	近世	明和3(1766)年、天明3(1783)年、安政6(1859)年	大日如来1、弘法大師2	44
716	歴史資料	(栗崎)石造物	栗崎	近世	元禄11(1698)年(他5基)	庚申塔6、二十二夜塔1	44
717	歴史資料	総合公園遊水池脇石造物	西五十子	近世	延享元(1744)年、文政7(1824)年	庚申塔3	44
718	歴史資料	不動寺石造物	西五十子	近世	元禄10(1697)年(他4基)	二十二夜塔3、二十二夜塔(台座)1、地藏菩薩8	44
719	歴史資料	(西五十子)石造物	西五十子			不詳1	44
720	歴史資料	(西五十子)石造物	西五十子	近世	安政4(1857)年、安政7(1860)年、安政7(1860)年	庚申塔5、提供養塔1	44
721	歴史資料	(西五十子)石造物	西五十子	近代	明治24(1891)年	庚申塔2	44
722	歴史資料	小史跡公園石造物	西五十子			地藏菩薩1	44
723	歴史資料	女堀川天神橋南石造物	西五十子	近世	寛政9(1797)年	馬頭観音1	44
724	歴史資料	(西五十子)石造物	西五十子			庚申塔2	44
725	歴史資料	(東五十子)石造物	東五十子	近代	昭和17(1942)年	馬頭観音1	44
726	歴史資料	(西五十子)石造物	西五十子	近世	宝永元(1704)年、文政7(1824)年	庚申塔2	44
727	歴史資料	(東五十子)石造物	東五十子	近世	天保5(1834)年、安政7(1860)年	庚申塔1、馬頭観音1、不詳1	44
728	歴史資料	(東五十子)石造物	東五十子	近世近代	享保7(1722)年(他3基)	庚申塔5	44
729	歴史資料	(東五十子)石造物	東五十子	近世	安政7(1860)年	庚申塔1	44
730	歴史資料	(栗崎)石造物	栗崎	近世	文化元(1804)年	二十二夜塔3、不詳1	44
731	歴史資料	(栗崎)石造物	栗崎			不詳1	44
732	歴史資料	(北堀)石造物	北堀	近代	昭和13(1938)年	猿田彦神1	44
733	歴史資料	(北堀)石造物	北堀	近代	明治41(1908)年	庚申塔1	44
734	歴史資料	(北堀)石造物	北堀1730	近代	昭和46(1971)年	猿田彦神1	44
735	歴史資料	(北堀)石造物	北堀	近代	昭和40(1965)年	庚申塔1	44
736	歴史資料	(北堀)石造物	北堀			庚申塔1	44
737	歴史資料	飯玉神社石造物	北堀	近世	天保6(1835)年	大黒天1	44
738	歴史資料	(西五十子)石造物	西五十子	近世	天保15(1844)年	堀供養塔1	44
739	歴史資料	(前原2丁目)石造物	前原	近世	文化(1804-1818)	庚申塔1	44

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文獻番号
740	歴史資料	(柏1丁目)石造物	柏	近世近代	寛保元(1741)年(他5基)	庚申塔2、二十二夜塔1、地藏菩薩1、不詳1、大黒天1	44
741	歴史資料	(見福4丁目)石造物	見福			馬頭観音1	44
742	歴史資料	(見福4丁目)石造物	見福	近世	元文5(1740)年	庚申塔1、地藏菩薩1	44
743	歴史資料	(見福4丁目)石造物	見福			庚申塔1、養師如来1	44
744	歴史資料	(見福4丁目)石造物	見福	近世近代	寛政10(1798)年、大正4(1915)年	庚申塔2、猿田彦神1、八咫大神像、浅間山、弘法大師1	44
745	歴史資料	(見福1丁目)石造物	見福	近世近代	寛政2(1790)年(他4基)	庚申塔5、浅間山1、大日如来1	44
746	歴史資料	(見福2丁目)石造物	見福	近世	嘉永5(1852)年(他3基)	庚申塔1、二十三夜塔1、大黒天1、不詳1	44
747	歴史資料	(見福1丁目)石造物	見福	近代	明治29(1896)年	庚申塔1	44
748	歴史資料	(見福4丁目)石造物	見福	近世	万延元(1860)年	庚申塔1	44
749	歴史資料	本庄高等学校校地石造物	柏	近代	大正11(1922)年、昭和11(1936)年	万霊塔1、供養塔1	44
750	歴史資料	(前原1丁目)石造物	前原	近代	昭和32(1957)年	猿田彦大神1	44
751	歴史資料	(前原1丁目)石造物	前原	近世	文政3(1820)年	庚申塔1	44
752	歴史資料	(前原1丁目)石造物	前原	近世	万延元(1860)年	庚申塔1	44
753	歴史資料	朝日町自治会館前石造物	本庄	近世近代	宝暦9(1759)年、寛政12(1800)年、大正7(1918)年	庚申塔3、二十二夜塔1、馬頭観音1	44
754	歴史資料	(本庄)石造物	本庄	近世近代	文化3(1806)年、明治26(1893)年	庚申塔1、馬頭観音1	44
755	歴史資料	朝日町墓地脇石造物	寿	近世	享保17(1732)年	庚申塔1	44
756	歴史資料	朝日町墓地脇石造物	寿	近世	享保17(1732)年	庚申塔1	44
757	歴史資料	諏訪町共同墓地角石造物	寿			庚申塔1	44
758	歴史資料	諏訪町共同墓地内石造物	寿	近世近代	元禄10(1697)年(他7基)	庚申塔8、馬頭観音1、地藏菩薩3、養師如来1、大黒天1、不詳1	44
759	歴史資料	(寿3丁目)石造物	寿	近代	大正5(1916)年	馬頭観音1	44
760	歴史資料	(日の出4丁目)石造物	日の出	近代	昭和14(1939)年	供養塔1	44
761	歴史資料	御堂坂石造物	日の出	近世	宝暦13(1763)年、文化元(1804)年、安政元(1854)年	庚申塔1、馬頭観音2	44
762	歴史資料	(日の出3丁目)石造物	日の出	現代	昭和54(1979)年	馬頭観音1	44
763	歴史資料	東中学校西石造物	日の出	近代	大正4(1915)年	猿田彦神1	44
764	歴史資料	裸薬師内石造物	東台	近世	宝永元(1704)年(他3基)	道祖神1、不詳3	44
765	歴史資料	(台町)石造物	台町	近代	昭和12(1937)年	庚申塔1	44
766	歴史資料	長峰墓地西方石造物	東台	近世近代現代	文化11(1814)年、昭和12(1937)年、昭和46(1971)年	馬頭観音1、地藏菩薩1、万霊塔1	44
767	歴史資料	市役所石造物	本庄			不詳1、地藏菩薩1	44
768	歴史資料	(本庄3丁目)石造物	本庄	近代	明治5(1872)年、明治9(1876)年	庚申塔4、馬頭観音1	44
769	歴史資料	(本庄3丁目)石造物	本庄	近世	万延元(1860)年	庚申塔1、不詳1	44
770	歴史資料	(本庄3丁目)石造物	本庄	近世	文化元(1804)年	庚申塔3	44
771	歴史資料	(本庄2丁目)石造物	本庄	近世	寛政12(1800)年	庚申塔4	44
772	歴史資料	(本庄2丁目)石造物	本庄	近代	大正14(1925)年	馬頭観音1、道祖神1	44

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文獻
773	歴史資料	(本庄2丁目)石造物	本庄			庚申塔1	44
774	歴史資料	(銀座3丁目)石造物	銀座			猿田彦神1	44
775	歴史資料	旧久城堀端石造物	銀座			猿田彦神1	44
776	歴史資料	城立寺石造物	銀座	近世近代	元禄12(1699)年(他10基)	評1、聖観音1、十二夜塔1、地蔵菩薩1、馬頭観音1、五輪塔1、壱神1	44
777	歴史資料	百庚申石造物	銀座	近世近代	享保元(1716)年(他6基)	庚申塔8、馬頭観音2、五輪塔1、壱神1	44
778	歴史資料	(銀座2丁目)石造物	銀座	近代	明治45(1912)年	庚申1、金毘羅山神1	44
779	歴史資料	(銀座2丁目)石造物	銀座	近代	明治(1868-1912)	庚申塔2	44
780	歴史資料	(銀座2丁目)石造物	銀座	近世	天保6(1835)年	庚申塔1	44
781	歴史資料	愛宕神社境内石造物	中央	近世	安永5(1776)年 寛政12(1800)年 万延元(1860)年	庚申塔3、地蔵菩薩1	44
782	歴史資料	(中央1丁目)石造物	中央	近世	安永7(1778)年	二十二夜塔1	44
783	歴史資料	開善寺石造物	中央	現代	昭和36(1961)年 昭和56(1981)年	如意輪観音1、聖観世1、水子地蔵1	44
784	歴史資料	(中央1丁目)石造物	中央	近世近代	嘉永3(1850)年 昭和12(1937)年	庚申塔1、天津神1、道祖神1	44
785	歴史資料	(中央1丁目)石造物	中央	近世	万延元(1860)年	庚申塔1	44
786	歴史資料	市立歴史民俗資料館内石造物	中央	近世	寛政7(1795)年	庚申塔1	44
787	歴史資料	慈恩寺石造物	中央			大日如来1	44
788	歴史資料	(中央1丁目)石造物	中央			庚申塔1	44
789	歴史資料	西広寺石造物	中央	現代	昭和48(1973)年	地蔵菩薩1	44
790	歴史資料	(若泉1丁目)石造物	若泉	近世	宝永7(1710)年 寛政12(1800)年 嘉永5(1852)年	庚申塔3、道祖神1	44
791	歴史資料	(銀座1丁目)石造物	銀座	近世	文化(1804-1818)	庚申塔1	44
792	歴史資料	(銀座1丁目)石造物	銀座	近世	寛政元(1789)年	庚申塔1	44
793	歴史資料	泉林寺角石造物	銀座	近世	文化9(1812)年 万延元(1860)年	庚申塔4、不詳1	44
794	歴史資料	(銀座1丁目)石造物	銀座	近世	安政4(1857)年	猿田彦神1	44
795	歴史資料	(千代田3丁目)石造物	千代田	近世	天保7(1836)年	庚申塔1	44
796	歴史資料	仏母寺境内山門西石造物	千代田	近世近代	宝永7(1710)年 明治34(1901)年	二十二夜塔1、巡拝塔1	44
797	歴史資料	仏母寺境内石造物	千代田	近世	寛延4(1751)年(他3基)	庚申塔2、二十二夜塔1、聖観音1、聖徳太子1	44
798	歴史資料	仏母寺本堂北境内石造物	千代田	近世	万延元(1860)年	猿田彦神1	44
799	歴史資料	金鑽神社石造物	千代田	近代	昭和9(1934)年	二十二夜塔1、聖観音1、普賢菩薩1	44
800	歴史資料	金鑽神社石造物	千代田	近世	万延元(1860)年	庚申塔1、道祖神1	44
801	歴史資料	市立図書館西石造物	千代田	近代	昭和7(1932)年	庚申塔1	44
802	歴史資料	本庄西中学校東石造物	中央	近世	安永5(1776)年 天保7(1836)年 天保10(1839)年	庚申塔3、馬頭観音1	44
803	歴史資料	安養院総門西脇石造物	中央	近世	宝永4(1707)年 文政13(1830)年	地蔵菩薩7、巡拝塔1	44
804	歴史資料	阿夫利天神社入口左側石造物	中央	近世	寛政12(1800)年 文化7(1810)年 天保5(1834)年	庚申塔3	44
805	歴史資料	若泉公園崖・子育地蔵石造物	若泉			矜羯羅童子1	44

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文獻
806	歴史資料	若泉公園中島石造物	若泉	近代	明治7(1874)年	巖島神1	44
807	歴史資料	若泉公園崖石造物	若泉			制吒迦童子1、虚空蔵童子1、金剛童子1	44
808	歴史資料	(若泉2丁目)石造物	若泉	現代	昭和38(1963)年	庚申塔葉師如来1、聖観音1	44
809	歴史資料	市街ランド東石造物	若泉	近世	万延元(1860)年	庚申塔2	44
810	歴史資料	庚申塔	滝瀬	近世	嘉永6(1853)年	嘉永六年銘、道標を兼ねる	143
811	歴史資料	庚申塔	滝瀬	近世	弘化4(1847)年	弘化四年銘、道標を兼ねる	143
812	歴史資料	庚申塔	滝瀬	近世	万延元(1860)年	万延元年銘、道標を兼ねる	143
813	歴史資料	庚申塔	滝瀬	近世	延宝8(1680)年	延宝八年銘、道標を兼ねる	143
814	歴史資料	馬頭観音	堀田	近世	天保3(1832)年	天保三年銘、道標を兼ねる	143
815	歴史資料	庚申塔	堀田			年不詳、道標を兼ねる	143
816	歴史資料	庚申塔	牧西	近世	元文2(1737)年	元文二年銘、道標を兼ねる	143
817	歴史資料	庚申塔	傍示堂	近世	正徳5(1715)年	正徳五年銘	143
818	歴史資料	庚申塔	新田	近世	万延元(1860)年	万延元年銘、道標を兼ねる	143
819	歴史資料	庚申塔	本庄			年不詳、道標を兼ねる	143
820	歴史資料	庚申塔	千代田			年不詳、道標を兼ねる	143
821	歴史資料	庚申塔	千代田	近世	宝暦3(1753)年	宝暦三年銘、道標を兼ねる	143
822	歴史資料	石仏2基	児玉町上真下	近世	文政2(1819)年銘		144
823	歴史資料	字北田路傍石仏	児玉町八幡山			馬頭観音1	144 262
824	歴史資料	長福寺石仏	児玉町八幡山	近世近代	延宝8(1680)年(他10基)	神祇5、鐘1、六輪1、懸鐘1、二十二夜塔1、石燈籠1	144 262
825	歴史資料	字円良岡石仏	児玉町八幡山	近世	元禄5(1692)年	庚申塔2	262
826	歴史資料	児玉高校内土壘上石仏	児玉町八幡山	近世近代	万延元(1860)年 万延元(1860)年 明治12(1879)年	庚申塔9	262
827	歴史資料	[個人所有]石仏	児玉町八幡山	現代	昭和46(1971)年	猿田彦大神1	262
828	歴史資料	雉岡城跡石仏	児玉町八幡山	近世	明和3(1766)年 安政5(1858)年	庚申塔1、馬頭観音1、二十二夜塔2、(裏面如来)	144 262
829	歴史資料	(字雉岡)城山南側丘上石仏	児玉町八幡山	近世	元禄9(1696)年	地蔵1	262
830	歴史資料	浄眼寺石仏	児玉町八幡山	現代	昭和10(1935)年 昭和36(1961)年 昭和46(1971)年	地蔵2、六地蔵1、(諸塔)塔・宝篋印塔	262
831	歴史資料	(上町)社日新田石仏	児玉町児玉			社日塔1	262
832	歴史資料	(仲町)稲荷神社石仏	児玉町児玉			社日塔1	262
833	歴史資料	實相寺石仏	児玉町児玉	近世現代	延宝5(1677)年(他6基)	庚申塔2、地蔵3、六地蔵1、石塔4、巡拝塔1	144 262
834	歴史資料	(新町)役場下日道脇石仏	児玉町児玉	近世	享保(1716-1736)(他3基)	庚申塔3、馬頭観音1、二十二夜塔1	262
835	歴史資料	(新町)油地蔵石仏	児玉町児玉	近世	宝暦12(1762)年	地蔵1	262
836	歴史資料	玉蔵寺石仏	児玉町児玉	近世	寛政11(1799)年 寛政12(1800)年 安政7(1860)年	庚申塔1、六地蔵1、母子塔1、宝篋印塔・三所万葉)	262
837	歴史資料	玉蓮寺石仏	児玉町児玉	近世近代	寛文3(1663)年(他22基)	願印塔23、經典供養塔4、(宝篋印塔)	144 262
838	歴史資料	八幡神社石仏	児玉町児玉	近世近代	安政5(1858)年 大正9(1920)年	馬頭観音1、堀田彦彦大神1、(向井)彦彦大神・御山山門)	262

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	竝稱
839	歴史資料	龍台院石仏	児玉町児玉	近世現代	天明6 (1786) 年 平成2 (1990) 年	六地藏1、經典供養塔1、(三界万霊塔)	262
840	歴史資料	厄除御嶽山神社石仏	児玉町児玉	現代	昭和37 (1962) 年	甲子塔1	262
841	歴史資料	東福院石仏	児玉町児玉	近世	寛政5 (1793) 年	庚申塔1、二十二夜塔1	262
842	歴史資料	東福院墓地石仏	児玉町児玉	近代	明治8 (1875) 年	巡拝塔1	262
843	歴史資料	龍体稲荷神社石仏	児玉町児玉	近世	寛政12 (1800) 年	庚申塔1	262
844	歴史資料	法養寺石仏	児玉町児玉	近世現代	元禄 (1688-1704) (他7基)	神代、龍1、二夜塔1、巡拝塔1、地蔵1、聖観音1	144 262
845	歴史資料	字下八幡旧道脇石仏	児玉町児玉	近代	昭和3 (1928) 年 昭和10 (1935) 年	馬頭観音2	262
846	歴史資料	字水淵の路傍石仏	児玉町児玉	近代	明治30 (1897) 年 大正5 (1916) 年	庚申塔2、猿田彦大神1	262
847	歴史資料	白山神社石仏	児玉町児玉	近世	文化12 (1815) 年	二十三夜塔1	262
848	歴史資料	(字大道北) 県道脇石仏	児玉町児玉	近世	安永3 (1774) 年 寛政3 (1791) 年	庚申塔1、甲子塔1、(三界万霊塔)	262
849	歴史資料	(字久保田) 水田脇石仏	児玉町児玉	近世現代	文政13 (1830) 年 (他4基)	馬頭観音5	262
850	歴史資料	(字下生野) 路傍石仏	児玉町児玉	近世現代	天明元 (1781) 年 明治26 (1893) 年 昭和59 (1984) 年	庚申塔1、地蔵1、巡拝塔1	262
851	歴史資料	(字生野) 共有墓地前石仏	児玉町児玉	近代	昭和4 (1929) 年 昭和12 (1937) 年	庚申塔1、題目塔1、巡拝塔1	262
852	歴史資料	(字生野) 路傍石仏	児玉町児玉	近世	安永7 (1778) 年	地蔵1	262
853	歴史資料	(字清水) 旧道脇石仏	児玉町児玉	近世近代	元文5 (1740) 年 (他3基)	庚申塔1、馬頭観音2、二十二夜塔1	262
854	歴史資料	本町地蔵堂石仏	児玉町児玉			地蔵1	262
855	歴史資料	円通寺入口石仏	児玉町金屋	近世	延宝8 (1680) 年 寛政9 (1797) 年 嘉永5 (1852) 年	庚申塔2、六地藏1、馬頭観音1	262
856	歴史資料	円通寺石仏	児玉町金屋	近世	宝暦4 (1754) 年 宝暦8 (1758) 年	地蔵1、百万遍供養塔1	262
857	歴史資料	(字池内) 児玉新町境石仏	児玉町金屋	近世	文政8 (1825) 年	庚申塔1	262
858	歴史資料	天龍寺石仏	児玉町金屋	近世現代	正徳6 (1716) 年 (他7基)	庚申塔3、地蔵2、六地藏2、經典供養塔1、二十二夜塔2	144 262
859	歴史資料	(字桶川) 墓地入口石仏	児玉町金屋	近世	天保12 (1841) 年 元治元 (1864) 年	地蔵1、馬頭観音1、二十二夜塔1	262
860	歴史資料	(字桶川) 県道脇石仏	児玉町金屋	近世	元文5 (1740) 年 寛政12 (1800) 年 万延元 (1860) 年	庚申塔4	262
861	歴史資料	(字赤坂) [私有地] 前石仏	児玉町金屋	近世	安永7 (1778) 年 寛政6 (1794) 年	馬頭観音1、道祖神1	262
862	歴史資料	(字赤坂) 古墳の裾石仏	児玉町金屋	近世	明和元 (1764) 年 万延元 (1860) 年	庚申塔3	262
863	歴史資料	(字梅原) [個人墓地] 石仏	児玉町金屋	近世	宝暦9 (1759) 年	六地藏1、二十二夜塔1	262
864	歴史資料	(字桶川) 旧道脇石仏	児玉町金屋	近世	明和5 (1768) 年 嘉永5 (1852) 年	二十二夜塔2	262
865	歴史資料	宝蔵寺石仏	児玉町金屋	近世	享和2 (1802) 年	地蔵2	262
866	歴史資料	真福寺石仏	児玉町金屋			六地藏2、(聖観音)	262
867	歴史資料	(字北原) 上杉道脇石仏	児玉町金屋	近世	宝暦13 (1763) 年	庚申塔1	144 262
868	歴史資料	(字森西) 大師道脇石仏	児玉町金屋	近世	寛政12 (1800) 年	庚申塔1	262
869	歴史資料	淵龍寺石仏	児玉町金屋	近世現代	享保19 (1734) 年 宝暦2 (1752) 年 昭和32 (1957) 年	六地藏1、馬頭観音1、二十二夜塔1、百万遍供養塔1、道祖神1	262
870	歴史資料	字念仏塚路傍石仏	児玉町金屋	近世近代	安政6 (1859) 年 (他5基)	庚申塔2、馬頭観音4、二十二夜塔1	262
871	歴史資料	字別所東路傍石仏	児玉町金屋			馬頭観音1	262

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	竝稱
872	歴史資料	(字倉林) [個人所有] 石仏	児玉町金屋	近代	大正9 (1920) 年	猿田彦大神1	262
873	歴史資料	(字倉林東) [個人所有] 石仏	児玉町金屋	近代	大正9 (1920) 年	猿田彦大神1	262
874	歴史資料	(字倉林前) [個人所有] 石仏	児玉町金屋	現代	昭和30 (1955) 年	猿田彦大神1	262
875	歴史資料	(字倉林) [個人所有] 石仏	児玉町金屋	現代	昭和33 (1958) 年	猿田彦大神1	262
876	歴史資料	字道上路傍石仏	児玉町長沖			馬頭観音1	262
877	歴史資料	恵日寺石仏	児玉町長沖	近世	正徳4 (1714) 年 文政2 (1819) 年 文政7 (1824) 年	六地藏1、二十二夜塔2、百万遍供養塔1、各号塔1	262
878	歴史資料	[個人所有] 石仏	児玉町長沖	近代	昭和18 (1943) 年	猿田彦大神1	262
879	歴史資料	字川原道下路傍石仏	児玉町長沖	近世近代	元文5 (1740) 年 (他6基)	庚申塔4、馬頭観音3、巡拝塔1、猿田彦大神1	262
880	歴史資料	[個人所有] 石仏	児玉町長沖	近代	昭和8 (1933) 年	猿田彦大神1	262
881	歴史資料	[個人所有] 石仏	児玉町長沖	近代	昭和10 (1935) 年	猿田彦大神1、(不動尊)	262
882	歴史資料	(字千本木) 長沖境石仏	児玉町高柳	近世	享保12 (1727) 年 万延元 (1860) 年	庚申塔3	262
883	歴史資料	(字南) 旧道脇石仏	児玉町高柳			地蔵1	262
884	歴史資料	(字南) 墓地前県道脇石仏	児玉町高柳	近世近代	宝暦10 (1760) 年 明治35 (1902) 年	馬頭観音2、百万遍供養塔1	262
885	歴史資料	(字見登) 共有墓地石仏	児玉町高柳	近世	明和3 (1766) 年	地蔵1、六地藏1、(聖観音)	262
886	歴史資料	三鳥愛宕神社石仏	児玉町高柳	近世近代	文化7 (1810) 年 明治16 (1883) 年	庚申塔1、社日塔1	262
887	歴史資料	字荒井路傍石仏	児玉町高柳	近代	明治16 (1883) 年	馬頭観音1	262
888	歴史資料	字浅間平路傍石仏	児玉町高柳	近世	文化7 (1810) 年	道祖神1	262
889	歴史資料	虚空蔵尊石仏	児玉町高柳	近世	宝永7 (1710) 年 享保17 (1732) 年 宝暦11 (1761) 年	地蔵1、二十二夜塔1、各号塔1、(宝篋印塔)	262
890	歴史資料	(字谷) [私有地] 横石仏	児玉町高柳	近代	明治16 (1883) 年 大正11 (1922) 年 大正11 (1922) 年	馬頭観音2、道祖神1	262
891	歴史資料	長泉寺石仏	児玉町高柳	現代	昭和60 (1985) 年頃	六地藏1、道祖神1	262
892	歴史資料	県道飯倉高柳脇石仏	児玉町高柳			庚申塔1、(御嶽山碑)	262
893	歴史資料	(字姥田) 県道脇石仏	児玉町飯倉	近世	文政5 (1822) 年	庚申塔1	262
894	歴史資料	(字下浜田) 県道脇石仏	児玉町飯倉	近世	元文4 (1739) 年 寛保2 (1742) 年	地蔵2、(聖観音)	262
895	歴史資料	(字下浜田) 共有墓地石仏	児玉町飯倉	近世	安永9 (1780) 年	光明真言供養塔1、(宝篋印塔)	262
896	歴史資料	法性寺石仏	児玉町飯倉	近世	元禄10 (1697) 年 (他9基)	聖観音5、馬頭観音2、二十二夜塔3、各号塔1、地蔵1、地蔵菩薩1	262
897	歴史資料	(字明神前) 蚕影社石仏	児玉町飯倉			社日塔1	262
898	歴史資料	字下八幡裏路傍石仏	児玉町飯倉	近世現代	安永3 (1774) 年 文化5 (1808) 年 昭和63 (1988) 年	庚申塔2、二十二夜塔1	262
899	歴史資料	(字代々木) 橋の袂石仏	児玉町飯倉			道祖神1	262
900	歴史資料	(字上八幡) 墓地下石仏	児玉町飯倉	近世	寛延2 (1749) 年	已待塔1	262
901	歴史資料	(字代々木上) 国道脇石仏	児玉町飯倉	近世	弘化期 (1844-1848)	庚申塔1	262
902	歴史資料	(字代々木前) 旧道脇石仏	児玉町飯倉	近世	享和2 (1802) 年 嘉永7 (1854) 年	道祖神1、猿田彦大神1	262
903	歴史資料	(字山崎下南) 観音堂石仏	児玉町飯倉	近世現代	寛保元 (1741) 年 (他4基)	六地藏1、二十二夜塔2、巡拝塔1、念仏供養塔1	262
904	歴史資料	(字山崎下北) [個人所有] 石仏	児玉町飯倉	近代	大正13 (1924) 年	猿田彦大神1	262

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	建群
905	歴史資料	[個人所有]石仏	児玉町飯倉	近代	昭和9(1934)年	猿田彦大神1	262
906	歴史資料	[個人所有]石仏	児玉町飯倉	近代	昭和10(1935)年	猿田彦大神1	262
907	歴史資料	(字仮宿耕地)堂の前石仏	児玉町宮内	近世	安政7(1860)年	庚申塔2、猿田彦大神1	262
908	歴史資料	(字仮宿)[個人所有]石仏	児玉町宮内	近代	明治17(1884)年	馬頭観音1、猿田彦大神2	262
909	歴史資料	[個人所有]石仏	児玉町宮内			猿田彦大神1	262
910	歴史資料	[個人所有]石仏	児玉町宮内	近代	明治36(1903)年	猿田彦大神1	262
911	歴史資料	[個人所有]石仏	児玉町宮内	近世	万延元(1860)年	猿田彦大神1	262
912	歴史資料	(字手箱池)墓地入口石仏	児玉町宮内	近世	明和3(1766)年(他6基)	庚申塔6、二十二夜塔2	262
913	歴史資料	字手箱池路傍石仏	児玉町宮内	近世	文政12(1829)年	庚申塔4	262
914	歴史資料	(字手箱池)個人墓地石仏	児玉町宮内			庚申塔1	262
915	歴史資料	(字仮宿)[個人所有]石仏	児玉町宮内	近世近代	万延元(1860)年 昭和16(1941)年	庚申塔2、猿田彦大神1	262
916	歴史資料	(字大室谷)個人墓地石仏	児玉町宮内	近世	明和3(1766)年	廻国塔1	262
917	歴史資料	(字皆子)旧道脇石仏	児玉町宮内	近世	享保20(1735)年 寛延2(1749)年	庚申塔3、地蔵1、二十二夜塔1、巳持尊1、双体龍神2	262
918	歴史資料	若宮神社入口墓地石仏	児玉町宮内	近世	享保17(1732)年 元文2(1737)年 万延2(1861)年	馬頭観音1、二十一夜塔25、廻国塔1	262
919	歴史資料	若宮神社石仏	児玉町宮内	近世	弘化2(1845)年	社日塔1	262
920	歴史資料	(字天田)神社入口石仏	児玉町宮内	近世	寛政12(1800)年	庚申塔1	262
921	歴史資料	(字天田)天玉様境内石仏	児玉町宮内	近世	宝暦2(1752)年	庚申塔1	262
922	歴史資料	(字柳原北)共有墓地石仏	児玉町宮内	近世近代	宝永5(1708)年 文政6(1823)年 明治13(1880)年	庚申塔2、地蔵1、馬頭観音1	262
923	歴史資料	[個人所有]石仏	児玉町宮内	現代	昭和49(1974)年	猿田彦大神1	262
924	歴史資料	[個人所有]石仏	児玉町宮内	近代	明治17(1884)年	猿田彦大神1	262
925	歴史資料	(字堂の入)共有墓地石仏	児玉町宮内	近世	宝暦11(1761)年	地蔵1、二十二夜塔1	262
926	歴史資料	(字榎平)路傍石仏	児玉町宮内	近世	明和元(1764)年 文化5(1808)年 文政13(1830)年	馬頭観音1、二十二夜塔1、巳持尊1、弁才天1	262
927	歴史資料	光福寺石仏	児玉町宮内	近世	寛延3(1750)年 天保13(1842)年 嘉永5(1852)年	地蔵1、巡拜塔1、経筒供養塔1	262
928	歴史資料	(字瀧の前)不動堂石仏	児玉町宮内	近代	昭和7(1932)年	地蔵1、(聖観音)	262
929	歴史資料	(字瀧の前)不動堂入口石仏	児玉町宮内	近世	正徳5(1715)年 寛政12(1800)年 安政2(1855)年	庚申塔4	262
930	歴史資料	[個人所有]石仏	児玉町宮内	近代	明治30(1897)年 大正12(1923)年	馬頭観音1、猿田彦大神1	262
931	歴史資料	字高尾谷路傍石仏	児玉町宮内	近世	安永7(1778)年	名号塔1	262
932	歴史資料	(字宮内原)八坂社脇石仏	児玉町宮内	近世	安政7(1860)年 安政7(1860)年	庚申塔2、馬頭観音1	262
933	歴史資料	字上池の下路傍石仏	児玉町塩谷			馬頭観音1	262
934	歴史資料	(字上諏訪)墓地入口石仏	児玉町塩谷	近世	宝暦3(1753)年	地蔵1	262
935	歴史資料	(字篠)共有墓地石仏	児玉町塩谷	近世近代	寛保4(1744)年 大正5(1916)年	庚申塔1、二十二夜塔1	262
936	歴史資料	(字小松原)交差点石仏	児玉町塩谷	近世	寛政12(1800)年	庚申塔1、(道標)	262
937	歴史資料	字平氏の宮石仏	児玉町塩谷	近世近代	寛政12(1800)年 明治6(1873)年 明治22(1889)年	庚申塔1、馬頭観音2	262

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	建群	
938	歴史資料	諏訪神社石仏	児玉町塩谷				社日塔1	262
939	歴史資料	(字三角)女堀川端石仏	児玉町塩谷	近世	寛政8(1796)年		庚申塔1	262
940	歴史資料	字三角路傍石仏	児玉町塩谷				馬頭観音1	262
941	歴史資料	(字真鏡寺)金王社跡石仏	児玉町塩谷	近世	寛政12(1800)年		庚申塔1	262
942	歴史資料	真鏡寺石仏	児玉町塩谷	現代	昭和26(1951)年		庚申塔1、六地藏1、二十二夜塔2	262
943	歴史資料	(字横尾西)交差点石仏	児玉町塩谷	近世	寛政12(1800)年		庚申塔1、馬頭観音1、二十二夜塔1	262
944	歴史資料	[個人所有]石仏	児玉町塩谷	近代	大正9(1920)年		庚申塔1	262
945	歴史資料	(字中道万原)三本辻石仏	児玉町塩谷	近世	万延元(1860)年		庚申塔1	262
946	歴史資料	字下道万原路傍石仏	児玉町塩谷	近世	宝暦7(1757)年		二十二夜塔1	262
947	歴史資料	字前田路傍石仏	児玉町保木野	近世近代現代	元禄15(1702)年(他8基)		庚申塔8、馬頭観音5、道標神1	262
948	歴史資料	御霊稲荷神社石仏	児玉町保木野	近代	明治12(1879)年		社日塔1	262
949	歴史資料	龍清寺石仏	児玉町保木野	近世現代	寛保3(1743)年(他4基)		六地藏1、馬頭観音1、二十二夜塔2、道標神1、(宝篋印塔)	262
950	歴史資料	(字腰薪蒔)寺入口石仏	児玉町保木野	近世	享保5(1720)年		地蔵1	262
951	歴史資料	[個人所有]石仏	児玉町保木野	近代	明治45(1912)年		猿田彦大神1	262
952	歴史資料	(字下宿)墓地入口石仏	児玉町保木野	近世	天明6(1786)年 文化7(1810)年 文政6(1823)年		六地藏1、二十二夜塔1、光琳真言供養塔1	262
953	歴史資料	[個人所有]石仏	児玉町保木野	近代	昭和10(1935)年		猿田彦大神2	262
954	歴史資料	十二神社脇共有墓地石仏	児玉町田端	近世	正徳5(1715)年(他4基)		地蔵1、六地藏1、二十二夜塔1、二十二夜塔2、巳持尊1	262
955	歴史資料	(字中原)工場入口石仏	児玉町田端	近世	天保14(1843)年		馬頭観音1	262
956	歴史資料	(字中原)畑仲石仏	児玉町田端	近世	元文5(1740)年		庚申塔1	262
957	歴史資料	(字十二天)旧道脇石仏	児玉町田端	近世	寛政12(1800)年		庚申塔1、甲子塔1	262
958	歴史資料	(字南堂)女堀川端石仏	児玉町田端	近世近代	万延元(1860)年 大正9(1920)年		庚申塔3、巡拜塔1	262
959	歴史資料	(字日向山)池下路傍石仏	児玉町秋山	近世	明和元(1764)年		馬頭観音1	262
960	歴史資料	字堂平路傍石仏	児玉町秋山	近世	享保20(1735)年		庚申塔1	262
961	歴史資料	(字後内手)庚申堂石仏	児玉町秋山	近世	寛政元(1789)年 天保7(1836)年 安政4(1857)年		庚申塔1、馬頭観音2、弁才天1	262
962	歴史資料	(字後内手)薬師堂石仏	児玉町秋山	近世	元禄2(1689)年 延享2(1745)年 寛政12(1800)年		庚申塔2、二十二夜塔1、猿田彦大神1	262
963	歴史資料	字般若寺山際石仏	児玉町秋山	近代	明治27(1894)年 明治27(1894)年 大正9(1920)年		庚申塔1、馬頭観音1、二十二夜塔1	262
964	歴史資料	観正院石仏	児玉町秋山	近世近代現代	宝暦13(1763)年(他4基)		六地藏1、二十二夜塔1、廻国塔1、甲子塔1、巳持尊1	262
965	歴史資料	直正寺石仏	児玉町秋山	近世	元文2(1737)年		地蔵1	262
966	歴史資料	本覚院石仏	児玉町秋山	近世現代	宝暦6(1756)年(他3基)		地蔵1、六地藏1、馬頭観音1、二十二夜塔1、道標神1	262
967	歴史資料	(字中通)墓地地下石仏	児玉町秋山				庚申塔1	262
968	歴史資料	新蔵人神社石仏	児玉町秋山				社日塔1	262
969	歴史資料	新蔵人神社入口石仏	児玉町秋山	近世	万延元(1860)年		庚申塔1	262
970	歴史資料	字郷戸路傍石仏	児玉町秋山				馬頭観音1	262

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	建群
971	歴史資料	字台路傍石仏	児玉町秋山	近世	元禄4 (1691) 年 (他4基)	庚申塔3、地藏2	262
972	歴史資料	日輪寺石仏	児玉町秋山	近世現代	天保6 (1835) 年 元治元 (1864) 年 昭和63 (1988) 年	六地藏3、二十二夜塔1、(宝篋印塔)1、(宝篋印塔)2、(三万遍塔)1	262
973	歴史資料	字兒島 [私有地] 裏路傍石仏	児玉町秋山	近世	宝暦3 (1753) 年	庚申塔1	262
974	歴史資料	字大明神路傍石仏	児玉町秋山	近世	享保10 (1725) 年	庚申塔1、道祖神1	262
975	歴史資料	(字甲中沢) 路傍石仏	児玉町秋山	近世	嘉永7 (1854) 年	馬頭観音1	262
976	歴史資料	(字甲中沢) 薬師堂石仏	児玉町秋山	近世現代	元禄5 (1692) 年 (他4基)	庚申塔2、六地藏1、(百万遍供養塔)1、(巴塔)1	262
977	歴史資料	字兒島路傍石仏	児玉町秋山	近代	明治21 (1888) 年	馬頭観音1	262
978	歴史資料	(字宿田保) 古墳上石仏	児玉町秋山	近世	享保10年代 (1725-1734)	庚申塔1	262
979	歴史資料	(字乙中沢) 秋山川端石仏	児玉町秋山	近世	元文2 (1737) 年	庚申塔1	262
980	歴史資料	(字塚原) 共有墓地石仏	児玉町秋山	近世	宝暦2 (1752) 年 宝暦7 (1757) 年 寛政5 (1793) 年	庚申塔1、二十二夜塔2	262
981	歴史資料	御嶽神社石仏	児玉町秋山	近世	嘉永2 (1849) 年	庚申塔1、二十二夜塔1	262
982	歴史資料	(字中通) 山裾路傍石仏	児玉町秋山	近世	享保8 (1723) 年	廻国塔1	262
983	歴史資料	(風洞・字塚原) 工場前石仏	児玉町秋山	近世	元禄6 (1693) 年 (他3基)	庚申塔4、各号塔1	262
984	歴史資料	(風洞) 字庚塚路傍石仏	児玉町秋山			各号塔1	262
985	歴史資料	(風洞) 字中道 [個人所有] 石仏	児玉町秋山	近代	大正9 (1920) 年	庚申塔1、猿田彦大神1	262
986	歴史資料	(風洞) 字中道 [個人所有] 石仏	児玉町秋山	近代	明治33 (1900) 年	猿田彦大神1	262
987	歴史資料	(風洞) 字中道 [個人所有] 石仏	児玉町秋山	現代	昭和25 (1950) 年	猿田彦大神1	262
988	歴史資料	(風洞) 字中道 [個人所有] 石仏	児玉町秋山	現代	昭和56 (1981) 年	猿田彦大神1	262
989	歴史資料	(風洞) 字上の山石仏	児玉町秋山	近代	大正9 (1920) 年	猿田彦大神1、(御嶽山碑)	262
990	歴史資料	(風洞・字新堀) 郷藏跡石仏	児玉町秋山			社日塔1	262
991	歴史資料	(風洞・字水押) 墓地石仏	児玉町秋山	近世	寛保3 (1743) 年 (他5基)	馬頭観音1、二十二夜塔6	262
992	歴史資料	(風洞・字新堀) 消防小屋石仏	児玉町秋山	近世	元禄5 (1692) 年 (他4基)	庚申塔4、地藏1、(宝篋印塔)1、(百万遍供養塔)1、(巴塔)1	262
993	歴史資料	(風洞・字新堀) [個人所有] 石仏	児玉町秋山	近代	昭和3 (1928) 年	猿田彦大神1	262
994	歴史資料	(風洞) 普賢寺石仏	児玉町秋山	現代	昭和55 (1980) 年	地藏1、六地藏1、(宝篋印塔)	262
995	歴史資料	(風洞) 字北川原路傍石仏	児玉町秋山	近世	寛政8 (1796) 年 文化4 (1807) 年	庚申塔1、馬頭観音1、(百万遍供養塔)1	262
996	歴史資料	(風洞) 字南路傍石仏	児玉町秋山	近世	享保9 (1724) 年 延享3 (1746) 年 天保12 (1841) 年	庚申塔1、地藏1、馬頭観音1、(百万遍供養塔)1、(巴塔)1	262
997	歴史資料	東小平岩谷堂石仏	児玉町小平	近世	正徳3 (1713) 年 (他3基)	地藏2、馬頭観音1、(宝篋印塔)1、(百万遍供養塔)1、(巴塔)1	262
998	歴史資料	東小平字蛭沢路傍石仏	児玉町小平	近世近代	文政7 (1824) 年 昭和7 (1932) 年	馬頭観音2、二十二夜塔1	262
999	歴史資料	東小平字蛭沢橋の袂傍石仏	児玉町小平	近世近代	安永4 (1775) 年 昭和6 (1931) 年	馬頭観音2	262
1000	歴史資料	(東小平) 石神社石仏	児玉町小平	近世	文政7 (1824) 年	社日塔1	262
1001	歴史資料	(東小平字根岸) ぼてい堂石仏	児玉町小平	近世近代	享保3 (1718) 年 (他3基)	庚申塔1、地藏1、馬頭観音1、(百万遍供養塔)1、(巴塔)1	262
1002	歴史資料	普明寺石仏	児玉町小平	近代	昭和10 (1935) 年	地藏1、(宝篋印塔)	262
1003	歴史資料	東小平普明寺墓地石仏	児玉町小平	現代	昭和61 (1986) 年	六地藏1	262

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	建群
1004	歴史資料	(東小平) 百体観音堂石仏	児玉町小平	近世近代	文政2 (1819) 年 (他6基)	地藏1、(宝篋印塔)1、(宝篋印塔)1、(宝篋印塔)1、(宝篋印塔)1	262
1005	歴史資料	成身院石仏	児玉町小平	現代	昭和61 (1986) 年	六地藏1	262
1006	歴史資料	東小平字桑木原庚申塚石仏	児玉町小平	近世近代	宝永7 (1710) 年 (他6基)	庚申塔10	262
1007	歴史資料	(西小平字檜林) 旧道脇石仏	児玉町小平	近世近代	安永5 (1776) 年 (他4基)	馬頭観音6、二十二夜塔1	262
1008	歴史資料	西小平公会堂石仏	児玉町小平	近世	享保5 (1720) 年	地藏1、(三万遍塔)	262
1009	歴史資料	(西小平) [個人所有] 石仏	児玉町小平	現代	昭和56 (1981) 年	猿田彦大神1	262
1010	歴史資料	西小平字神山郷石仏	児玉町小平	近世近代	元禄16 (1703) 年 (他11基)	庚申塔2、馬頭観音4、二十二夜塔1、(宝篋印塔)1、(巴塔)1、(百万遍供養塔)1	262
1011	歴史資料	西小平 [個人所有] 石仏	児玉町小平	現代	昭和41 (1966) 年	猿田彦大神1	262
1012	歴史資料	西小平 [個人所有] 石仏	児玉町小平	近代	大正9 (1920) 年	猿田彦大神1	262
1013	歴史資料	西小平 [個人所有] 石仏	児玉町小平	現代	昭和27 (1952) 年	馬頭観音1	262
1014	歴史資料	西小平字石木沢路傍石仏	児玉町小平	近世近代	天明3 (1783) 年 (他5基)	庚申塔6、馬頭観音2、(宝篋印塔)1、(百万遍供養塔)1	262
1015	歴史資料	西小平字峯畑路傍石仏	児玉町小平			地藏1	262
1016	歴史資料	西小平間瀬堰堤下石仏	児玉町小平	近世	寛政10 (1798) 年	地藏1	262
1017	歴史資料	字平沢路傍石仏	児玉町太駄	近世	寛延2 (1749) 年 (他4基)	庚申塔1、馬頭観音1、二十二夜塔1、(宝篋印塔)1、(巴塔)1	262
1018	歴史資料	光福寺石仏	児玉町太駄	近世現代	宝暦7 (1757) 年 宝暦9 (1759) 年 昭和61 (1986) 年	地藏3、六地藏1、二十二夜塔1	262
1019	歴史資料	字横畑路傍石仏	児玉町太駄	近世	寛政12 (1800) 年 天明10 (1839) 年 万延元 (1860) 年	庚申塔2、馬頭観音1、(巴塔)1、(百万遍供養塔)1、(巴塔)1	262
1020	歴史資料	(字西南) 県道脇石仏	児玉町太駄	近世	天保8 (1837) 年 万延元 (1860) 年	庚申塔1、社日塔1	262
1021	歴史資料	(字西南) 稲荷神社石仏	児玉町太駄			二十二夜塔1、二十二夜塔1	262
1022	歴史資料	(字西南) 旧道脇石仏	児玉町太駄	近世	宝暦13 (1763) 年 安永2 (1773) 年 寛政5 (1793) 年	地藏1、馬頭観音2、(巴塔)1	262
1023	歴史資料	徳蔵寺石仏	児玉町太駄	近世現代	安永7 (1778) 年 (他5基)	庚申塔1、地藏1、二十二夜塔1、(宝篋印塔)1、(百万遍供養塔)1	262
1024	歴史資料	(字阿久戸) 県道脇石仏	児玉町太駄	近世	安永6 (1777) 年 天保13 (1842) 年	庚申塔1、二十二夜塔1、(巴塔)1	262
1025	歴史資料	字殿谷戸高札場石仏	児玉町太駄	近世近代	正徳4 (1714) 年 (他3基)	庚申塔1、地藏1、馬頭観音1、二十二夜塔1	262
1026	歴史資料	字殿谷県道1号脇石仏	児玉町太駄	近世	寛政3 (1791) 年 文政元 (1818) 年	庚申塔1、馬頭観音1	262
1027	歴史資料	(字八殿谷) 公会堂裏石仏	児玉町太駄	近世	文久2 (1862) 年	社日塔1	262
1028	歴史資料	(字八殿谷) [私有地] 前石仏	児玉町太駄	近世	享和3 (1803) 年	庚申塔1、馬頭観音1	262
1029	歴史資料	(字八殿谷) 旧道脇石仏	児玉町太駄	近世	元文5 (1740) 年 万延元 (1860) 年	庚申塔2	262
1030	歴史資料	(字沢戸) 旧道脇石仏	児玉町太駄	近世	元文5 (1740) 年 (他4基)	庚申塔2、馬頭観音2、(井才天)1、(道祖神)1	262
1031	歴史資料	(字沢戸) 太子堂石仏	児玉町太駄	近世	明和6 (1769) 年	地藏1、(宝篋印塔)1、(宝篋印塔)	262
1032	歴史資料	(字水口) 県道脇石仏	児玉町太駄	近代	明治23 (1890) 年	馬頭観音1	262
1033	歴史資料	(字南) 県道脇石仏	児玉町太駄	近世	安政5 (1858) 年	馬頭観音1	262
1034	歴史資料	(字南) 旧道脇石仏	児玉町太駄	近世近代	天保13 (1842) 年 大正9 (1920) 年	庚申塔1、馬頭観音1	262
1035	歴史資料	正覚寺石仏	児玉町太駄	近世近代	延享元 (1744) 年 (他5基)	地藏4、二十二夜塔1、(百万遍供養塔)2	262
1036	歴史資料	(字迎) 八坂神社脇石仏	児玉町太駄	近世	元文5 (1740) 年 (他5基)	庚申塔2、馬頭観音1、二十二夜塔1、(宝篋印塔)1、(巴塔)1、(百万遍供養塔)1	262

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	建群
1037	歴史資料	(字迎) 水田畦石仏	児玉町太駄	近世	万延元 (1860) 年文化 10 (1813) 年	庚申塔 1、馬頭観音 1	262
1038	歴史資料	(字下谷戸) 旧道脇石仏	児玉町河内	近世	元文 5 (1740) 年延享 4 (1747) 年	庚申塔 1、馬頭観音 1	262
1039	歴史資料	(字中川原) 共有墓地脇石仏	児玉町河内	近代	大正 9 (1920) 年	庚申塔 1	262
1040	歴史資料	(字中川原) 路傍石仏	児玉町河内			庚申塔 1	262
1041	歴史資料	(字中川原) 畑中石仏	児玉町河内			庚申塔 1	262
1042	歴史資料	十輪院石仏	児玉町河内	近世現代	延享 2 (1745) 年平成 5 (1993) 年	地藏 2、六地藏 1、二十二夜塔 1、(宝篋印塔)	262
1043	歴史資料	字勝沢路傍石仏	児玉町河内	近世近代	寛政 12 (1800) 年(他 4 基)	庚申塔 2、馬頭観音 3、巳待塔 1	262
1044	歴史資料	(字神子沢) [個人所有] 石仏	児玉町河内	近代	明治 3 (1870) 年	庚申塔 1、甲子塔 1	262
1045	歴史資料	(字神子沢) [個人墓地] 石仏	児玉町河内			六地藏 1、經典供養塔 1、名号塔 1	262
1046	歴史資料	(字新屋敷) 県道脇石仏	児玉町河内	近世近代	元文 5 (1740) 年安永 4 (1775) 年明治 17 (1884) 年	庚申塔 7、經典供養塔 1	262
1047	歴史資料	(字寺山) 県道脇石仏	児玉町河内	近代	大正 9 (1920) 年大正 13 (1924) 年	庚申塔 1、甲子塔 1、(聖観音)	262
1048	歴史資料	(字寺山) おすわ様石仏	児玉町河内	近世	万延元 (1860) 年	庚申塔 2	262
1049	歴史資料	(字木戸) 稲荷神社石仏	児玉町河内	近世近代	寛延 2 (1749) 年(他 3 基)	庚申塔 5、馬頭観音 1、二十二夜塔 1、巳待塔 1	262
1050	歴史資料	(字間瀬) 間瀬湖路傍石仏	児玉町河内	近世近代	万延元 (1860) 年明治 30 (1897) 年	庚申塔 1、馬頭観音 1	262
1051	歴史資料	(字横山) 旧道脇石仏	児玉町河内	近世	文久 3 (1863) 年	庚申塔 1	262
1052	歴史資料	(字日影瀬) 旧道脇石仏	児玉町河内	近世近代	明和 8 (1771) 年万延元 (1860) 年大正 9 (1920) 年	庚申塔 3、巳待塔 1	262
1053	歴史資料	金鑽神社石仏	児玉町河内	近世	嘉永 6 (1853) 年	社日塔 1	262
1054	歴史資料	(字上西耕地) 路傍石仏	児玉町稲沢	近世	明和 4 (1767) 年	巡拝塔 1	262
1055	歴史資料	(字上東耕地) 堂跡石仏	児玉町稲沢	近世	延享 2 (1745) 年(他 3 基)	庚申塔 3、六地藏 1、二十二夜塔 1、巡拝塔 1、(御願)	262
1056	歴史資料	(字上東耕地) [個人所有] 石仏	児玉町稲沢	近代	大正 13 (1924) 年	甲子塔 1、(神社碑)	262
1057	歴史資料	字上小川の内路傍石仏	児玉町稲沢	近世近代	宝暦 9 (1759) 年(他 4 基)	庚申塔 3、二十二夜塔 1、巳待塔 1、道祖神 1、社日塔 1、(御願)	262
1058	歴史資料	慈眼寺石仏	児玉町稲沢	近世	延享元 (1744) 年(他 3 基)	庚申塔 3、地蔵 1、十六夜山崎観音 1、(御願)	262
1059	歴史資料	慈眼寺墓地石仏	児玉町稲沢	近世	宝永元 (1704) 年(他 3 基)	地蔵 1、馬頭観音 2、念仏供養塔 1	262
1060	歴史資料	(字下上平) 崖淵石仏	児玉町稲沢			馬頭観音 1	262
1061	歴史資料	(字下耕地) 八坂社脇石仏	児玉町稲沢			巳待塔 1	262
1062	歴史資料	(字下東耕) 地路傍石仏	児玉町稲沢	近世	宝暦 11 (1761) 年寛政 12 (1800) 年万延元 (1860) 年	庚申塔 3、巳待塔 1、社日塔 1	262
1063	歴史資料	(中稲沢) 畑脇石仏	児玉町稲沢			名号塔 2	262
1064	歴史資料	字葉師堂石仏	児玉町元田	近世	明和 4 (1767) 年万延元 (1860) 年	庚申塔 1、地蔵 1、二十二夜塔 1	262
1065	歴史資料	字葉師堂 [個人所有] 石仏	児玉町元田			庚申塔 1	262
1066	歴史資料	字千手堂板碑保管庫石仏	児玉町元田	近世	宝暦 4 (1754) 年宝暦 13 (1763) 年	光明真言供養塔 1、百万遍供養塔 1	262
1067	歴史資料	字前元田バイパス脇石仏	児玉町元田			庚申塔 2	262
1068	歴史資料	(字後元田) 県道脇石仏	児玉町元田	近世近代	元禄 10 年代 (1697-1704) (他 6 基)	庚申塔 3、馬頭観音 2、二十二夜塔 1、甲子塔 1、巳待塔 1	262
1069	歴史資料	字下元田 [私有地] 前石仏	児玉町元田	近代	明治 27 (1894) 年	庚申塔 1	262

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	建群
1070	歴史資料	(字坊畑) 釈迦堂石仏	児玉町蛭川	近世	延享元 (1744) 年	二十二夜塔 1	262
1071	歴史資料	(字南廓) [個人所有] 石仏	児玉町蛭川			猿田彦大神 1	262
1072	歴史資料	(字南廓) 大堀川の端石仏	児玉町蛭川	近世	元文 3 (1738) 年	二十二夜塔 1	262
1073	歴史資料	(字南廓) 寺の前石仏	児玉町蛭川	近世近代	寛政 2 (1790) 年(他 4 基)	庚申塔 2、馬頭観音 6	262
1074	歴史資料	延命寺石仏	児玉町蛭川	近世現代	元文 5 (1740) 年昭和 40 (1965) 年	地蔵 1、二十二夜塔 1、(願堂)	262
1075	歴史資料	(字東廓) 地蔵堂石仏	児玉町蛭川	近世	享保 4 (1719) 年文化 5 (1808) 年	地蔵 1、馬頭観音 1、經典供養塔 1	262
1076	歴史資料	(字東廓) 路傍石仏	児玉町蛭川	近世	天保 2 (1831) 年	猿田彦大神 1	262
1077	歴史資料	能淵寺石仏	児玉町蛭川	近世近代	享保 18 (1733) 年(他 6 基)	庚申塔 2、地蔵 1、二十二夜塔 3、(願堂)	262
1078	歴史資料	(字東廓) [個人所有] 石仏	児玉町蛭川	近代	大正 8 (1919) 年	猿田彦大神 1	262
1079	歴史資料	(字東廓) [個人所有] 石仏	児玉町蛭川	近代	大正 9 (1920) 年	猿田彦大神 1	262
1080	歴史資料	(字金鑽林) 水田脇石仏	児玉町蛭川	近世	安政 6 (1859) 年	馬頭観音 1	262
1081	歴史資料	(字西廓) 路傍石仏	児玉町蛭川			猿田彦大神 1	262
1082	歴史資料	(字西廓) [個人所有] 石仏	児玉町蛭川			馬頭観音 1	262
1083	歴史資料	(字西畑) 女堀川端石仏	児玉町蛭川	近世	元文 5 (1740) 年	庚申塔 1	262
1084	歴史資料	(字萩窪) 路傍石仏	児玉町蛭川	近世	宝永元 (1704) 年安政 6 (1859) 年	庚申塔 2	262
1085	歴史資料	字前田路傍石仏	児玉町蛭川	近世	延享 2 (1745) 年	二十二夜塔 1	262
1086	歴史資料	(字新田) 林中石仏	児玉町蛭川			巳待塔 1、猿田彦大神 1	262
1087	歴史資料	(字新田) 畑中石仏	児玉町蛭川			馬頭観音 1	262
1088	歴史資料	(字内手) 町道脇石仏	児玉町下真下	近世近代	元文 2 (1737) 年安永 4 (1775) 年明治 45 (1912) 年	地蔵 1、二十二夜塔 1、念仏供養塔 1	262
1089	歴史資料	(字石橋) Y 字路石仏	児玉町下真下			道祖神 1	262
1090	歴史資料	(字田島) 路傍石仏	児玉町下真下			(二十二夜塔)	262
1091	歴史資料	(字田島) [私有地] 前石仏	児玉町下真下	近世	元文 5 (1740) 年	庚申塔 1	262
1092	歴史資料	(字内手) 工業団地入口石仏	児玉町下真下	近代	明治 31 (1898) 年明治 (1868-1912)	馬頭観音 2	262
1093	歴史資料	(字石橋) 共有墓地石仏	児玉町下真下	近世近代	貞享 2 (1685) 年(他 6 基)	庚申塔 3、地蔵 1、六地藏 1、馬頭観音 1、經典供養塔 1	262
1094	歴史資料	(字南共和) [個人所有] 石仏	児玉町共栄	現代	平成 3 (1991) 年	猿田彦大神 1	262
1095	歴史資料	正楽寺石仏	児玉町上真下	近世近代	宝暦 2 (1752) 年(他 13 基)	經典供養塔 1、願堂 1、(願堂)	262
1096	歴史資料	(字原) 九郷用水端石仏	児玉町上真下	近世	天保 2 (1831) 年	馬頭観音 1	262
1097	歴史資料	(字堂前) 釈迦堂前石仏	児玉町上真下	近世	元文 5 (1740) 年(他 4 基)	庚申塔 3、地蔵 1、二十二夜塔 1、并子天 1	144 262
1098	歴史資料	(字中内而) [個人所有] 石仏	児玉町上真下			猿田彦大神 1	262
1099	歴史資料	(字中内而) [個人所有] 石仏	児玉町上真下	近代	大正 3 (1914) 年昭和 10 (1935) 年	馬頭観音 1、猿田彦大神 1	262
1100	歴史資料	(字東) [個人所有] 石仏	児玉町上真下	現代	昭和 49 (1974) 年	猿田彦大神 1	262
1101	歴史資料	(字松場) 個人墓地石仏	児玉町上真下	近代	明治 15 (1882) 年	馬頭観音 1	262
1102	歴史資料	(字南) 墓地脇石仏	児玉町上真下	近世	元禄 3 (1690) 年文政 2 (1819) 年	二十二夜塔 1、巡拝塔 1	262

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文獻番号
1103	歴史資料	前真下、字向田路傍石仏	児玉町上真下	近世	寛政元(1789)年	馬頭観音1	262
1104	歴史資料	(字西)旧道脇石仏	児玉町吉田林			庚申塔2	144 262
1105	歴史資料	(字西組)〔個人所有〕石仏	児玉町吉田林			馬頭観音1	262
1106	歴史資料	(字堂の前)阿弥陀堂石仏	児玉町吉田林			地藏1、六地藏1	262
1107	歴史資料	西養寺石仏	児玉町吉田林	近世近代	元文5(1740)年(他17基)	庚申塔24、馬頭観音11	144 262
1108	歴史資料	(字東組)無縁墓地石仏	児玉町吉田林	近世	寛政6(1794)年 文政2(1819)年 文政9(1826)年	地藏1、二十二夜塔1、道祖神1、不動明王1	262
1109	歴史資料	(字堤)松池の端石仏	児玉町吉田林	近代	明治12(1879)年	道祖神1	262
1110	歴史資料	(字御林下)路傍石仏	児玉町吉田林	近世近代	宝永元(1704)年(他3基)	庚申塔4、馬頭観音1	144 262
1111	歴史資料	(字御林下)〔個人所有〕石仏	児玉町吉田林			庚申塔1、(不動明王)	262
1112	歴史資料	(字御林下)共有墓地石仏	児玉町吉田林	近世現代	元禄11(1698)年 昭和52(1977)年	地藏1、六地藏1	262
1113	歴史資料	(字摘田)弁天池土手石仏	児玉町入浅見	近代	明治2(1869)年	弁才天1	262
1114	歴史資料	(字後山)阿弥陀堂石仏	児玉町入浅見	近世現代	正徳5(1715)年(他13基)	神像、佛具、土器、瓦葺、石燈籠、石臼、石臼、石臼	262
1115	歴史資料	(字内手)〔個人所有〕石仏	児玉町入浅見	近代	昭和13(1938)年	馬頭観音1	262
1116	歴史資料	(字内手)観音堂石仏	児玉町入浅見	近世	延宝4(1676)年 天保3(1832)年 天保13(1842)年	地藏2、六地藏1、二十二夜塔1	262

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文獻番号
1117	歴史資料	(字内手)〔個人所有〕石仏	児玉町入浅見	近代	昭和6(1931)年	猿田彦大神1	262
1118	歴史資料	(字正田)〔個人所有〕石仏	児玉町入浅見			馬頭観音1	262
1119	歴史資料	(字大塚)〔私有地〕脇石仏	児玉町入浅見			二十三夜塔1	262
1120	歴史資料	(字大塚)〔個人所有〕石仏	児玉町入浅見	近代	明治30(1897)年	馬頭観音1	262
1121	歴史資料	字城の内石仏	児玉町入浅見	近世	安政7(1860)年	庚申塔2	262
1122	歴史資料	八幡神社石仏	児玉町下浅見	近世	享和4(1804)年 元治元(1864)年	甲子塔3、(御嶽山碑)	262
1123	歴史資料	成就院別墓地石仏	児玉町下浅見	近世	明和7(1770)年	二十二夜塔1	262
1124	歴史資料	字前屋敷路傍石仏	児玉町下浅見	現代	昭和59(1984)年	弁才天1	262
1125	歴史資料	成就院前石仏	児玉町下浅見	近世近代現代	元禄15(1702)年(他25基)	神像、佛具、土器、瓦葺、石燈籠、石臼、石臼	262
1126	歴史資料	(字新堀)西廓石仏	児玉町下浅見	近代	昭和9(1934)年	二十二夜塔1	262
1127	歴史資料	字根田の路傍石仏	児玉町下浅見	現代	昭和26(1951)年	馬頭観音1	262
1128	歴史資料	真福寺石仏	児玉町下浅見	近世近代現代	宝暦12(1762)年 明治29(1896)年 昭和50(1975)年	地藏1、六地藏1、道祖神1、馬頭観音1	262
1129	歴史資料	(字東廓)個人墓地石仏	児玉町高関	近世	元文2(1737)年(他3基)	地藏3、馬頭観音2、二十二夜塔1、(薬師)	262
1130	歴史資料	(字北田一丁)国脇道石仏	児玉町高関	近世	元文5(1740)年(他4基)	庚申塔6	262

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	所蔵元	概要	文獻番号	頁
1131	歴史資料	道標	鷯森	近代	昭和2(1927)年		昭和二年銘	143	71
1132	歴史資料	道標	傍示堂	近代	大正7(1918)年		大正七年銘	143	71
1133	歴史資料	道標	仁手	近代	昭和15(1940)年		昭和十五年銘	143	71
1134	歴史資料	道標	中央	近世	安永5(1776)年		安永五年銘	143	72
1135	歴史資料	道標	田中	近代	大正8(1919)年		大正八年銘	143	72
1136	歴史資料	道標	田中				年不詳	143	72
1137	歴史資料	道標	田中	近代	大正8(1919)年		大正八年銘	143	72
1138	歴史資料	道標	沼和田	近代	大正9(1920)年		大正九年銘	143	72
1139	歴史資料	道標	下野堂				年不詳	143	72
1140	歴史資料	道標	児玉町金屋	近代			上部破損	144	123
1141	歴史資料	道標	児玉町児玉	近代	大正4(1915)年銘	實相寺	鬼石方面への交差点角にあったが現在地に移転、全高285cm	144	123
1142	歴史資料	細村青荷(西窓青荷)墓	児玉町児玉	近世			光徳寺跡墓地、〔個人墓地〕内、川村碩布の門に入り、後に庵号「檀寮」を継ぐ	144	121
1143	歴史資料	旗本戸田重元墓	児玉町金屋				戸田十郎右衛門重美の子、半平・十郎右衛門、後に備後守に任官、慶長15(1610)年死去	144	121
1144	歴史資料	中神良甫筆塚	児玉町児玉	近代	明治3(1870)年	八幡神社	江戸時代末期～明治時代に寺子屋の師として活躍、本業は眼科医、明治2(1869)年死去	144	122
1145	歴史資料	墓碑	児玉町児玉	近世		玉蓮寺	無縁墓地内、女性師匠の墓、児玉周辺の女性の弟子の名が下部に刻まれる	144	122
1146	歴史資料	本庄晋一の墓	児玉町八幡山	近世		浄眼寺	江戸時代後期、本庄宿出身、眼科医、江戸の名医翠蘭のもとで修業、文政11(1828)年頃本庄宿で開業	144	123
1147	歴史資料	菅沼来蹄墓	児玉町児玉			實相寺	高さ117cm	144	124
1148	歴史資料	上野大掾藤原三好墓	児玉町吉田林	近代		長福寺	上野大掾藤原三好、妻さくの墓	144	125

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	所蔵元	概要	文庫番号	頁
1149	歴史資料	亀鼎の碑	牧西	近代	明治9 (1876)年		宅地裏	14	1
1150	歴史資料	織茂定右衛門の墓碑	都島	近代	明治10 (1877)年	正観寺	正観寺墓地	14	1
1151	歴史資料	杉瑤岳の寿蔵碑	沼和田	近代	明治14 (1881)年	個人	畑地	14	2
1152	歴史資料	大塚雪斎の寿蔵碑	山王堂 175	近代	明治15 (1882)年		宅地前	14	3
1153	歴史資料	境野楽山の碑	宮戸	近代	明治21 (1888)年	個人	宅地内	14	3
1154	歴史資料	三間房五郎の碑	瀧瀬	近代		立岩寺	立岩寺境内	14	4
1155	歴史資料	戸塚彦衛の墓碑	瀧瀬	近代		立岩寺	立岩寺墓地	14	5
1156	歴史資料	金井眠石の墓碑	宮戸	近代		観泉寺	観泉寺墓地	14	6
1157	歴史資料	大杉大明神碑 (稲荷神社石碑)	小和瀬	近世	寛政5 (1793)年	稲荷神社	利根川、石造板型、「寛政五癸丑九月〇〇 武州榛沢郡小和瀬〇〇」「大杉大明神 魯谷謹書、一本木河岸	154	68、71、77、83
1158	歴史資料	架橋記念碑	山王堂	近代	明治17 (1884)年		架橋記念碑 明治17年3月 架橋組合創立 石川三四郎書 他銘文有	154	84
1159	歴史資料	塙保己一の碑	児玉町保木野	近代	大正12 (1923)年		公民館敷地内、塙先生百年祭記念碑	14 144	7 125
1160	歴史資料	中神良甫の碑	児玉町児玉本町	近代	明治27 (1894)年	八幡神社	八幡神社境内	14	9
1161	歴史資料	中神良甫の筆塚の碑	児玉町児玉本町	近代	明治3 (1870)年	八幡神社	八幡神社境内	14	10
1162	歴史資料	伊藤伊我八の碑	児玉町上眞下	近代	明治29 (1896)年		宅地西方、石工多野郡平井村大澤包助	14 144	10 125
1163	歴史資料	峯岸周南の碑	児玉町吉田林	近代	大正5 (1916)年	日枝神社 (山王社)	日枝神社 (山王社) 境内	14 144	11 124
1164	歴史資料	横山慈海の碑	児玉町下眞下	近代	大正3 (1914)年	龍泉寺	龍泉寺墓地	14	11
1165	歴史資料	高橋正司先生の碑	児玉町児玉	近代	昭和13 (1938)年	法養寺	真之真道流柔道師範	144	121
1166	歴史資料	川村硯布句碑	児玉町児玉	近世	安政6 (1859)年	八幡神社	俳人細村青荷が師の句碑を建立「春の水 夕山晴て 流れけり」	144	121
1167	歴史資料	董塚 (芭蕉句碑)	児玉町児玉			八幡神社	俳人細村青荷が師の句碑を建立「山路来て 何やらゆかし董草」	144	121
1168	歴史資料	久米 (児玉) 逸淵墓及び句碑	児玉町児玉	近世	安政6 (1859)年銘	玉蓮寺	墓石の前に句碑「鶯や持って生まれし春の声」、文久元 (1861) 年死去	144	122
1169	歴史資料	産業教育発祥の地碑	児玉町児玉	近代			競進社実業学校 (現児玉農工高等学校) 跡	144	122
1170	歴史資料	講道館柔道七段関根利三郎先生の碑	児玉町八幡山	近代		浄眼寺	明治23 (1890) 年児玉町十条生、講道館師匠三船のもとで業を積む、大正15 (1926) 年児玉町に修道館を開く	144	123
1171	歴史資料	中神良甫の碑	児玉町児玉			實相寺	中神良甫の出身や経歴が彫られる、碑高 145cm	144	123
1172	歴史資料	井上為次郎翁の碑	児玉町児玉	近代	明治41 (1908)年	實相寺	門弟 92 名連盟で建立、浅田流裁縫の名手、近郷の子女に指導、碑高 143cm	144	123
1173	歴史資料	中村文太郎碑	児玉町児玉			實相寺	高さ 109cm	144	124
1174	歴史資料	芭蕉句碑	児玉町八幡山	近世			雉岡城跡内、金毘羅神社前	144	124
1175	歴史資料	藤池の碑	児玉町吉田林	近世	文化11 (1814)年銘			144	124
1176	歴史資料	峯岸周助 (周南) の碑	児玉町吉田林	近代		西養寺	文久2 (1862) 年生、児玉町長を勤め文人としても名をなす	144	124
1177	歴史資料	金屋貯水池新設記念碑		近代	大正14 (1925)年			265	62
1178	歴史資料	秋山十二天池竣工記念碑		近代	昭和			265	62
1179	歴史資料	秋山耕地整理組合竣工記念碑		現代	昭和23 (1948)年			265	62
1180	歴史資料	本庄竹製品協同組合価格表		近代				75	140
1181	歴史資料	児玉南部竹工組合の定		近代				75	140

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	所蔵元	概要	文献番号	頁
1182	歴史資料	本庄籠職連盟簿		近代				75	139
1183	歴史資料	本庄籠職連盟簿		近代				75	139
1184	歴史資料	傍示杭	千代田	近代	大正元（1912）年		大正元年銘	143	72
1185	歴史資料	大杉神社燈籠（日枝神社境内）	山王堂	近世	天明3（1783）年	日枝神社	「御神前」「天明三癸卯十一月日」「船持中」	154	68、71、84
1186	歴史資料	児玉町旧配水塔古写真		近代				265	口絵
1187	歴史資料	間瀬堰堤古写真		近代				265	口絵

【無形文化財】

番号	分類	名称	所在地	時代	概要	文献番号	頁
1	工芸技術	本庄織物（本庄絣）	中央、山王堂、小島	近代	絹織物、伊勢崎市の賃織、農家の副業、自家製糸を行い普段着として太織を製織、明治時代中期に織物組合加入、伊勢崎銘仙として全国に知れ渡る	65、90、91、112	2、9、3、-
2	工芸技術	纏	中央		桐材、纏の修理・人形製作・人形修理・提灯づくり	90	9

【民俗文化財】（有形の民俗文化財）

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	所蔵元	概要	文献号	頁
1	衣服	綿入れ半天・馬喰半天	東五十子				男の仕事着（上体）	59	29
2	衣服	着物	東五十子・都島				男の仕事着（上体）・女の仕事着（上体）	59	29
3	衣服	シャツ	都島・児玉町東小平下				男の仕事着（上体）・女の仕事着（上体）	59	29
4	衣服	半天	東五十子・都島・児玉町生野				男の仕事着（上体）・女の仕事着（上体）	59	29
5	衣服	袖なし	児玉町生野				男の仕事着（上体）・女の仕事着（上体）	59	29
6	衣服	モモヒキ	都島・児玉町生野・児玉町東小平下				男の仕事着（下体）・女の仕事着（下体）	59	31 35
7	衣服	襦袢	東五十子・都島・児玉町生野				女の仕事着（上体）	59	33
8	衣服	タスキ	都島				女の仕事着（上体）	59	33
9	衣服	前掛	東五十子				女の仕事着（下体）	59	35
10	衣服	腰巻・オコシ	児玉町生野・児玉町東小平下				女の仕事着（下体）	59	35
11	衣服	モンペ	児玉町生野				女の仕事着（下体）	59	35
12	衣服	地下足袋	東五十子・都島				仕事のときの履物	59	37
13	衣服	裸足	東五十子・児玉町生野・児玉町東小平下				仕事のときの履物	59	37
14	衣服	ワラジ	都島・児玉町生野町・児玉町東小平下				仕事のときの履物	59	37
15	衣服	足袋	児玉町生野町・児玉町東小平下				仕事のときの履物	59	37
16	衣服	藁草履	児玉町東小平下				仕事のときの履物	59	37
17	衣服	オカタビ・ウワタビ・イシゾコ・タビグツ	児玉町東小平下				仕事のときの履物	59	37
18	食文化	御膳	東五十子・都島・児玉町生野・児玉町東小平下				膳（平常）の名称	59	27
19	住居	寄棟	都島				屋根型	59	7
20	住居	切妻造	東五十子・児玉町生野・児玉町東小平下				屋根型、本庄市に分布が見られる	59 76	7 1
21	住居	四間取り	東五十子・都島・児玉町生野・児玉町東小平下				間取りの型	59	9
22	住居	イロリ	児玉町生野・児玉町東小平下				イロリの名称	59	11
23	住居	カギゲタ	児玉町生野				イロリの用具（自在鉤）	59	13
24	住居	ゴトク	児玉町生野				イロリの用具（金輪）	59	13
25	住居	ツルベ	児玉町東小平下				イロリの用具（自在鉤）	59	13
26	住居	サントク	児玉町東小平下				イロリの用具（金輪）	59	13
27	住居	入母屋造					秩父から児玉地方にかけて切妻造の分布と重なるように広がる	76	4
28	住居	草屋根					県西部から北部にかけて「クズヤ」「クズヤネ」と呼ぶ	76	7
29	住居	杉皮屋根					竹押さえの杉皮屋根（児玉町）	76	10
30	住居	板屋根						76	8
31	生業	エンガ・エグワ・エングワ・エイグワ・イグワ・インガ	東五十子・都島・児玉町生野町・児玉町東小平下				柄鍬、人力スキの名称、畑うないの主要な用具、児玉町金屋で多く製作	59 85	49 150
32	生業	タカヤリ・タケヤリ・ヤリ・ヤリンボ	東五十子・都島				肩にない運搬具（棒類） ※肩に担う運搬具	59	53

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	所蔵元	概要	文庫番号	頁
33	生業	天秤棒	東五十子・都島・児玉町生野町・児玉町東小平下				肩にない運搬具（棒類） ※肩に担う運搬具	59	53
34	生業	草刈りカゴ・クズカゴ	児玉町生野町				肩にない運搬具（天秤棒等の付属容器）※肩に担う運搬具	59	53
35	生業	セオイカゴ（背負い籠）・シヨイカゴ・シヨイヤカゴ・クワシヨイカゴ	都島				背負い運搬具（背負い籠）	59	55
36	生業	セオイバンゴ（背負い梯子）・シヨイバンゴ	都島				背負い運搬具（背負い梯子）	59	55
37	生業	シヨイタ・セエタ・セイタ	児玉町生野町・児玉町東小平下				背負い運搬具（背負い梯子）	59	55
38	信仰	ウチガミ	東五十子・都島・児玉町生野				屋敷神（氏神）	59	5
39	信仰	奥満宮	児玉町東小平下				屋敷神	59	5
40	信仰	八幡神社奉納品・奉物	児玉町児玉				額・太鼓・版木（神社、他）・幟・神像・流鏝馬用具・短筒・大弓・刀・鞍・鎧・陣笠・鎧・掛軸類等多数	144	122
41	民俗芸能	西小平の万作・小平の万作踊り、施設・楽器・衣裳など	児玉町西小平	近代			鉦、四ツ竹、幕 衣裳：着物、袴、カツラなど	55	114
42	民俗芸能	金鑽神楽・本庄組、衣裳・採物・楽器など	千代田				楽器、服装、採物、その他一通り	56	70
43	民俗芸能	金鑽神楽・本庄組、文献（免許状写し）	千代田	近世	文政8（1825）年			56	70
44	民俗芸能	金鑽神楽・根岸組、衣裳・採物・楽器など	児玉町小平				大太鼓1、小太鼓1、鼓1、笛10、面35、帽子7、冠5、袴一式、幣5、鈴3、鏡2、鉢1、扇10、剣1、弓矢1、鍬1	56	70
45	民俗芸能	金鑽神楽・根岸組、文献（写真・録音・スライド・8mm映画）	児玉町小平					56	70
46	民俗芸能	金鑽神楽・太駄組、衣裳・採物・楽器など	児玉町太駄				鼓、笛、面、帽子、冠、袴、鈴、鏡、鉢、扇、剣、弓矢	56	70
47	民俗芸能	金鑽神楽・太駄組、文献（金鑽神楽員申付候事）	児玉町太駄	近代	明治34（1901）年			56	70
48	民俗芸能	獅子頭（八坂神社の獅子舞）	本庄	近世	寛文3（1663）年	台町獅子舞保存会	台町の獅子舞（県指定無形民俗）で使用、寛文3（1663）年の獅子頭（籠頭と呼ぶ）、沼和田の雷電者の御神木を彫刻したと伝わる	101	170
49	民俗芸能	金鑽神楽（太駄組）神楽面	児玉町太駄			金鑽神社神楽太駄組		102	129
50	山車	南本町の山車		現代	平成3（1991）年		製作：高崎市・高久森一（日光兼光）	95	25
51	山車	本庄まつりの山車古写真		近代				95	65
52	民俗工芸	籠屋道具類		近代				75	141
53	民俗工芸	ジャカゴ（蛇籠）		近代			堤防を築いたり補修するのに使用した籠、利根川氾濫で堤防補修したのが製作の最後	75	139
54	民俗工芸	駒下駄工程品一式	岩槻市加倉			県立民俗文化センター	4工程	98	31

【民俗文化財】（無形の民俗文化財） ※「所在地」欄は主な伝承地域、「場所」「年月」欄は実施する場所・機会、期日等を示します。

番号	分類	名称	所在地	場所	年月	概要	文献番号	頁
1	食文化	あくぬき	児玉町生野・児玉町東小平下			児玉町生野：フキ・ワラビ・ゼンマイ・タケノコ・ゴボウ・ウド、児玉町東小平下：ワラビ・ゼンマイ・クルミ	59	23
2	食文化	ダンゴ・シトギ	東五十子・都島・児玉町生野・児玉町東小平下			東五十子：初午、都島：小正月・十五夜・初午・七夕・十三夜、児玉町生野：彼岸・盆・葬式・年忌、児玉町東小平下：彼岸・盆・十五夜・年忌・葬式	59	25
3	食文化	年越しソバ	児玉町東小平下			年越し・年取り	59	81
4	食文化	正月の儀礼食	東五十子・都島・児玉町生野町・児玉町東小平下			東五十子：うどん・そば、都島：モチ・うどん、児玉町東小平下：雑煮	59	81
5	食文化	播種の儀礼食				本庄：餅・まんじゅう、児玉：米飯・餅・ぼた餅・まんじゅう・五目めし・うどんなど	85	172
6	住居	カミザ	児玉町生野			イロリの座名（主人）※イロリにおける着座場所の呼称	59	15
7	住居	ヒガシムキ	児玉町東小平下			イロリの座名（主人）※イロリにおける着座場所の呼称	59	15
8	生業	ドブッタ	児玉町生野町・児玉町東小平下			湿田の名称	59	41
9	生業	オオドブ	児玉町生野町			湿田の名称	59	41
10	生業	マキタ（蒔田）	児玉町生野町			摘田の名称	59	43
11	生業	ノボシ（地干し）	都島			稲の干し方	59	47
12	生業	ハンデ・ハンデン	児玉町生野町・児玉町東小平下			稲の干し方	59	47
13	生業	ヒラガリ・ヒラボシ	児玉町生野町			稲の干し方	59	47
14	生業	日を冠した市名	児玉町生野町・児玉町東小平下			市の種類	59	57
15	生業	ヒナ市	児玉町生野町・児玉町東小平下			市の種類	59	57
16	生業	植木市	児玉町生野町・児玉町東小平下			市の種類	59	57
17	人の一生	後産（胎盤）・入口の敷居の下に埋める	東五十子・都島・児玉町生野町・児玉町東小平下			後産（胎盤）を埋める場所	59	69
18	人の一生	後産（胎盤）・恵方に穴を掘り埋める	都島			後産（胎盤）を埋める場所	59	69
19	人の一生	ヨメイリ	東五十子・都島・児玉町東小平下			婚姻の名称	59	73
20	人の一生	葬送儀礼	東五十子・都島・児玉町生野町・児玉町東小平下			東五十子：曹洞宗、都島：真言宗、児玉町生野町：日蓮宗、児玉町東小平下：真言宗・曹洞宗・神葬祭	59	75
21	人の一生	土葬	東五十子・都島・児玉町生野町・児玉町東小平下				59	77
22	信仰	両神講	児玉町生野町			山岳信仰（県内）関係の講	59	61
23	信仰	三峰講	児玉町生野町			山岳信仰（県内）関係の講	59	61
24	信仰	御嶽講	東五十子			山岳信仰（県外）関係の講	59	63
25	信仰	榛名講	児玉町生野町			山岳信仰（県外）関係の講	59	63
26	信仰	古峰講	児玉町東小平下			山岳信仰（県外）関係の講	59	63
27	信仰	太子講	児玉町秋平小平			職人仲間の信仰、安全や技術向上を祈願	75 86	126 104
28	信仰	大山講	児玉町塩谷		7月27日～8月21日	籠り行事のある祭り・行事、霊峰大山への信仰、大山阿夫利神社（諏訪神社末社）に代参する講	100	220
29	社会生活	青年会・青年団	東五十子・児玉町生野町・児玉町東小平下			若者組、娘組（若者組）	59	59
30	社会生活	女子青年団	東五十子			若者組、娘組（娘組）	59	59
31	社会生活	ワカイシ組・若者組	都島			若者組、娘組（若者組）	59	59
32	社会生活	処女会	児玉町生野町・児玉町東小平下			若者組、娘組（娘組）	59	59

番号	分類	名称	所在地	場所	年月	概要	文献番号	頁
33	社会生活	イッケ・エッケ	東五十子・都島・児玉町生野町・児玉町東小平下			同族集団の名称	59	65
34	社会生活	新暦	東五十子・都島・児玉町生野町・児玉町東小平下				59	79
35	年中行事	くわ立て・鍬入れ	牧西・東五十子・都島		1月11日	大正月、仕事始め、11日の蔵開き	50 59	12 85
36	年中行事	もの作りの日	牧西			粟穂穂・刀・削り花・鍬・すき・まんぐわ等、5日までに作るか買い求める	50	13
37	年中行事	ドンド焼き(ドンドン焼き)・道祖神焼き・鬼火	各地		1月12-15日	小正月、年神棚に供えたものをもやす	50、52、59、100	19、93、89、198
38	年中行事	アボヘボ	都島・児玉町生野町・児玉町東小平下			ものづくり ※「粟穂穂」小正月の作り物、五穀豊穡祈願	59	87
39	年中行事	削花(ハナ・ハナギ)	都島・児玉町生野町・児玉町東小平下			ものづくり	59	87
40	年中行事	オカユボウ(カユカキボウ)	都島			ものづくり	59	87
41	年中行事	送り盆	都島・児玉町生野町・児玉町東小平下			提燈を持って送る(帰りは火を消す)、墓まで送る	59	93
42	年中行事	月見	都島・児玉町生野町・児玉町東小平下			縁側に供物、供物を盗まれると良いことがある、畑の野菜や柿をとつても咎めない	59	95
43	年中行事	トオカンヤ・十日夜・イノコ	東五十子・都島・児玉町東小平下		10月9日	藁鉄砲で地面を打つ、モグラを追い払う	59	97
44	年中行事	虚空蔵様の縁日	児玉町高柳		1月13日	参詣後養蚕用のザルや籠を購入する習わし、養蚕をやっている家は皆おまえりに行き、お礼をうけてくる	60 75 92	8 123 7
45	年中行事	八幡神社春祭り(籠市)	児玉		3月15日		75	—
46	年中行事	城山稻荷神社の春祭り(籠市)	本庄		4月12日		75	—
47	年中行事	本庄まつり(金鑽神社例大祭)	本庄	市内各所(金鑽神社)	11月2-3日	「山車市内曳き廻し」を中心に、約2か月間伝統的な祭り行事と新しい行事が併存	84 95 100	19 1 206
48	年中行事	十五夜・十三夜の年占				十五夜に良い天気なら大麦が豊作、十三夜に良い天気なら小麦が豊作(十五夜が雨なら大麦が不作、十三夜が雨なら小麦が不作)	85	170
49	年中行事	マキアゲ				播種儀礼の名称	85	172
50	年中行事	播種の禁忌				成の日に麦まきを忌む、マキオトシ・サクオトシ:畑へサクを切ったまままきを忘れて土をかけることを忌む	85	176
51	年中行事	コキアゲ	児玉町塩谷			麦の脱穀が終了するとぼた餅を作って作神様(神棚に祀ってある)に供えて祝う	85	180
52	年中行事	秋祭り(八幡神社)	児玉町児玉	八幡神社神社	10月15日	神輿・山車・屋台・笠鉦の出る祭り・行事、山車	100	206
53	年中行事	天王様(白髭神社)	児玉町金屋	白髭神社	7月15日	神輿・山車・屋台・笠鉦の出る祭り・行事、子供神輿3	100	206
54	年中行事	天王様(三島愛宕神社)	児玉町高柳	三島愛宕神社	7月14日	神輿・山車・屋台・笠鉦の出る祭り・行事、子供神輿	100	206
55	年中行事	天王様(八坂神社)	児玉町飯倉	八坂神社	7月15日	神輿・山車・屋台・笠鉦の出る祭り・行事、子供神輿	100	206
56	年中行事	天王様(十二神社)	児玉町田端	十二神社	7月15日	神輿・山車・屋台・笠鉦の出る祭り・行事、子供神輿	100	206
57	年中行事	夏祭り(天神社)	児玉町秋山	天神社	7月14日	神輿・山車・屋台・笠鉦の出る祭り・行事、神輿	100	206
58	年中行事	夏祭り(日本神社)	児玉町西小平	日本神社	7月15日	神輿・山車・屋台・笠鉦の出る祭り・行事、子供神輿	100	206
59	年中行事	天王様(八坂神社)	児玉町吉田林				100	206
60	年中行事	雨乞い	仁手・児玉町太駄・児玉町宮内	諏訪神社(仁手)		ボンテンの出る祭り・行事、蛇(龍)作りの行われる祭り・行事	100	210
61	年中行事	流鏝馬	児玉町児玉	八幡神社	9月15日	占いを伴う祭り・行事	100	217
62	年中行事	お水(榛名)	児玉町			雨乞い行事(鳴物・村廻り・唄・雨乞山・梵天・池を浚う など)	100	226
63	年中行事	お念仏講	児玉町太駄	光福寺	7月1~3日	百万遍・大般若・観音経、数珠、無病息災祈願、オヒマチ(飲食)	100 113	233 16
64	年中行事	本庄祇園まつり	本庄市	市街地各地	海の日直前の土日	榛沢村(現岡部町)の六斎市を寛文3(1663)年に本庄宿へ移し、牛頭天王を市神として祀ったことに至る	113	18
65	年中行事	こだま夏まつり(東石清水八幡神社八坂祭・祇園祭り・おぎょん・天王さま)	児玉町児玉	八幡神社(末社・八坂神社)	海の日前日	宮神輿、町内神輿(自由渡御・けんか神輿)、子供神輿、神輿渡御発興祭、遷座祭、還御の儀	113	18

番号	分類	名称	所在地	場所	年月	概要	文庫番号	頁
66	年中行事	お姿流し	若泉	若泉第一公園 元小山川畔	7月31日	金鑽神社主体、人形を流す夏越大祓、御仮舎、茅の輪くぐり	113	18
67	民俗芸能	本庄歌舞伎	本庄市	不定期	不定期	歌舞伎芝居、古くは天狗連と称した、昭和20(1945)年頃まで上演、現在上演不可	57	51
68	民俗芸能	ナライシバヤ	児玉町稲沢	稲聚神社	1月2～17日	現在上演不可能、50戸ほどの各家から役者が出た	57	51
69	民俗芸能	さんてこ囃子・泉町武之内会	泉町	金鑽神社例大祭	11月2～3日	サンテコとは本庄まつり(金鑽神社祭礼)山車曳きの時に演奏される曲	89 94 102	12 78 268
70	民俗芸能	七軒町囃子保存会	七軒町	金鑽神社例大祭	11月2～3日	さんてこ囃子系・屋台囃子系、大正13(1924)年頃、台町のさんてこ囃子をとり入れたのが始まり	89 94	12 78
71	民俗芸能	台町囃子保存会	台町	金鑽神社例大祭	11月2～3日	さんてこ囃子系・屋台囃子系、江戸時代中期、台町の有力者が京都より祭り囃子をもち帰り江戸の囃子などとり入れた	89 94	12 78
72	民俗芸能	仲町囃子保存会	仲町	金鑽神社例大祭	11月2～3日	屋台囃子系、昭和51(1976)年仲町囃子保存会結成	89 94	12 78
73	民俗芸能	宮本町囃子保存会	宮本町	金鑽神社例大祭	11月2～3日	屋台囃子系	89 94	12 78
74	民俗芸能	照若町囃子保存会	照若町	金鑽神社例大祭	11月2～3日	屋台囃子系	89 94	12 78
75	民俗芸能	上町町囃子保存会	上町	金鑽神社例大祭	11月2～3日	屋台囃子系	89 94	12 78
76	民俗芸能	本町町囃子保存会	本町	金鑽神社例大祭	11月2～3日	屋台囃子系	89 94	12 78
77	民俗芸能	南本町囃子保存会	南本町	金鑽神社例大祭	11月2～3日	屋台囃子系、昭和55(1980)年本町自治会から独立	89 94	12 78
78	民俗芸能	上町山車囃子	児玉町児玉	八幡神社例大祭	10月15日	さんてこ囃子系、明治時代初期から中期にかけて作られた	89 94	12 78
79	民俗芸能	仲町山車祭り囃子保存会	児玉町児玉	八幡神社例大祭	10月15日	さんてこ囃子系、明治時代初期に神鎮として八幡神社に奉納されたのが始まり	89 94 103	12 79 174
80	民俗芸能	本町山車囃子	児玉町児玉	八幡神社例大祭	10月15日	さんてこ囃子系、山車建造時期である明治時代初期より伝承と推察	89 94	12 79
81	民俗芸能	新町山車囃子	児玉町児玉	八幡神社例大祭	10月15日	屋台囃子系、源流は群馬県赤城方面であると伝わる、明治時代初期の屋台創建と同時期に開始か	89 94 105	12 79 188
82	民俗芸能	金鑽神楽(宮崎組)神楽ばやし	児玉町太駄			金鑽神社神楽宮崎組	102	129
83	民俗芸能	金鑽神楽(太駄組)神楽ばやし	児玉町太駄			金鑽神社神楽太駄組	102	129
84	民俗芸能	児玉秋祭り四角太鼓				21世紀に残したい・埼玉ふるさと自慢100選	191	—
85	民俗工芸	胡桃の皮(茶・染)	東五十子			染・織(木綿・絹を除く)	59	39
86	民俗工芸	クチナシの実(黄・染)	都島			染・織(木綿・絹を除く)	59	39
87	民俗工芸	榛の木皮(焦茶・染)	都島			染・織(木綿・絹を除く)	59	39
88	民俗工芸	藤(織)	児玉町生野町			染・織(木綿・絹を除く)	59	39
89	民俗工芸	藍作					66	10
90	民俗工芸	野鍛冶	本庄			農具(及び刃物類)を作る鍛冶、平鍛、草力キ、鍛、唐鍛、本庄・児玉野鍛冶協同組合	67 90	175 9
91	民俗工芸	深谷鋸工業小組合				本庄に2人組合員	67	178
92	民俗工芸	蹄鉄工	本庄・児玉町長浜町			明治35(1902)年「埼玉県営業便覧」、蹄鉄(カナグツ)をつくり馬・牛に取り付ける	67	219
93	民俗工芸	瓦製造	児玉町			児玉瓦業組合・児玉瓦工業組合	68	36
94	民俗工芸	桐下駄職人	本庄			明治35(1902)年「埼玉県営業便覧」、下駄の製造販売、桐材販売、下駄の小売り	69	21
95	民俗工芸	人形師・玩物商	本庄町			明治35(1902)年「埼玉県営業便覧」	70	15
96	民俗工芸	籠職人	諏訪町・児玉町保木野・児玉町河内・児玉町児玉			明治35(1902)年「埼玉県営業便覧」、養蚕用具、野菜出荷用具、ジャカゴ(蛇籠)、その他	75	72
97	民俗工芸	草屋根職人	児玉町秋平			昭和20(1945)年頃、秋平・小平に2名職人がいた	76	91
98	民俗工芸	和菓子製造	千代田			埼玉県営業便覧	77	8

番号	分類	名称	所在地	場所	年月	概要	文庫番号	頁
99	民俗 工芸	唐臼職人	諏訪町・児玉町吉田林・ 児玉町金屋・児玉町秋山			諏訪町、児玉町吉田林（2人）、 児玉町金屋、児玉町秋山	80	5
100	民俗 工芸	曲物職人				明治期～、昭和15（1940）年埼玉県 篩金網工業組合：本庄市1、児玉町1	81	5
101	民俗 工芸	棒屋	東台			鍬柄屋、榎柄・牛車・源氏車・白（モチツキ用）・ 山車のかじ棒、榎材、埼玉県榎木製品工業組合	90 92	9 6
102	民謡	さのさ	児玉町秋山			祝い唄	62	235
103	民謡	児玉の唄	児玉町児玉			祝い唄	62	236
104	民謡	酒盛唄	児玉町金屋			祝い唄	62	236
105	民謡	トコトット節	児玉町金屋			祝い唄	62	236
106	民謡	三ツ節	児玉町元田・ 秋山			祭り唄・踊り唄	62	236
107	民謡	春駒唄	児玉町金屋			行事唄	62	127
108	民謡	道祖神の誘いの唄	児玉町金屋			行事唄	62	126
109	民謡	十日夜の唄	児玉町金屋			行事唄	62	126
110	民謡	お手玉唄	栗崎・児玉町 金屋			子供歌（遊び歌）	62	237
111	民謡	おはじきの唄	日の出			子供歌（遊び歌）	62	132
112	民謡	手まり唄	日の出・児玉町河 内・児玉町金屋			子供歌（遊び歌）	62	128
113	民謡	羽根つき唄	日の出・児玉 町河内			子供歌（遊び歌）	62	240
114	民謡	なわとび唄	日の出・児玉町金 屋・児玉町児玉			子供歌（遊び歌）	62	132
115	民謡	下駄取り遊びの唄	日の出			子供歌（遊び歌）	62	241
116	民謡	人当て遊びの唄	日の出・児玉 町金屋			子供歌（遊び歌）	62	241
117	民謡	子もらい遊びの唄	日の出			子供歌（遊び歌）	62	133
118	民謡	身ぶり遊びの唄	若泉			子供歌（遊び歌）	62	241
119	民謡	眠らせ唄	日の出・栗崎・児玉町河内・ 児玉町秋山・児玉町金屋			子供歌（子守り歌）	62	241
120	民謡	遊ばせ唄	児玉町金屋			子供歌（子守り歌）	62	242
121	民謡	守っ子の唄	児玉町金屋			子供歌（子守り歌）	62	242
122	民謡	鬼決め唄	児玉町金屋			子供歌（子守り歌）	62	133
123	民謡	数え唄	日の出			子供歌（子守り歌）	62	242
124	民謡	からかい唄	児玉町金屋			子供歌（子守り歌）	62	243
125	民謡	天体気象の唄	児玉町金屋			子供歌（子守り歌）	62	243
126	民謡	囃し唄	日の出			子供歌（子守り歌）	62	135
127	民謡	博打打ちの唄	児玉町金屋			娯楽歌・流行歌・その他の歌	62	123
128	民謡	流行歌	児玉町金屋・ 秋山			娯楽歌・流行歌・その他の歌	62	244
129	民謡	余興歌	児玉町金屋			酒席などの騒ぎ唄	62	122
130	民謡	みつ節	児玉町金屋			踊り歌	62	124
131	民謡	機織り唄	児玉町金屋			仕事歌	62	125

番号	分類	名称	所在地	場所	年月	概要	文献番号	頁
132	民謡	ドハツキ唄	児玉町金屋			仕事歌（地固め地業）	62	125
133	民謡	手つなぎ唄	児玉町金屋			子供歌	62	132
134	民謡	押し遊び唄	児玉町金屋			子供歌	62	134
135	民謡	手合わせ唄	児玉町金屋			子供歌	62	134
136	民謡	悪態唄	児玉町金屋			子供歌	62	136

【記念物】（遺跡）

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文献番号	頁
1	集落跡	薬師堂東遺跡	日の出	原始 古代	弥生・古墳・奈 良・平安	元小山川右岸の本庄台地上に位置、約350軒の竪 穴式住居跡、約200点のガラス小玉鏝型が検出	163 180	23 —
2	集落跡	西富田遺跡	西富田	古代	古墳	県選定重要遺跡、古墳時代中期の大集落 跡、カマド出現期の住居群	150 178 180	18 —

番号	分類	名称	時代	年代	文献番号
3	集落跡	石神境遺跡	古代	奈良・平安	180
4	集落跡	本庄2号遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
5	集落跡	本庄7号遺跡	古代	奈良・平安	180
6	集落跡	小島本伝遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
7	集落跡	元屋敷遺跡	古代	奈良・平安	180
8	集落跡	小島仕切沢遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
9	集落跡	本庄城跡遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
10	集落跡	天神林遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
11	集落跡	天神林II遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
12	集落跡	薬師堂遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
13	集落跡	本庄飯玉遺跡	古代	奈良・平安	180
14	集落跡	御堂坂遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
15	集落跡	南御堂坂遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
16	集落跡	本庄25号遺跡	古代	奈良・平安	180
17	集落跡	諏訪新田A遺跡	古代	古墳	180
18	集落跡	諏訪新田B遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
19	集落跡	諏訪新田C遺跡	古代	奈良・平安	180
20	集落跡	諏訪新田D遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
21	集落跡	本庄31号遺跡	古代	奈良・平安	180
22	集落跡	本庄32号遺跡	古代	奈良・平安	180
23	集落跡	東五十子北町中 遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
24	集落跡	東五十子赤坂遺 跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
25	集落跡	西五十子大塚遺 跡	古代	奈良・平安	180
26	集落跡	西五十子田端屋 敷遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
27	集落跡	本庄46号遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
28	集落跡	本庄54号遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
29	集落跡	本庄55号遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
30	集落跡	東本庄遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
31	集落跡	古川端遺跡	原始 古代	縄文・古墳・奈 良・平安	180

番号	分類	名称	時代	年代	文献番号
32	集落跡	北堀新田遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
33	集落跡	久下東遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
34	集落跡	久下前遺跡	原始 古代	弥生・古墳・奈 良・平安	180
35	集落跡	北堀久下塚北遺 跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
36	集落跡	本庄67号遺跡	古代	奈良・平安	180
37	集落跡	元富遺跡	古代	奈良・平安	180
38	集落跡	七色塚遺跡	古代	奈良・平安	180
39	集落跡	観音塚遺跡	古代	奈良・平安	180
40	集落跡	下田遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
41	集落跡	山根遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
42	集落跡	四方田遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
43	集落跡	笠ヶ谷戸遺跡	古代	奈良・平安	180
44	集落跡	伊丹堂前遺跡	古代	奈良・平安	180
45	集落跡	本庄82号遺跡	古代	奈良・平安	180
46	集落跡	雌濠遺跡	古代	奈良・平安	180
47	集落跡	薬師遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
48	集落跡	薬師元屋舗遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
49	集落跡	二本松遺跡	古代	古墳	180
50	集落跡	二本松遺跡	古代	古墳	180
51	集落跡	弥藤次遺跡	古代	古墳	180
52	集落跡	夏目遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
53	集落跡	夏目西遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
54	集落跡	社具路遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
55	集落跡	西富田新田遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
56	集落跡	今井松原廓遺跡	古代 近世	古墳・奈良・平 安・江戸	180
57	集落跡	長興寺境内附遺 跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
58	集落跡	久城往来北遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
59	集落跡	本庄100号遺 跡	古代	奈良・平安	180
60	集落跡	今井原屋敷遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180

番号	分類	名称	時代	年代	文献番号
61	集落跡	本庄 102 号遺跡	古代	奈良・平安	180
62	集落跡	本庄 104 号遺跡	古代	奈良・平安	180
63	集落跡	将監塚遺跡	原始・古代・近世	縄文・奈良・平安・江戸	180
64	集落跡	将監塚遺跡	原始古代	縄文・奈良・平安	180
65	集落跡	宍勝寺北裏遺跡	原始古代	縄文・弥生・古墳・奈良・平安	180
66	集落跡	東谷遺跡	古代	古墳・奈良・平安	180
67	集落跡	本庄 111 号遺跡	原始古代	縄文・奈良・平安	180
68	集落跡	本庄 113 号遺跡	古代	奈良・平安	180
69	集落跡	浅見山 I 遺跡	原始古代	縄文・奈良・平安	180
70	集落跡	前田甲遺跡	原始古代	縄文・古墳・奈良・平安	180
71	集落跡	今井川越田遺跡	古代	古墳・奈良・平安	180
72	集落跡	将監塚東遺跡	古代	古墳	180
73	集落跡	川原町遺跡	古代	古墳・奈良・平安	180
74	集落跡	地神遺跡	古代	奈良・平安	180
75	集落跡	塔頭遺跡	古代	奈良・平安	180
76	集落跡	北堀久下東北遺跡	古代	古墳	180
77	集落跡	雷電下遺跡	原始～中世	縄文・弥生・古墳・奈良・平安・鎌倉・南北朝・室町	180
78	集落跡	中畑遺跡	古代中世	奈良・平安・鎌倉・南北朝・室町	180
79	集落跡	浅見堺・武井橋遺跡	古代	古墳・奈良・平安	180
80	集落跡	城の内遺跡	原始古代	弥生・古墳	180
81	集落跡	新屋敷遺跡	原始～中世	縄文・古墳・奈良・平安・鎌倉・南北朝・室町	180
82	集落跡	藤塚遺跡	原始古代	縄文・古墳	180
83	集落跡	堀向遺跡	原始古代	縄文・古墳	180
84	集落跡	柿島遺跡	古代	奈良・平安	180
85	集落跡	将監塚東遺跡	原始古代	縄文・奈良・平安	180
86	集落跡	平塚遺跡	原始古代	縄文・古墳	180
87	集落跡	古井戸南遺跡	原始古代	縄文・古墳・奈良・平安	180
88	集落跡	古井戸遺跡	原始古代	旧石器・縄文・古墳・奈良・平安	180
89	集落跡	塚畠遺跡	原始古代	旧石器・古墳・奈良・平安	180
90	集落跡	南共和遺跡	古代	奈良・平安	180
91	集落跡	新宮遺跡	原始古代	縄文・奈良・平安	180
92	集落跡	辻ノ内遺跡	古代	奈良・平安	180
93	集落跡	真下境東遺跡	古代	奈良・平安	180

番号	分類	名称	時代	年代	文献番号
94	集落跡	辻堂遺跡	古代	古墳・奈良・平安	180
95	集落跡	南街道遺跡	原始～中世	縄文・古墳・南北朝・室町	180
96	集落跡	向田遺跡	原始古代	縄文・奈良・室町	180
97	集落跡	阿知越遺跡	原始古代	縄文・奈良・平安	180
98	集落跡	山王山遺跡	原始古代	旧石器・縄文・弥生・古墳・奈良・平安	180
99	集落跡	大久保遺跡	古代	古墳・平安	180
100	集落跡	秋山諏訪平遺跡	原始古代	縄文・古墳・奈良・平安	180
101	集落跡	秋山東遺跡	原始古代	縄文・古墳・奈良・平安	180
102	集落跡	秋山郷戸遺跡	原始古代	縄文・奈良・平安	180
103	集落跡	秋山大明神遺跡	原始古代	縄文・古墳・奈良・平安	180
104	集落跡	秋山館跡	古代	奈良・平安	180
105	集落跡	金屋西遺跡	原始古代	弥生・古墳・奈良・平安	180
106	集落跡	倉林東遺跡	原始～中世	旧石器・縄文・古墳・奈良・平安・鎌倉・南北朝・室町	180
107	集落跡	児玉 78 号遺跡	古代	奈良・平安	180
108	集落跡	倉林後遺跡	古代	古墳・奈良・平安	180
109	集落跡	念仏塚遺跡	古代	奈良・平安	180
110	集落跡	神明前遺跡	原始古代	縄文・古墳・奈良・平安	180
111	集落跡	高柳原遺跡	原始古代	縄文・古墳・奈良・平安	180
112	集落跡	宇留井山遺跡	原始古代	縄文・古墳・奈良・平安	180
113	集落跡	葦池遺跡	原始古代	縄文・古墳・奈良・平安	180
114	集落跡	児玉 92 号遺跡	原始	縄文	180
115	集落跡	塩谷平氏ノ宮遺跡	原始古代	縄文・古墳・奈良・平安	180
116	集落跡	上松遺跡	古代	奈良・平安	180
117	集落跡	天田遺跡	原始古代	旧石器・縄文・弥生・奈良・平安	180
118	集落跡	宮内上ノ原遺跡	原始古代	縄文・奈良・平安	180
119	集落跡	徳万谷附遺跡	古代	古墳・奈良・平安	180
120	集落跡	塩谷原遺跡	古代	奈良・平安	180
121	集落跡	横尾後遺跡	原始古代	弥生・奈良・平安	180
122	集落跡	田端中原遺跡	古代	奈良・平安	180
123	集落跡	田端南屋敷遺跡	古代	奈良・平安	180
124	集落跡	乙中ノ堰遺跡	古代	奈良・平安	180
125	集落跡	十二天遺跡	古代	奈良・平安	180
126	集落跡	向遺跡	古代	古墳・奈良・平安	180

番号	分類	名称	時代	年代	文献番号
127	集落跡	保木野下宿遺跡	古代	古墳・奈良・平安	180
128	集落跡	ミカド遺跡	古代	古墳・奈良・平安	180
129	集落跡	御林下遺跡	古代	古墳・奈良・平安	180
130	集落跡	金屋遺跡群円良岡遺跡	古代中世	奈良・平安・鎌倉・南北朝	180
131	集落跡	金屋遺跡群上一ノ堰遺跡	中世	南北朝・室町・戦国	180
132	集落跡	金屋遺跡群一町田遺跡	古代	奈良・平安	180
133	集落跡	橋ノ入遺跡	原始古代	縄文・奈良・平安	180
134	集落跡	後張遺跡	古代中世	古墳・奈良・平安・鎌倉・南北朝・室町	180
135	集落跡	山崎上ノ南遺跡	古代	奈良・平安	180
136	集落跡	東牧西分遺跡	古代	古墳・奈良・平安	180
137	集落跡	羽根倉南遺跡	原始古代	縄文・古墳	180
138	集落跡	八幡山遺跡	原始	縄文	180
139	集落跡	町後東遺跡	古代	古墳	180
140	集落跡	塔ノ入遺跡	原始古代	縄文・平安	180
141	集落跡	秋山中山遺跡	原始古代	縄文・古墳・奈良・平安	180
142	集落跡	秋山竹ノ平遺跡	原始	縄文	180
143	集落跡	秋山山原遺跡	原始・古代・近世	縄文・平安・江戸	180
144	集落跡	般若寺東遺跡			180
145	集落跡	北飯盛遺跡	原始	縄文	180
146	集落跡	南飯盛遺跡	原始古代	縄文・奈良・平安	180
147	集落跡	蛭川坊田遺跡	古代	平安	180

番号	分類	名称	時代	年代	文献番号
148	集落跡	上真下東遺跡	古代	古墳・平安	180
149	集落跡	吉田林割山遺跡	古代	平安	180
150	集落跡	秋山大町遺跡	古代	古墳	180
151	集落跡	秋山大町東遺跡	古代	古墳	180
152	集落跡	女池遺跡	原始古代	縄文・古墳・奈良・平安	180
153	集落跡	児玉大天白遺跡	原始	縄文	180
154	集落跡	手白淵遺跡	中世	南北朝・室町	180
155	集落跡	児玉清水遺跡	原始古代	縄文・弥生・古墳・奈良・平安	180
156	集落跡	倉林南原遺跡	古代	古墳	180
157	集落跡	明神ノ上東遺跡	古代	奈良・平安	180
158	集落跡	細木谷北遺跡	原始古代	縄文・奈良・平安	180
159	集落跡	細木谷南遺跡	古代	平安	180
160	集落跡	飯倉甲竹ノ鼻遺跡	古代	奈良・平安	180
161	集落跡	東鹿沼遺跡	古代	平安	180
162	集落跡	丙竹ノ鼻遺跡	古代	平安	180
163	集落跡	宮内仮宿前遺跡	古代中世	奈良・平安・鎌倉	180
164	集落跡	日向遺跡	古代	奈良・平安	180
165	集落跡	堂ノ入遺跡	原始古代	縄文・奈良・平安	180
166	集落跡	堂ノ入西遺跡	古代	平安	180
167	集落跡	東小平中郷遺跡	原始古代	縄文・平安	180
168	集落跡	河内下ノ平遺跡	原始古代	縄文・平安	180

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文献番号	頁
169	古墳群	長沖・高柳古墳群	児玉町長沖・児玉町高柳・児玉町金屋	古代	古墳	小山川にのぞむ丘陵の上に分布する古墳群、前方後円墳を含む約150基	125、144、150、178、180	2、121、26、一、-
170	古墳群	百塚（を中心とする古墳群）	児玉町秋平	古代	古墳	小円墳を数多く残しているが、その多くが耕作や盗掘のために痛められている	125	2
171	古墳群	旭小島古墳群	小島	古代	古墳	県選定重要遺跡、組合せ箱式石棺を有する八幡山古墳を中心とする古墳群	143、150、163、178、180	72、21、16、一、-
172	古墳群	大久保山古墳群	北堀	古代	古墳	県選定重要遺跡、通称大久保山上に分布する東谷古墳を中心とする古墳群	150、178	24、-
173	古墳群	生野山古墳群	児玉町児玉	古代	古墳	県選定重要遺跡、生野山から北十条にかけて分布する前方後円墳2基を含む古墳群	150、178	32、-

番号	分類	名称	時代	年代	文献番号
174	古墳群	西五十子古墳群・東群	古代	古墳	180
175	古墳群	塚合古墳群	古代	古墳	180
176	古墳群	東五十子古墳群	古代	古墳	180
177	古墳群	鶉森古墳群			180
178	古墳群	北原古墳群	古代	古墳	180

番号	分類	名称	時代	年代	文献番号
179	古墳群	前山古墳群	古代	古墳	180
180	古墳群	塚本山古墳群	古代	古墳	180
181	古墳群	下町古墳群	古代	古墳	180
182	古墳群	元田古墳群	古代	古墳	180

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文献番号	頁
183	古墳	稻荷山古墳 (秋平稲荷塚)	児玉町秋平	古代	古墳	陪塚を伴う、横穴式石室	125	2
184	古墳	不二塚	共和	古代	古墳	水田中の古墳	125	口絵
185	古墳	将軍山古墳 (将軍塚)	児玉町	古代	古墳	南の山腹に半円状に陪塚とおもわれる小円墳をめぐらす	125	2
186	古墳	児玉い号生野山	児玉町	古代	古墳	点々として多くの円墳の残がいをとどめる	125	2
187	古墳	円墳	旭	古代	古墳	畑中の円墳、封土の途中に3段の階段を設けて、径20-30cmの河原石を環状に組み、上を平らに封土でおおっていた	125	4
188	古墳	塚原	金屋	古代	古墳	小円墳が僅か数mの感覚をもって密集している	125	5
189	古墳	秋山諏訪山古墳	児玉町秋山	古代	古墳	前方後円墳横穴式石室、直刀、鐔、鞘木、鉄鏃、弓金具、勾玉、埴瓶出土	144 180	120 —
190	古墳	公卿塚古墳	児玉町	古代	古墳	円墳、造り出し付、普通円筒埴輪、朝顔形埴輪、形象埴輪、石製模造品	151 163 180	144 10 —
191	古墳	北堀新田前遺跡	北堀	古代	古墳・奈良・平安	前方後方形周溝墓2基、方形周溝墓1基	163 180	10 —
192	古墳	前の山古墳	小島	古代	古墳	旭・小島古墳群、二段に構築された墳丘に葺石が敷かれ、角閃石安山岩を使用した横穴式石室	163 180	16 —

番号	分類	名称	時代	年代	文献番号
193	古墳	東谷古墳	古代	古墳	180
194	古墳	前山2号墳	古代	古墳	180
195	古墳	元富東古墳	古代	古墳	180
196	古墳	西原古墳	古代	古墳	180
197	古墳	開拓1号墳	古代	古墳	180
198	古墳	下野堂御手長山古墳	古代	古墳	180
199	古墳	御嶽塚古墳	古代	古墳	180
200	古墳	三空山古墳	古代	古墳	180
201	古墳	本庄138号遺跡	古代	古墳	180
202	古墳	本庄139号遺跡 (旭古墳群)	古代	古墳	180
203	古墳	仲町愛宕神社古墳	古代	古墳	180
204	古墳	御堂坂1号墳	古代	古墳	180
205	古墳	御堂坂2号墳	古代	古墳	180
206	古墳	本庄165号遺跡	古代	古墳	180
207	古墳	本庄166号遺跡	古代	古墳	180
208	古墳	小島御手長古墳	古代	古墳	180
209	古墳	前山1号墳	古代	古墳	180
210	古墳	兀塚1号墳	古代	古墳	180
211	古墳	下野堂二子塚古墳	古代	古墳	180
212	古墳	銚子塚古墳	古代	古墳	180
213	古墳	飯倉古墳群第1号墳	古代	古墳	180
214	古墳	飯倉古墳群第2号墳	古代	古墳	180

番号	分類	名称	時代	年代	文献番号
215	古墳	飯倉古墳群第3号墳	古代	古墳	180
216	古墳	飯倉古墳群第4号墳	古代	古墳	180
217	古墳	飯倉古墳群第5号墳	古代	古墳	180
218	古墳	飯倉古墳群第6号墳	古代	古墳	180
219	古墳	飯倉古墳群第7号墳	古代	古墳	180
220	古墳	飯倉古墳群第8号墳	古代	古墳	180
221	古墳	飯倉古墳群第9号墳	古代	古墳	180
222	古墳	飯倉古墳群第10号墳	古代	古墳	180
223	古墳	飯倉古墳群第11号墳	古代	古墳	180
224	古墳	飯倉古墳群第12号墳	古代	古墳	180
225	古墳	飯倉古墳群第13号墳	古代	古墳	180
226	古墳	長沖古墳群第31号墳 (前方後円墳)	古代	古墳	180
227	古墳	長沖古墳群第24号墳	古代	古墳	180
228	古墳	長沖古墳群第11号墳	古代	古墳	180
229	古墳	長沖古墳群第12号墳	古代	古墳	180
230	古墳	長沖古墳群第3号墳	古代	古墳	180
231	古墳	長沖古墳群第9号墳	古代	古墳	180
232	古墳	長沖古墳群第10号墳	古代	古墳	180
233	古墳	長沖古墳群第8号墳	古代	古墳	180
234	古墳	長沖古墳群第42号墳	古代	古墳	180
235	古墳	長沖古墳群第27号墳	古代	古墳	180
236	古墳	長沖古墳群第28号墳	古代	古墳	180

番号	分類	名称	時代	年代	文献番号
237	古墳	長沖古墳群第43号墳	古代	古墳	180
238	古墳	長沖古墳群第30号墳	古代	古墳	180
239	古墳	長沖古墳群第21号墳	古代	古墳	180
240	古墳	長沖古墳群第34号墳	古代	古墳	180
241	古墳	長沖古墳群第38号墳	古代	古墳	180
242	古墳	長沖古墳群第44号墳	古代	古墳	180
243	古墳	長沖古墳群第46号墳	古代	古墳	180
244	古墳	長沖古墳群第45号墳	古代	古墳	180
245	古墳	長沖古墳群第48号墳	古代	古墳	180
246	古墳	長沖古墳群第49号墳	古代	古墳	180
247	古墳	長沖古墳群第47号墳	古代	古墳	180
248	古墳	長沖古墳群第51号墳	古代	古墳	180
249	古墳	長沖古墳群第52号墳	古代	古墳	180
250	古墳	長沖古墳群第50号墳	古代	古墳	180
251	古墳	長沖古墳群第53号墳	古代	古墳	180
252	古墳	長沖古墳群第6号墳	古代	古墳	180
253	古墳	長沖古墳群第55号墳	古代	古墳	180
254	古墳	長沖古墳群第54号墳	古代	古墳	180
255	古墳	長沖古墳群第13号墳	古代	古墳	180
256	古墳	長沖古墳群第61号墳	古代	古墳	180
257	古墳	長沖古墳群第57号墳	古代	古墳	180
258	古墳	長沖古墳群第56号墳	古代	古墳	180
259	古墳	長沖古墳群第60号墳	古代	古墳	180
260	古墳	長沖古墳群第59号墳	古代	古墳	180
261	古墳	長沖古墳群第58号墳	古代	古墳	180
262	古墳	長沖古墳群第62号墳	古代	古墳	180
263	古墳	長沖古墳群第63号墳	古代	古墳	180
264	古墳	長沖古墳群第64号墳	古代	古墳	180
265	古墳	長沖古墳群第65号墳	古代	古墳	180
266	古墳	長沖古墳群第66号墳	古代	古墳	180
267	古墳	長沖古墳群第67号墳	古代	古墳	180
268	古墳	長沖古墳群第68号墳	古代	古墳	180
269	古墳	長沖古墳群第69号墳	古代	古墳	180

番号	分類	名称	時代	年代	文献番号
270	古墳	長沖古墳群第70号墳	古代	古墳	180
271	古墳	長沖古墳群第71号墳	古代	古墳	180
272	古墳	長沖古墳群第72号墳	古代	古墳	180
273	古墳	長沖古墳群第73号墳	古代	古墳	180
274	古墳	長沖古墳群第76号墳	古代	古墳	180
275	古墳	長沖古墳群第75号墳	古代	古墳	180
276	古墳	長沖古墳群第79号墳(前方後円墳「十兵衛塚古墳」)	古代	古墳	180
277	古墳	長沖古墳群第78号墳	古代	古墳	180
278	古墳	長沖古墳群第82号墳	古代	古墳	180
279	古墳	長沖古墳群第83号墳	古代	古墳	180
280	古墳	長沖古墳群第84号墳	古代	古墳	180
281	古墳	長沖古墳群第81号墳	古代	古墳	180
282	古墳	長沖古墳群第80号墳	古代	古墳	180
283	古墳	長沖古墳群第85号墳	古代	古墳	180
284	古墳	長沖古墳群第88号墳	古代	古墳	180
285	古墳	長沖古墳群第89号墳	古代	古墳	180
286	古墳	長沖古墳群第90号墳	古代	古墳	180
287	古墳	長沖古墳群第91号墳	古代	古墳	180
288	古墳	長沖古墳群第74号墳	古代	古墳	180
289	古墳	長沖古墳群第92号墳	古代	古墳	180
290	古墳	長沖古墳群第93号墳	古代	古墳	180
291	古墳	長沖古墳群第94号墳	古代	古墳	180
292	古墳	長沖古墳群第95号墳	古代	古墳	180
293	古墳	長沖古墳群第96号墳	古代	古墳	180
294	古墳	長沖古墳群第97号墳	古代	古墳	180
295	古墳	長沖古墳群第98号墳	古代	古墳	180
296	古墳	長沖古墳群第99号墳	古代	古墳	180
297	古墳	長沖古墳群第100号墳	古代	古墳	180
298	古墳	長沖古墳群第101号墳	古代	古墳	180
299	古墳	長沖古墳群第102号墳	古代	古墳	180
300	古墳	長沖古墳群第103号墳	古代	古墳	180
301	古墳	長沖古墳群第104号墳	古代	古墳	180
302	古墳	長沖古墳群第106号墳	古代	古墳	180

番号	分類	名称	時代	年代	文献番号
303	古墳	長沖古墳群第110号墳	古代	古墳	180
304	古墳	長沖古墳群第108号墳	古代	古墳	180
305	古墳	長沖古墳群第109号墳	古代	古墳	180
306	古墳	長沖古墳群第111号墳	古代	古墳	180
307	古墳	長沖古墳群第139号墳	古代	古墳	180
308	古墳	長沖古墳群第140号墳	古代	古墳	180
309	古墳	長沖古墳群第113号墳	古代	古墳	180
310	古墳	長沖古墳群第137号墳(前方後円墳)	古代	古墳	180
311	古墳	長沖古墳群第138号墳	古代	古墳	180
312	古墳	長沖古墳群第141号墳	古代	古墳	180
313	古墳	長沖古墳群第142号墳	古代	古墳	180
314	古墳	長沖古墳群第136号墳	古代	古墳	180
315	古墳	長沖古墳群第135号墳	古代	古墳	180
316	古墳	長沖古墳群第112号墳	古代	古墳	180
317	古墳	長沖古墳群第114号墳	古代	古墳	180
318	古墳	長沖古墳群第116号墳	古代	古墳	180
319	古墳	長沖古墳群第115号墳	古代	古墳	180
320	古墳	長沖古墳群第120号墳	古代	古墳	180
321	古墳	長沖古墳群第117号墳	古代	古墳	180
322	古墳	長沖古墳群第118号墳	古代	古墳	180
323	古墳	長沖古墳群第119号墳	古代	古墳	180
324	古墳	長沖古墳群第121号墳	古代	古墳	180
325	古墳	長沖古墳群第122号墳	古代	古墳	180
326	古墳	長沖古墳群第124号墳	古代	古墳	180
327	古墳	長沖古墳群第123号墳	古代	古墳	180
328	古墳	長沖古墳群第125号墳	古代	古墳	180
329	古墳	長沖古墳群第132号墳	古代	古墳	180
330	古墳	長沖古墳群第130号墳	古代	古墳	180
331	古墳	長沖古墳群第128号墳	古代	古墳	180
332	古墳	長沖古墳群第127号墳	古代	古墳	180
333	古墳	長沖古墳群第126号墳	古代	古墳	180
334	古墳	長沖古墳群第129号墳	古代	古墳	180
335	古墳	長沖古墳群第131号墳	古代	古墳	180

番号	分類	名称	時代	年代	文献番号
336	古墳	長沖古墳群第134号墳	古代	古墳	180
337	古墳	長沖古墳群第133号墳	古代	古墳	180
338	古墳	長沖古墳群第143号墳	古代	古墳	180
339	古墳	長沖古墳群第144号墳	古代	古墳	180
340	古墳	長沖古墳群第145号墳	古代	古墳	180
341	古墳	長沖古墳群第146号墳	古代	古墳	180
342	古墳	長沖古墳群第148号墳	古代	古墳	180
343	古墳	長沖古墳群第147号墳	古代	古墳	180
344	古墳	長沖古墳群第149号墳	古代	古墳	180
345	古墳	長沖古墳群第150号墳	古代	古墳	180
346	古墳	長沖古墳群第155号墳	古代	古墳	180
347	古墳	長沖古墳群第151号墳	古代	古墳	180
348	古墳	長沖古墳群第153号墳	古代	古墳	180
349	古墳	長沖古墳群第154号墳	古代	古墳	180
350	古墳	長沖古墳群第156号墳	古代	古墳	180
351	古墳	長沖古墳群第25号墳(前方後円墳)	古代	古墳	180
352	古墳	日向山古墳	古代	古墳	180
353	集落跡古墳	御堂坂古墳群	古代	古墳・奈良・平安	180
354	集落跡古墳	東五十子田端屋敷遺跡	古代	古墳・奈良・平安	180
355	集落跡古墳墓その他	西五十子古墳群	古代近世	古墳・奈良・平安・江戸	180
356	集落跡古墳群	本庄112号遺跡	原始古代	縄文・古墳	180
357	集落跡古墳群	生野山古墳群・生野山遺跡	古代	古墳	180
358	集落跡古墳群散佈地	脊戸谷遺跡	原始古代	縄文・古墳・奈良・平安	180
359	集落跡古墳群城跡	本庄中北原遺跡	古代	古墳・奈良・平安	180
360	集落跡寺院跡	寺山廃寺	原始古代	縄文・平安	180
361	集落跡寺院跡	金佐奈遺跡	古代中世	古墳・奈良・平安・室町	180
362	集落跡寺院跡	東小平中山遺跡	古代	奈良・平安	180
363	集落跡寺院跡その他	真鏡寺後遺跡	原始~中世	縄文・弥生・古墳・奈良・平安・鎌倉・南北朝・室町	180
364	集落跡城跡	東五十子城跡遺跡	古代中世	古墳・奈良・平安・室町	180
365	集落跡城跡	東五十子城跡遺跡	古代中世	古墳・奈良・平安・室町	180
366	集落跡城跡	城山遺跡	古代中世	古墳・奈良・平安・戦国	180
367	集落跡城跡	本田館跡	古代中世	古墳・奈良・平安・鎌倉	180
368	集落跡城跡	内手遺跡	原始~中世	縄文・奈良・平安・鎌倉・南北朝・室町	180

番号	分類	名称	時代	年代	文献番号
369	集落跡 城跡	真鏡寺館跡	原始~ 中世	弥生・奈良・平安・ 鎌倉・南北朝	180
370	集落跡 その他	今井諏訪遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
371	集落跡 その他	九反田遺跡	古代	古墳	180
372	集落跡 その他	西富田前田遺跡	古代	古墳	180
373	集落跡 その他	鷺山南遺跡	原始~ 中世	縄文・古墳・奈良・平安・ 鎌倉・南北朝・室町	180
374	集落跡 その他	左口遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
375	集落跡 その他	共和小学校校庭 遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
376	集落跡 その他	秋山塚原遺跡	原始 古代	縄文・弥生・古 墳・奈良・平安	180
377	集落跡 その他	六反畑遺跡	原始~ 中世	縄文・奈良・平安・ 鎌倉・南北朝・室町	180

番号	分類	名称	時代	年代	文献番号
378	集落跡 その他	金屋北原遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
379	集落跡 その他	金屋池脇遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
380	集落跡 その他	枇杷橋遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
381	集落跡 その他	下別所遺跡	古代	古墳・奈良・平 安	180
382	集落跡 その他	塩谷下大塚遺跡	原始 古代	縄文・弥生・古 墳・奈良・平安	180
383	集落跡 墓	飯玉東遺跡	原始 古代	弥生・古墳	180
384	集落跡 墓 城跡	観音山遺跡	原始~ 中世	縄文・奈良・平安・ 鎌倉・南北朝・室町	180
385	古墳 その他	久城前遺跡	古代	古墳	180
386	古墳群 その他	下野堂遺跡	古代	古墳	180

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文献番号	頁
387	鍛冶 遺構	中堀	本庄市	中世	平安時代後期	韃羽口、刀子、鎌、鉄鍬、埼玉県遺跡発 掘調査報告書 15 中堀・耕安地・久城前	67	10
388	鍛冶 遺構	大久保山	本庄市	中世	11世紀後半	韃片、鉄滓、文化財調査報告 1 大久保 山 I 早稲田大学本庄校地	67	10
389	鍛冶 遺構	藍塚	本庄市			鉄塊、紡錘車、鎌、釘、手斧	67	10
390	鍛冶 遺構	藍塚	児玉町			鉄塊、紡錘車、鎌、釘、手斧	67	10
391	鍛冶 遺構	深町	児玉町			羽口片	67	10

番号	分類	名称	時代	年代	文献番号
392	窯跡	赤坂埴輪窯跡	古代	古墳	180
393	窯跡	山崎窯跡	古代	奈良・平安	180

番号	分類	名称	時代	年代	文献番号
394	窯跡	児玉窯跡群 金 草支群	古代	奈良・平安	180
395	祭祀	平沢祭祀遺跡	中世 近世	戦国・江戸	180

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文献番号	頁
396	城館跡	五十子城跡	東五十子	中世	室町	城跡、土塁、竪穴遺構等、板碑、宝篋印塔、関 東管領山内上杉氏が古河公方足利成氏に備える	126、143、 146、153	115、71、 5、27
397	城館跡	栗崎館	栗崎	中世		館跡、水堀一部残存、宝篋印塔 2 基	126、146、 153、180	116、5、 27、-
398	城館跡	小島氏館	小島本伝	中世	平安・鎌倉	館跡、空堀一部残存、土塁、長松寺	126、146、 153、180	116、5、 27、-
399	城館跡	陣屋	滝瀬	中世		館跡、瀧瀬陣屋	126 153 180	117 27 -
400	城館跡	滝瀬氏館	滝瀬	中世	鎌倉	館跡	126、146、 153、180	118、5、 27、-
401	城館跡	富田氏館	西富田	中世	平安・鎌倉	館跡、空堀一部残存、土塁	126 146 153	118 5 27
402	城館跡	(北堀) 堀の内	北堀	中世		館跡、水堀、土塁	126 146 153	119 5 27
403	城館跡	(牧西) 堀の内	牧西	中世	平安末	館跡、牧西城、水堀一部残存、寅稻荷・ 大明神、牧西氏居館地か	126、146、 153、180	119、5、 27、-
404	城館跡	堀の内	四方田	中世	鎌倉	空堀・水堀一部残存、四方田氏居館地か	126、146、 153、180	120、5、 27、-
405	城館跡	久城田	今井	中世	平安・鎌倉	館跡、空堀一部残存、水堀、児玉党今居 氏の居館地か	126 153	120 27
406	城館跡	篠城	児玉町塩谷	中世	鎌倉	城跡、上下諏訪神社、城主伝塩谷氏	126、142、 146、153	122、76、 5、27
407	城館跡	城の内	児玉町入浅見	中世	鎌倉	館跡、阿佐見氏館、水堀一部残存	126 146 153	122 5 27
408	城館跡	関根氏館跡	児玉町下浅見	中世	鎌倉・南北朝・ 室町	館跡、土塁、堀(空・水堀)の一部残存	126、142、 146、153、 180	123、75、 5、27、 -
409	城館跡	武井館	児玉町下浅見	中世	鎌倉・南北朝・ 室町・戦国	館跡、堀(空・水堀)の一部残存	126、142、 146、153、 180	123、75、 5、27、 -

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文獻番号	頁
410	城館跡	真下氏館	児玉町真下	中世	平安・鎌倉	館跡、館主伝真下五郎大夫基行	126 142 180	124 76 -
411	城館跡	塩谷氏居館地	児玉町塩谷	中世	平安・鎌倉	武蔵七党児玉氏一派、比定地、館跡	126、146、 153、184	220、5、 27、18
412	城館跡	庄小太郎頼家館	北堀	中世	平安末	比定地、館跡、稲荷神社	126 146 153	220 5 27
413	城館跡	万年寺館	小島	中世	鎌倉	比定地、館跡	126 146 153	220 5 27
414	城館跡	河内氏居館地	児玉町河内	中世	平安・鎌倉	比定地、館跡	126 146 153	220 5 27
415	城館跡	蛭川氏居館地	児玉町蛭川	中世	平安・鎌倉	比定地、館跡、堀	126、146、 153、180	220、5、 27、-
416	城館跡	若水氏居館地	児玉町若水	中世	平安か	比定地、館跡	126 146 153	220 5 27
417	城館跡	阿佐美氏館跡	児玉町入浅見	中世		館跡、水堀の一部残、館主伝阿佐美右衛門尉実高	142 153	75 27
418	城館跡	五十子陣跡	東五十子・西五十子 ほか	中世	室町	城跡、御陣場等の地名、15世紀の中頃から関東官領上杉房顕が古河公方との対戦で陣を構えた	142 180	77 -
419	城館跡	牧西氏館跡	牧西	中世		児玉党庄権守広高の子弘季の居城	143	71
420	城館跡	毛無シ前館遺跡	児玉町吉田林			修正館跡の堀、毛無シ屋敷があったといわれる、上部破損	144	125
421	城館跡	瀧瀬館	本庄市	中世			146	5
422	城館跡	久保田館	本庄市	中世			146	5
423	城館跡	四方田館	本庄市	中世	鎌倉	館跡	146	5
424	城館跡	塚原館	児玉町	中世	鎌倉・南北朝・室町		146 180	5 -
425	城館跡	真下氏館	児玉町	中世	平安末	館跡、観音堂	146 153	5 27
426	城館跡	秋山館	児玉町	中世			146	5
427	城館跡	東五十子城跡	東五十子	中世	室町	城跡、堀	153	27
428	城館跡	大久保遺跡	栗崎	中世		堀、建物跡	153	27
429	城館跡	北廓遺跡	今井北廓	中世			153	27
430	城館跡	新蔵人館	児玉町秋山	中世	南北朝	館跡	153	27
431	城館跡	福島氏館	児玉町下浅見	中世	戦国末	館跡、御蔵屋敷	153	27
432	城館跡	古井戸遺跡	児玉町共栄・児玉町下真下	中世	室町	館跡、堀・井戸、板碑	153	27
433	城館跡	西富田本郷遺跡		古代 中世	平安・鎌倉		180	-
434	城館跡	塩原屋敷遺跡		中世 近世	戦国・江戸		180	-
435	城館跡	壺丁田遺跡					180	-
436	戦跡	五十子古戦場	東五十子・西五十子	中世	室町	御陣場、寺院跡、城跡、古河公方・足利成氏と山内上杉氏の最前線、「長尾景春の乱」の激戦地	122	15

番号	分類	名称	時代	年代	文獻番号
437	条里遺跡	今井条里遺跡	古代	奈良・平安	180
438	条里遺跡	西富田・四方田条里	古代	奈良・平安	180
439	条里遺跡	金屋条里	古代	奈良・平安	180

番号	分類	名称	時代	年代	文獻番号
440	条里遺跡	児玉条里遺跡	古代	奈良・平安	180
441	条里遺跡	児玉(蛭川)条里遺跡	古代 中世	古墳・奈良・平安・鎌倉・南北朝・室町	180
442	条里遺跡	児玉条里遺跡	原始 古代	縄文・奈良・平安	180

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文獻番号	頁
443	寺院	円心寺	本庄	中世	戦国	浄土宗、山門は市指定有形文化財	143 159 196	72 72 -

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文籍番号	頁
444	寺院	開善寺	中央	中世	戦国	臨濟宗、本庄城主小笠原氏の菩提寺	143 159 196	72 72 -
445	寺院	安養院	中央	中世	文明7 (1475)年	曹洞宗、文明7 (1475)年児玉党の本庄信明により創立、総門・山門・本堂は市指定有形文化財	143 159 196	72 72 -
446	寺院	法養寺	児玉町児玉	中世	建保3 (1215)年	児玉三十三霊場3番札所、建保元 (1213)年重慶の開山、下八幡神社別当寺	144 159 179	88 74 -
447	寺院	天龍寺	児玉町金屋	中世	戦国	児玉三十三霊場7番札所、銅鐘は県指定有形文化財	144 159 179	121 74 -
448	寺院	玉蓮寺	児玉町児玉	中世	弘安9 (1286)年	弘安9 (1286)年創建、児玉の豪族・児玉六郎時国開基、児玉氏の館跡ともいわれる	144 159	89 74
449	寺院	真福寺	児玉町金屋	中世	戦国	文禄年間 (1592-1596)以前古刹であったと伝える	144 159	122 74
450	寺院	浄眼寺	児玉町八幡山	中世	延徳年間 (1489-1492)	児玉三十三霊場6番札所、延徳年間 (1489-1492)、雉岡城主・夏目豊後守定基再興と伝わる	144 159 179	123 74 -
451	寺院	實相寺	児玉町児玉	中世	室町	児玉三十三霊場5番札所、塙保己一先生菩提寺、阿弥陀三尊像は県指定有形文化財	144 159 179	90 74 -
452	寺院	西養寺	児玉町吉田林	中世	室町	15世紀初頭以前創建、雉岡城の鬼門除に建立の口碑がある	144 159	124 74
453	寺院	長福寺	児玉町八幡山	近世	江戸	慶長年間 (1596-1615)創建、古くは千日堂、近世の絵図に無量寺と書く	144 159	93 74
454	寺院	龍清寺	児玉町保木野	近世		児玉三十三霊場27番札所、文政8 (1825)年焼失、文政10 (1827)年再建	144 179	125 -
455	寺院	玉蔵寺	児玉町児玉	中世	宝徳2 (1450)年	児玉三十三霊場4番札所、宝徳2 (1450)年開山、あじさい寺として知られる	144 159 179	90 74 -
456	寺院	普明寺	児玉町小平	中世	室町	児玉三十三霊場2番札所、南東山中の岩谷堂の遺品を伝える	159 179	75 -
457	寺院	淵龍寺別院長谷観音堂	児玉町金屋			児玉三十三霊場8番札所、奈良・長谷寺の十一面観音の分身を祀る	179	-
458	寺院	円通寺	児玉町金屋	中世	室町	児玉三十三霊場9番札所、自由民権論により結集した秩父困民党終息の地	159 179	74 -
459	寺院	戸田山直正寺	児玉町秋山			児玉三十三霊場10番札所、臨濟宗円覚寺派の禅寺	179	-
460	寺院	聖徳山本覚院	児玉町秋山			児玉三十三霊場11番札所、関東十霊場、十二天社まで上ると絶景	179	-
461	寺院	宥勝寺	栗崎	中世	建仁2 (1202)年	児玉三十三霊場19番札所、児玉党・荘小太郎頼家の菩提を弔うために開山	159 179	72 -
462	寺院	正観寺	都島	近世	江戸	児玉三十三霊場20番札所、算額が市指定有形文化財	159 179	71 -
463	寺院	光福寺	児玉町宮内	中世	戦国	曹洞宗、児玉三十三霊場29番札所、天正10 (1582)年鉢形城主・北条氏邦公により開創	159 179	73 -
464	寺院	宝玉山淵龍寺	児玉町金屋	中世	戦国	児玉三十三霊場30番札所、天文7 (1538)年記銘の護摩壇 (現存しない)	159 179	73 -
465	寺院	長泉寺	児玉町高柳	中世	室町	児玉三十三霊場31番札所、文明4 (1472)年創建、骨波田のフジが県指定天然記念物	159 179	73 -
466	寺院	光福寺	児玉町太駄	中世	長禄3 (1459)年	児玉三十三霊場32番札所、長禄3 (1459)年創建	159 179	75 -
467	寺院	泉林寺	銀座	近世	江戸	曹洞宗、武州本庄七福神めぐりの一つ、「長寿の神寿老人」を祀る	159 196	72 -
468	寺院	慈恩寺 (銭洗い弁財天)	中央	中世	戦国	真言宗、弘治2 (1556)年創建、寛文7 (1667)年に栗崎から移転	159 196	72 -
469	寺院	城立寺 (大黒尊天)	銀座			鉢形城から移転された五輪塔や宝篋印塔が建立	196	-
470	寺院	佛母寺 (銭洗い弁財天)	千代田			真言宗、元は金鎖神社境内の北側にあったが廃寺となり、現在地に再興	159 196	72 -
471	寺院跡	般若寺跡	児玉町秋山	中世	鎌倉		122 159 180	85 75 -
472	寺院跡	寺山廃寺	児玉町河内	古代	平安	寺山廃寺の風鐸 (市指定有形文化財)、瓦塔、須恵器、土師器	139 159	118 74
473	寺院跡	大久保山寺院跡	栗崎	中世	鎌倉・室町	県選定重要遺跡、旧西光寺跡か、瓦、瀬戸蔵骨器出土	150 178 180	25 -
474	寺院跡	日輪寺	杉山	中世	鎌倉	元応年間 (1319-1321)空心庵を建てる	159	71
475	寺院跡	宝輪寺	沼和田	中世	戦国		159	72
476	寺院跡	長松寺	小島	中世	戦国	小島氏館跡	159	72

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文獻番号	頁
477	寺院跡	神宮寺跡	本庄3丁目	中世	戦国	弘治2(1556)年の住職頼伝、現在地に移る	159	72
478	寺院跡	円満寺	傍示堂	中世	戦国	永禄年間(1558-1570)創建	159	72
479	寺院跡	宗真院	仁手	中世	戦国	文禄4(1595)年創建	159	72
480	寺院跡	正覚寺跡	小和瀬	中世	鎌倉	宝治元(1247)年創建、宝篋印塔、五輪塔、板碑	159	72
481	寺院跡	長光寺	小和瀬	中世	鎌倉	伝宝治元(1247)年創建	159	72
482	寺院跡	宝(法)蔵寺跡	小和瀬	中世	戦国	天正19(1591)年武州榛沢郡之内牧西村御繩打帳、板碑1	159	72
483	寺院跡	利益寺	鶴森	古代	奈良	伝天平3(731)年創建	159	72
484	寺院跡	諏訪遺跡	今井	中世		溝、土瀆・陶器、古銭他、一部発掘調査	159	72
485	寺院跡	社具路遺跡	西富田	中世		墓・陶器、瓦、釘、露盤他、一部発掘調査	159	72
486	寺院跡	安入庵跡	東富田	中世	室町	文明7(1475)年創建	159	72
487	寺院跡	光明寺	四方田	中世	戦国	堀・五輪塔部分3	159	72
488	寺院跡	浅見山遺跡AⅠ地区	東富田	中世		瓦窯1、建物跡17、溝19、井戸2、瓦塔、瓦、陶磁器、発掘調査	159	72
489	寺院跡	大久保山遺跡ⅢC地区	栗崎	中世		建物跡、平場・陶磁器他、発掘調査	159	72
490	寺院跡	大久保山遺跡ⅢA地区	栗崎	中世		平場・瓦塔2、板碑、鏡、銅碗、古銭他、発掘調査	159	72
491	寺院跡	西光寺跡	栗崎	中世	南北朝	平場・蔵骨器、瓦、板碑、宝篋印塔、五輪塔、延元2(1337)年戦火に罹災、一部発掘	159	72
492	寺院跡	不動寺	西五十子	近世	江戸	慶長年間(1596-1615)創建	159	73
493	寺院跡	増国寺	東五十子	古代	平安	天慶2(939)年創建、板碑1	159	73
494	寺院跡	天神坊跡	牧西	中世	戦国	天正19(1591)年武州榛沢郡之内牧西村御繩打帳	159	73
495	寺院跡	養命寺跡	牧西	中世	戦国	天正19(1591)年武州榛沢郡之内牧西村御繩打帳	159	73
496	寺院跡	大泉寺跡	牧西	中世	戦国	天正19(1591)年武州榛沢郡之内牧西村御繩打帳	159	73
497	寺院跡	長命寺跡	牧西	中世	戦国	天正19(1591)年武州榛沢郡之内牧西村御繩打帳	159	73
498	寺院跡	法泉寺跡	牧西	中世	戦国	天正19(1591)年武州榛沢郡之内牧西村御繩打帳	159	73
499	寺院跡	大楽寺跡	牧西	中世	戦国	天正19(1591)年武州榛沢郡之内牧西村御繩打帳	159	73
500	寺院跡	観音寺跡	牧西	中世	戦国	天正19(1591)年武州榛沢郡之内牧西村御繩打帳	159	73
501	寺院跡	治源寺跡	牧西	中世	戦国	天正19(1591)年武州榛沢郡之内牧西村御繩打帳	159	73
502	寺院跡	福正寺跡	牧西	中世	戦国	天正19(1591)年武州榛沢郡之内牧西村御繩打帳	159	73
503	寺院跡	大円坊跡	都島	近世	江戸	慶長17(1612)年上州那波郡都嶋御繩打帳(写)	159	73
504	寺院跡	蓮乘院跡	都島	近世	江戸	慶長17(1612)年上州那波郡都嶋御繩打帳(写)	159	73
505	寺院跡	法性寺跡	宮戸	中世	戦国	天正19(1591)年武州榛沢郡宮戸村御繩打帳	159	73
506	寺院跡	観乘坊跡	宮戸	中世	戦国	天正19(1591)年武州榛沢郡宮戸村御繩打帳	159	73
507	寺院跡	四門堂跡		中世	戦国	武田信玄の頃	159	73
508	寺院跡	真鏡寺	児玉町塩谷	中世		土居、土瀆、建物跡・板碑4、陶器、中世瓦、13世紀始め創建	159	73
509	寺院跡	観音寺	児玉町高柳	古代	平安	伝大同2(807)年創建	159	73

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文獻番号	頁
510	寺院跡	龍泉寺跡	児玉町下真下	中世	鎌倉	陶器、板碑、将監塚、古井戸遺跡内	159	73
511	寺院跡	馬頭観音堂跡	児玉町下真下	中世	鎌倉	12世紀末創建、板碑9	159	73
512	寺院跡	正楽寺	児玉町下真下	中世	鎌倉	慶長5(1600)年再興、板碑4	159	74
513	寺院跡	龍淵寺	児玉町蛭川	中世	鎌倉	板碑2	159	74
514	寺院跡	真福寺	児玉町下浅見	近世	江戸	板碑2・五輪塔、陶器	159	74
515	寺院跡	八幡廃堂	児玉町下浅見	中世		中世瓦	159	74
516	寺院跡	雉岡城廃寺群遺跡	児玉町八幡山	中世	鎌倉	14世紀以前創建、雉岡城築城で廃寺か、五輪塔多数	159	74
517	寺院跡	龍台院	児玉町児玉	近世	江戸	慶長年間(1596-1615)創建	159	74
518	寺院跡	東福院	児玉町児玉	中世	室町	延徳3(1491)年創建	159	74
519	寺院跡	恵日寺	児玉町長沖	中世	室町	板碑4、五輪塔部分	159	74
520	寺院跡	普賢寺	児玉町秋山2	中世	戦国		159	74
521	寺院跡	日輪寺	児玉町秋山	中世	鎌倉	宝篋印塔、五輪塔、板碑1、行田長久寺蔵明応7(1498)年大般若經奥書	159	74
522	寺院跡	成身院	児玉町小平	中世	室町	五輪塔群(16以上)	159	74
523	寺院跡	光(興)西寺	児玉町小平	中世	戦国	現春定寺、北条氏邦制札	159	74
524	寺院跡	大善院跡	児玉町八幡山	中世	室町	八幡社別当、延徳3(1491)年八幡宮社領之事	159	74
525	寺院跡	常福寺跡	児玉町河内	中世	鎌倉		159	74
526	寺院跡	正覚寺	児玉町太駄	中世	戦国	大永元(1521)年創建、板碑3	159	75
527	寺院跡	徳蔵寺(院)	児玉町太駄	中世	戦国	永正元(1504)年創建、慶長3(1598)年武州秩父郡太駄之郷御坪入御帳	159	75
528	寺院跡	興龍寺跡	児玉町飯倉	中世	戦国	天正13(1585)年移転、天龍寺の伝承	159	75
529	寺院跡	阿弥陀堂跡	児玉町飯倉	中世	戦国	大津叡山文庫蔵永徳3(1383)年止観伊賀抄奥書	159	75
530	寺院跡	正乗坊跡	児玉町河内	中世	戦国	元龜3(1572)年北条氏邦寄進状	159	75
531	寺院跡	福泉坊(院)跡	児玉町保木野	中世	戦国	天文23(1554)年聖護院門跡御教書、再興の文書	159	75
532	寺院跡	宝光院跡	児玉町(秋山)	中世	戦国	行田長久寺蔵永正12(1515)年銘十二天屏風裏書	159	75
533	寺院跡	薬師堂跡	児玉町(生野)	中世	戦国	天正11(1583)年吉晴社領寄進状	159	75
534	神社	天王様(八坂神社)	傍示堂			三国街道分岐点、土台石に「前橋、沼田道」	143	71
535	神社	金鑽神社	千代田			社殿は県指定有形文化財、幣殿には武正南廬、小倉紅於ら奉納の天井絵	143 196	72 -
536	神社	八幡神社	児玉町児玉	中世	永承6(1051)年	八幡太郎義家が永承6(1051)年奥州征伐の際、金鑽神社参詣帰途、石清水八幡宮を勧請し社殿建立	144	89
537	神社	水神社(日枝神社境内)	山王堂			利根川、日枝神社の境内社	154	77
538	神社	九頭龍社	都島			利根川、角折神社の境内社	154	77
539	神社	琴平神社	新井			利根川、都島連合地誌、創建年月不詳	154	77
540	神社	(大杉神社)	仁手			利根川	154	77
541	神社	大杉神社(日枝神社境内)	山王堂			水運の安全にかかわる水神、山王堂鎮守日枝神社境内、勧請年月共不詳	154	68
542	神社	普寛霊場(大黒尊天)	千代田			御嶽山開闢の開祖・普寛上人の墓がある	196	-

番号	分類	名称	所在地	時代	年代	概要	文献番号	頁
543	交通 (街道)	鎌倉街道上道	児玉町			鎌倉から武蔵国府を通り、上野・信濃・越後方面に至る、別名：上野信濃越後本道	140 141	9 2
544	交通 (水運)	一本木河岸跡	小和瀬	近世	寛永年間(1624-1644)	利根川、「新編武蔵風土記稿」に「寛永年中始マレリ」、船数7	154	28
545	交通 (水運)	仁手河岸跡	下仁手	近世		利根川、「武蔵国郡村誌」に荷船4	154	37
546	交通 (水運)	山王堂河岸跡	山王堂	近世		利根川、「新編武蔵風土記稿」に享保15(1730)年、安永5(1776)年：船数2、江戸廻船12、小舟12	154	37
547	交通 (水運)	三友河岸跡	新井	近世		安永5(1776)年：船数2、「武蔵国郡村誌」に荷船22	154	37
548	交通 (渡河)	仁手の渡し				利根川、渡船数1、私設、「武蔵国郡村誌」、陸参迅速図、「作場渡」	154	61
549	交通 (渡河)	利根川渡し・山王堂の渡し	山王堂一伊勢崎市	近世	江戸～昭和6(1931)年	利根川、渡船数2、私設、「武蔵国郡村誌」、伊勢崎道(船橋)、坂東大橋完成により船橋廃止	154	49
550	交通 (渡河)	三友の渡し	本庄市一伊勢崎市			陸参迅速図	154	61
551	旧宅	児玉郡本庄町御小休所	本町	近代	明治11(1878)年	田村佐惣治方、本陣跡、明治天皇御昼食所、伝寛永19(1642)年建築、明治25(1892)年所有者移動	119	3
552	郷倉跡	秋山郷倉址	児玉町秋山	近世 近代		県史跡、社日碑、～明治時代中期	184	19
553	その他	西五十子台遺跡		中世	室町		180	—
554	その他	藤塚		中世	鎌倉・南北朝・室町	発掘調査が実施され記録保存後消滅	180	—
555	その他	秋山堂平遺跡		古代	奈良・平安		180	—
556	その他	ハグレヤツ遺跡		古代	奈良・平安		180	—
557	その他	明神ノ上西遺跡		中世 近世	戦国・江戸		180	—
558	地名	鍛冶町	児玉町八幡山			武蔵国郡村誌	67	33
559	地名	金鑽社	児玉町八幡山			武蔵国郡村誌	67	33
560	地名	鍛冶小路	児玉町八幡山			新編武蔵風土記稿	67	33
561	地名	金屋村	児玉町金屋			新編武蔵風土記稿	67	34
562	地名	倉林	児玉町金屋			新編武蔵風土記稿	67	34
563	地名	金鑽・金鑽神社・金鑽社	西富田			新編武蔵風土記稿・武蔵国郡村誌	67	34
564		岡登景能墳墓	児玉町高柳	近世			120	98
565		内田本陣跡	銀座			通称南本陣、屋敷神(玉章稲荷)や井戸は現存	143	72
566		第2次本庄町役場		近代		※現存せず	169	192
567		南ノ前遺跡		古代	奈良・平安		180	—

【記念物】(名勝地)

番号	分類	名称	所在地	概要	文献番号	頁
1	公園	若泉公園(子育て公園)	若泉2丁目	元小山川原泉、大木の枝葉が公園から道路上空に突き出ている、公園の中に入ると涼しい風が園内を吹き抜ける	193	—
2	湧水	小平のごっくん水	小平	水がおいしいので「ごっくん、ごっくん」と飲んでしまうことに由来	164	22
3	湧水	石清水	小平	児玉方面から榎峠に向かい、ごっくん水の手前を左折して、未舗装の林道を突き当たった所にある名水、石清水といった風情	164	23

【記念物】（動物・植物・地質鉱物） ※動物における「所在地」欄は生息が確認された場所を示します。

番号	分類	名称	所在地	概要	文献番号	頁
1	動物	コアジサシ	板東大橋付近	チドリ目カモメ科 絶滅危惧種・危急種・留保分類群	161	4
2	動物	ムサシトミヨ	元小山川	トゲウオ目トゲウオ科 絶滅種・絶滅危惧種、和名のムサシは「武蔵」の意味、現在は熊谷市佐谷田の元荒川で確認されているのみ	161	8
3	動物	ホトケドジョウ		コイ目ドジョウ科 絶滅種・絶滅危惧種・応急種、低標高で湧水や伏流水が1年中流れ、河の底質が砂礫でサワガニが生息できるような細流を好んで生息	161	9
4	動物	カラスシジミ		チョウ目シジミチョウ科 絶滅危惧種、成虫は翅が黒色をおびる、幼虫は丘陵から山地の沢筋・川沿いに生育するハルニレを食べる	161	10
5	動物	ツボツチスガリ		ハチ目アナバチ科 絶滅危惧種、昭和63(1988)年に児玉町で採集記録あり、「先行狩獵」という習性がある	161	17
6	動物	コガタシマトビケラ		トビケラ目シマトビケラ科 絶滅危惧種、県内河川の上流域から下流域まで広く分布、成虫は水面上を飛行するため、その空間と止まり木が近くに必要	161	19
7	動物	コガネグモ		クモ目コガネグモ科 応急種、河川敷のヨシ原や低山麓の谷津田周辺の草地を好んで生息	161	22
8	植物	金鑽神社のモミ	千代田	寛永16(1639)年関宿城主小笠原忠貴植樹、市指定天然記念物	143	72
9	植物	榦の木	児玉町保木野	樹齢約200年、高さ約25m、目通り約3.3m	144	125
10	地質 鉱物	間瀬峠付近地の点 紋片岩	児玉町河内	片理が発達しているため剥離性があり加工も容易なので、古くから古墳の石棺や板石塔婆・建築石材等に大量に使われてきた	162	3

【文化的景観】

番号	分類	名称	所在地	概要	文献番号	頁
1	文化的 景観	高窓の里	児玉町小平	江戸時代から明治時代にかけて盛んであった養蚕業の拡大の中で生まれた高窓と呼ばれる換気用の構造物を屋根の上に乗せた養蚕民家が多数存在	183 193 195	資料3 —
2	文化的 景観	都島集落	都島	水は蘇生し、道は公園と化す	190	—

【伝統的建造物群】

番号	分類	名称	所在地	概要	文献番号	頁
1	伝建	本庄宿		埼玉県歴史的遺産保存活用地区調査表一覧、旧本庄警察署、旭・小島古墳群、金鑽神社のクスノキなど	10 185	317 —

【その他】

番号	分類	名称	所在地	概要	文献番号	頁
1	その他	大久保山の周辺			185	—
2	その他	児玉の里			185	—

巻末資料 3 既往調査一覧

※「番号」欄に網掛けを行った調査資料は、本庄市に所在する文化財の掲載が確認できなかったものを示します。

類型	番号	書籍名	編著者	発行	発行年月
有形文化財 (建造物)	1	埼玉県の民家：埼玉県民家緊急調査報告書	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1972.3
	2	埼玉県明治建造物緊急調査報告書：埼玉県明治建造物リスト	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1979.3
	3	埼玉の文化財 建造物・絵画編（埼玉の文化財シリーズ1）	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1981.3
	4	日本近代建築総覧：各地に遺る明治大正昭和の建物 新版	日本建築学会	技報堂出版	1983.11
	5	埼玉の近世社寺建築：埼玉県近世社寺建築緊急調査報告書（埼玉県有形文化財調査報告1）	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1984.3
	6	埼玉県大正建造物緊急調査（埼玉県有形文化財調査報告2）	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1985.3
	7	写真集 埼玉の木造校舎	中島清治	株式会社さきたま出版会	1990.3
	8	埼玉県の近代化遺産：近代化遺産総合調査報告書	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1996.3
	9	DOCOMOMO JAPAN 選定 日本におけるモダン・ムーブメントの建築			1999～
	10	埼玉県の近代和風建築：埼玉県近代和風建築総合調査報告書	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	2017.3
有形文化財 (美術工芸品)	11	埼玉県古文書所在目録	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1960
	12	埼玉の中世文書	埼玉県立図書館	埼玉県立図書館	1965
	13	埼玉県教育史金石文集上 埼玉県教育史別冊付録	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1967
	14	埼玉県教育史金石文集下 埼玉県教育史別冊付録	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1968
	15	埼玉の算額（埼玉県史料集 第2集）	埼玉県立図書館	埼玉県立図書館	1969.3
	16	板石塔婆緊急調査報告概要 昭和51年度	埼玉県立歴史資料館	埼玉県立歴史資料館	1977
	17	埼玉のやきもの：昭和53年度特別展	埼玉県立図書館	埼玉県立図書館	1978.4
	18	板石塔婆緊急調査報告概要 昭和52年度	埼玉県立歴史資料館	埼玉県立歴史資料館	1978
	19	埼玉県古文書所在確認調査目録	埼玉県立文書館	埼玉県教育委員会	1978.2
	20	板石塔婆緊急調査報告概要 昭和53年度	埼玉県立歴史資料館	埼玉県立歴史資料館	1979
	21	板石塔婆緊急調査概要 昭和54年度	埼玉県立歴史資料館	埼玉県立歴史資料館	1980
	22	板碑：埼玉県板石塔婆調査報告書	埼玉県立歴史資料館	埼玉県教育委員会	1981.3
	23	埼玉の文化財 彫刻・工芸品編（埼玉の文化財シリーズ3）	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1982.3
	24	埼玉の文化財 書跡典籍古文書・考古資料歴史資料編（埼玉の文化財シリーズ5）	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1983
	25	埼玉県古代仏教遺品調査報告書	埼玉県県民部県史編さん室	埼玉県県民部県史編さん室	1984.3
	26	埼玉県文学資料所在調査集録 昭和58年度 短歌・俳句編	埼玉県教育局社会教育課	埼玉県教育局社会教育課	1984
	27	埼玉県寺院聖教文書遺品調査報告書1 目録編	埼玉県立文書館	埼玉県教育委員会	1984.3
	28	埼玉県寺院聖教文書遺品調査報告書2 解説・史料編	埼玉県立文書館	埼玉県教育委員会	1984.3
	29	埼玉県文学資料所在調査集録 昭和59年度 小説・詩編	埼玉県教育局社会教育課	埼玉県教育局社会教育課	1985
	30	美術工芸品（彫刻）所在緊急調査報告書1	埼玉県立博物館	埼玉県立博物館	1985.3
	31	埼玉県文学資料調査 昭和60年度 児童文学、伝説・民話、戯曲編	埼玉県教育委員会社会教育課	埼玉県教育委員会社会教育課	1986

種別	番号	書籍名	編著者	出版	発行年	
有形文化財 (美術工芸品)	32	美術工芸品（彫刻）所在緊急調査報告書 2	埼玉県立博物館	埼玉県立博物館	1986.3	
	33	埼玉県文学資料所在調査 昭和 61 年度 評論・随筆・日記・書簡	埼玉県教育局指導部社会教育課	埼玉県教育局指導部 社会教育課	1987	
	34	美術工芸品（彫刻）所在緊急調査報告書 3	埼玉県立博物館	埼玉県立博物館	1987.3	
	35	埼玉県文学資料所在調査 昭和 62 年度 漢詩文・翻訳文・同人誌・結社誌	埼玉県教育局指導部社会教育課	埼玉県教育局指導部 社会教育課	1988	
	36	埼玉ゆかりの人びとの書	埼玉会館	埼玉会館	1989.11	
	37	埼玉県神社関係古文書調査報告書	埼玉県立文書館編	埼玉県教育委員会	1990.3	
	38	金工品所在緊急調査報告書 1	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1991.3	
	39	埼玉県仏教絵画調査報告書	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1993.3	
	40	中世石造遺物調査概報 1	埼玉県立歴史資料館	埼玉県教育委員会	1993.3	
	41	中世石造遺物調査概報 2（平成 5 年度）	埼玉県立歴史資料館	埼玉県教育委員会	1994.3	
	42	中世石造遺物調査概報 3（平成 6 年度）	埼玉県立歴史資料館	埼玉県教育委員会	1995.3	
	43	中世石造遺物調査概報 4（平成 7 年度）	埼玉県立歴史資料館	埼玉県教育委員会	1996.3	
	44	本庄市石造物調査報告書 本庄市文化財調査報告 第 2 集	本庄市教育委員会	本庄市教育委員会	1996.3	
	45	中世石造遺物調査概報 5（平成 8 年度）	埼玉県立歴史資料館	埼玉県教育委員会	1997.3	
	46	埼玉県中世石造遺物調査報告書 1 本文・資料編	埼玉県立歴史資料館	埼玉県教育委員会	1998.3	
	47	埼玉県中世石造遺物調査報告書 2 図版編	埼玉県立歴史資料館	埼玉県教育委員会	1998.3	
	48	埼玉の文化財 第 52 号特集 埼玉の石造物	埼玉県文化財保護協会	埼玉県文化財保護協会	2012.3	
	49	本庄早稲田の杜ミュージアム常設展示図録		本庄早稲田の杜ミュージアム	2020.1	
	民俗文化財	50	埼玉の正月行事	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会社会教育課	1961.3
		51	埼玉の民俗	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1966
52		埼玉の民俗（写真集）	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1967.3	
53		埼玉の獅子舞	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1970.3	
54		埼玉の人形芝居（台本集）	埼玉県教育局文化財保護室	埼玉県教育局文化財保護室	1972	
55		埼玉の万作（埼玉県民俗芸能緊急調査報告書第 1 集）	埼玉県教育局文化財保護課	埼玉県教育委員会	1978.3	
56		埼玉の神楽（埼玉県民俗芸能緊急調査報告書第 2 集）	埼玉県教育局文化財保護課	埼玉県教育委員会	1980.3	
57		埼玉の地芝居（埼玉県民俗芸能緊急調査報告書 第 3 集）	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1981.3	
58		獅子舞の分布と伝承（埼玉県民俗芸能緊急調査報告書第 4 集）	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1982.3	
59		埼玉県民俗地図	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1979.3	
60		埼玉県史民俗調査報告書	埼玉県県民部県史編さん室	埼玉県県民部県史編さん室	1980.12	
61		埼玉の文化財 無形文化財・民俗文化財編（埼玉の文化財シリーズ 2）	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1981.3	
62		埼玉の民謡：埼玉県民謡緊急調査報告書	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1981.3	
63		埼玉の人形芝居用具 上巻	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県教育委員会	1982.3	
64		埼玉の人形芝居用具 下巻	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県教育委員会	1983.3	

類型	番号	書籍名	編著者	出版	発行年
民俗文化財	65	埼玉県民俗工芸調査報告書 第1集 長板中型	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	1982.3
	66	埼玉県民俗工芸調査報告書 第2集 青縞	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	1984.3
	67	埼玉県民俗工芸調査報告書 第3集 埼玉の鍛冶	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	1985.3
	68	埼玉県民俗工芸調査報告書 第4集 埼玉のかわら	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	1986.3
	69	埼玉県民俗工芸調査報告書 第5集 埼玉の桐細工	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	1987.3
	70	埼玉県民俗工芸調査報告書 第6集 埼玉の雛人形	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	1988.3
	71	埼玉県民俗工芸調査報告書 第7集 埼玉の木型	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	1989.3
	72	埼玉県民俗工芸調査報告書 第8集 熊谷染	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	1990.3
	73	埼玉県民俗工芸調査報告書 第9集 小川和紙	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	1991.3
	74	埼玉県民俗工芸調査報告書 第10集 押絵羽子板	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	1993.3
	75	埼玉県民俗工芸調査報告書 第11集 埼玉の竹細工	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	1995.3
	76	埼玉県民俗工芸調査報告書 第12集 埼玉の草屋根葺き	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	1997.3
	77	埼玉県民俗工芸調査報告書 第13集 埼玉の和菓子	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	1999.3
	78	埼玉県民俗工芸調査報告書 第14集 鴻巣の赤物	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	2003.3
	79	埼玉県民俗工芸調査報告書 第15集 埼玉の船大工	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	2005.3
	80	埼玉県民俗工芸緊急調査報告書 第1集 唐臼	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	1984.3
	81	埼玉県民俗工芸緊急調査報告書 第2集 曲物	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	1985.3
	82	埼玉県民俗工芸緊急調査報告書 第3集 刳物	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	1986.3
	83	さいたまの獅子頭	埼玉会館	埼玉会館	1984.11
	84	埼玉の祭り(埼玉県祭礼基本資料収集調査報告書)	埼玉県教育局文化財保護課	埼玉県教育委員会	1985.3
	85	麦作りとその用具(民俗資料調査報告書 第2集)	埼玉県立歴史資料館	埼玉県立歴史資料館	1985.3
	86	小正月とモノツクリ(民俗資料調査報告書 第3集)	埼玉県立歴史資料館	埼玉県立歴史資料館	1986.3
	87	農間余業とその用具(民俗資料調査報告書 第4集)	埼玉県立歴史資料館	埼玉県立歴史資料館	1987.3
	88	埼玉の餅搗き踊り(埼玉県民俗芸能調査報告書 第6集)	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	1987.3
	89	埼玉の祭り囃子1(埼玉県民俗芸能調査報告書 第7集) 児玉・大里地方編	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	1988.3
	90	埼玉県の諸職 埼玉県諸職関係民俗文化財調査報告書	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県教育委員会	1988.3
	91	さいたまの職人	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	1991.12
	92	さいたまの職人2	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	2003.3
	93	さいたまの職人3	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	2006.3
	94	埼玉県の民俗芸能(埼玉県民俗芸能緊急調査報告書)	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	1992.3
	95	本庄まつりの山車調査報告書(本庄市文化財調査報告1)	本庄市教育委員会	本庄市教育委員会	1992.3
	96	さいたまの仕事唄	埼玉会館	埼玉会館郷土資料室	1992.9
97	埼玉のオビシャ行事	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県教育委員会	1994.3	

類型	番号	書籍名	編著者	出版	発行年
民俗文化財	98	木工（民俗工芸収蔵資料解説目録2）	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	1996.3
	99	金工・土石（民俗工芸収蔵資料解説目録3）	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	1997.3
	100	埼玉の祭り・行事	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県教育委員会	1997.1
	101	埼玉の民俗芸能1	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	2004.3
	102	埼玉の民俗芸能2	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	2004.3
	103	埼玉の民俗芸能3	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	2004.3
	104	埼玉の民俗芸能4	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	2005.1
	105	埼玉の民俗芸能5	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	2005.3
	106	埼玉の民俗芸能6	埼玉県立民俗文化センター	埼玉県立民俗文化センター	2006.2
	107	埼玉の文化財 第47号特集 民俗技術の保護と継承	埼玉県文化財保護協会	埼玉県文化財保護協会	2006.1
	108	埼玉の絵馬	埼玉県立歴史と民俗の博物館	埼玉県立歴史と民俗の博物館	2007.3
	109	埼玉の注染	埼玉県立歴史と民俗の博物館	埼玉県立歴史と民俗の博物館	2008.3
	110	金鑽神楽（埼玉県民俗芸能調査報告書）歴史・資料編	埼玉県立歴史と民俗の博物館	埼玉県立歴史と民俗の博物館	2009.3
	111	金鑽神楽2（埼玉県民俗芸能調査報告書）演出・芸態編	埼玉県立歴史と民俗の博物館	埼玉県立歴史と民俗の博物館	2010.3
	112	本庄織物（本庄紘）（埼玉県伝統的手工芸品23）	埼玉県産業労働部観光課	埼玉県産業労働部観光課	2012
	113	埼玉の夏祭り調査概報3 秩父・児玉	埼玉県立歴史と民俗の博物館	埼玉県立歴史と民俗の博物館	2015.3
	114	巡り・廻りの民俗行事調査概報1 廻り地藏と回り念仏	埼玉県立歴史と民俗の博物館	埼玉県立歴史と民俗の博物館	2017.3
115	巡り・廻りの民俗行事調査概報2	埼玉県立歴史と民俗の博物館	埼玉県立歴史と民俗の博物館	2018.3	
116	巡り・廻りの民俗行事調査概報3	埼玉県立歴史と民俗の博物館	埼玉県立歴史と民俗の博物館	2019.3	
117	埼玉県選択無形民俗文化財シリーズ	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会		
記念物	118	自治資料埼玉県史蹟名勝天然記念物調査報告 第1輯	埼玉県	埼玉県	1923
	119	自治資料埼玉県史蹟名勝天然記念物調査報告 第2輯 明治天皇御遺蹟之部	埼玉県	埼玉県	1924
	120	自治資料埼玉県史蹟名勝天然記念物調査報告 第3輯 史蹟之部	埼玉県	埼玉県	1926
	121	自治資料埼玉県史蹟名勝天然記念物調査報告 第4輯 史蹟及天然記念物之部	埼玉県	埼玉県	1928
	122	自治資料埼玉県史蹟名勝天然記念物調査報告 第5輯 史蹟及天然記念物之部	埼玉県	埼玉県	1933
	123	埼玉県名勝旧蹟案内	埼玉県史蹟名勝天然記念物調査会	埼玉県	1930.1
	124	保存指定同仮指定埼玉県史蹟名勝天然記念物	埼玉県	埼玉県	1933
	125	古墳調査報告書 第1編 本庄市及び児玉郡古墳調査	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1956.3
	126	埼玉の館城跡	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1968
	127	埼玉県動物誌仮目録 第1集	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1972.7
	128	埼玉県動物誌仮目録 第2集	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1972.12
	129	埼玉県動物誌仮目録 第3集	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1973.12
	130	埼玉県動物誌仮目録 第4集	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1975.3

類型	番号	書籍名	編著者	出版	発行年
記念物	131	埼玉県動物誌仮目録 第5集	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1976.3
	132	埼玉の鍾乳洞 埼玉の文化財 15号	堀口萬吉・昼間 明・町田明夫	埼玉県文化財保護協会	1975
	133	埼玉県史跡名勝天然記念物調査報告書 第1集 天然記念物緊急調査報告	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1976
	134	埼玉県史跡名勝天然記念物調査報告書 第2集 天然記念物緊急調査報告	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1978
	135	埼玉県史跡名勝天然記念物調査報告書 第3集 天然記念物緊急調査報告	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1982.3
	136	埼玉県史跡名勝天然記念物調査報告書 第4集 特別天然記念物緊急調査報告	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1983.3
	137	埼玉の文化財 史跡編(埼玉の文化財シリーズ4)	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1982
	138	埼玉の文化財 名勝・天然記念物編(埼玉の文化財シリーズ6)	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1983
	139	埼玉県古代寺院跡調査報告書	古代寺院調査会	埼玉県県民部県史編さん室	1982.3
	140	県内鎌倉街道伝承地所在確認調査報告書	埼玉県立歴史資料館	埼玉県教育委員会	1982.3
	141	歴史の道調査参考資料 昭和57年度	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1983
	142	鎌倉街道上道(歴史の道調査報告書 第1集)	埼玉県立歴史資料館	埼玉県教育委員会	1983.3
	143	中山道(歴史の道調査報告書 第5集)	埼玉県立博物館	埼玉県教育委員会	1986.3
	144	歴史の道調査報告書 第17集 川越・児玉往還	埼玉県立歴史資料館	埼玉県教育委員会	1994.3
	145	中世城館跡調査概報 1	埼玉県立歴史資料館	埼玉県教育委員会	1984.3
	146	中世城館跡調査概報 2	埼玉県立歴史資料館	埼玉県教育委員会	1985.3
	147	中世城館跡調査概報 3	埼玉県立歴史資料館	埼玉県教育委員会	1986.3
	148	中世城館跡調査概報 4	埼玉県立歴史資料館	埼玉県教育委員会	1987.3
	149	埼玉県重要遺跡緊急調査報告書 1(埼玉県埋蔵文化財調査報告書第14集)	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1985
	150	埼玉県重要遺跡緊急調査報告書 2(埼玉県埋蔵文化財調査報告書第15集)	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1986.3
	151	埼玉県古式古墳調査報告書	埼玉県県民部県史編さん室	埼玉県県民部県史編さん室	1986.3
	152	埼玉の古代窯業調査報告書:末野・南比企窯跡群	埼玉県立歴史資料館	埼玉県立歴史資料館	1987.3
	153	埼玉の中世城館跡(遺跡詳細分布調査「中世寺城跡調査」)	埼玉県立歴史資料館	埼玉県教育委員会	1988.3
	154	利根川の水運(歴史の道調査報告書 第10集)	埼玉県立さきたま資料館	埼玉県教育委員会	1989.3
	155	中世寺院跡調査概報 1	埼玉県立歴史資料館	埼玉県教育委員会	1989.3
	156	中世寺院跡調査概報 2	埼玉県立歴史資料館	埼玉県教育委員会	1990.3
	157	中世寺院跡調査概報 3	埼玉県立歴史資料館	埼玉県教育委員会	1991.3
	158	埼玉の希少動物 天然記念物基礎調査報告書	埼玉県立自然史博物館	埼玉県教育委員会	1990.3
	159	埼玉の中世寺院跡(遺跡詳細分布調査「中世寺院跡調査」)	埼玉県立歴史資料館	埼玉県教育委員会	1992.3
	160	鎌倉街道上道整備活用総合計画Ⅲ(歴史の道整備活用推進事業 児玉・大里北部地域)	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1999.3
	161	埼玉の希少野生動物とその仲間	埼玉県立自然史博物館	埼玉県立自然史博物館	2000.1
162	埼玉県の地質鉱物 天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書	埼玉県立自然史博物館	埼玉県教育委員会	2001.3	
163	埼玉の古墳	埼玉県立博物館	埼玉県立博物館	2003.2	

類型	番号	書籍名	編著者	出版	発行年
記念物	164	埼玉の名水	埼玉県立川の博物館	埼玉県立川の博物館	2007
	165	埼玉の動・植物 50 話	埼玉県立自然の博物館	埼玉新聞社	2009.2
	166	近代の庭園・公園等に関する調査研究報告書	近代の庭園・公園等の調査に関する検討会、文化庁文化財部記念物課		2012.6
	167	名勝に関する総合調査－全国的な調査(所在調査)の結果－報告書		文化庁文化財部記念物課	2013
	168	近代遺跡調査報告書 鉦山	文化庁文化財部記念物課	ジヤース教育新社	2002.3
	169	近代遺跡調査報告書 政治(官公庁等)	文化庁文化財部記念物課	文化庁文化財部記念物課	2014.3
	170	近代遺跡調査報告書 軽工業 第1分冊(紡績・製糸・その他繊維工業・食品)	文化庁文化財部記念物課	文化庁文化財部記念物課	2014.3
	171	近代遺跡調査報告書 軽工業 第2分冊(化学・窯業・セメント・その他)	文化庁文化財部記念物課	文化庁文化財部記念物課	2015.3
	172	近代遺跡調査報告書 エネルギー産業	文化庁文化財部記念物課	文化庁文化財部記念物課	2016.3
	173	近代遺跡調査報告書 重工業	文化庁文化財部記念物課	文化庁文化財部記念物課	2016.3
	174	近代遺跡調査報告書 交通・運輸・通信業 第1分冊(鉄道・道路・橋梁・隧道・港湾)	文化庁文化財部記念物課	文化庁文化財部記念物課	2018.3
	175	近代遺跡調査報告書 交通・運輸・通信業 第2分冊(倉庫・灯台・運河・河川・堤防・飛行場・郵便・電信・電話・その他)	文化庁文化財第二課	文化庁文化財第二課	2019.1
	176	近代遺跡調査報告書 商業・金融業	文化庁文化財第二課	文化庁文化財第二課	2020.3
	177	近代遺跡調査報告書 農林水産業	文化庁文化財第二課	文化庁文化財第二課	2021.3
	178	重要遺跡	埼玉県		
	179	児玉三十三霊場			
	180	埼玉県埋蔵文化財情報公開ページ	埼玉県		
	181	埼玉の古墳 児玉	塩野博	株式会社さきたま出版会	2004.9
文化的景観	182	農林水産業に関連する文化的景観の保護に関する調査研究	農林水産業に関連する文化的景観の保存・整備・活用に関する検討委員会、文化庁文化財部記念物課		2005.6
	183	採掘・製造・流通・往来及び居住に関連する文化的景観の保護に関する調査研究	採掘・製造・流通・往来及び居住に関連する文化的景観の保護に関する調査研究会		2010.3
その他	184	埼玉乃文化財	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1951.11
	185	埼玉県歴史的遺産調査報告書	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1997.3
	186	埼玉人物事典	埼玉県教育委員会	埼玉県教育委員会	1998.2
	187	埼玉の文化財 第56号特集 埼玉の産業と文化財	埼玉県文化財保護協会	埼玉県文化財保護協会	2016.3
	188	埼玉の文化財 第56号特集 埼玉の産業と文化財2	埼玉県文化財保護協会	埼玉県文化財保護協会	2017.3
	189	新日本百景	週刊読売		1958
	190	美しい日本のむら景観百選	農林水産省		1991
	191	埼玉ふるさと自慢 100 選	埼玉新聞社	埼玉新聞社	2000.6
	192	ため池百選	農林水産省		2010.3
	193	彩の国クールスポット 100 選	環境ネットワーク埼玉		
	194	疎水百選	農林水産省		2006
	195	景観資源データベース	埼玉県		
	196	武州本庄七福神めぐり			

類型	番号	書籍名	編著者	出版	発行年
その他	197	本庄市史 通史編 1	本庄市史編集室	本庄市	1986.3
	198	本庄市史 通史編 2	本庄市史編集室	本庄市	1989.3
	199	本庄市史 通史編 3	本庄市史編集室	本庄市	1995.1
	200	本庄市史 資料編	本庄市史編集室	本庄市	1976.3
	201	本庄市 歴史年表	本庄市史編集室	本庄市	1995.1
	202	本庄市史料 第 1 巻	本庄市教育委員会	本庄市教育委員会	1962.1
	203	本庄市史料 第 2 巻	本庄市教育委員会	本庄市教育委員会	1962.2
	204	本庄市史料 第 3 巻	本庄市教育委員会	福島興巖・大館右喜	1963.1
	205	本庄市史料 第 4 巻	本庄市教育委員会	福島興巖・大館右喜	1964.9
	206	本庄市史料 第 5 巻	本庄市教育委員会	福島興巖	1965.9
	207	本庄市史料 第 6 巻	本庄市教育委員会	福島興巖	1966
	208	本庄市史料 第 7 巻	本庄市教育委員会	市史編集室 福島興巖・水島治平・柴崎起三雄・長谷川勇	1972
	209	本庄市史料 第 8 巻	本庄市教育委員会	本庄市史編集室 福島興巖・水島治平・柴崎起三雄・長谷川勇	1973.3
	210	本庄市史料 第 9 巻上	本庄市教育委員会	本庄市教育委員会	1974
	211	本庄市史料 第 9 巻中	本庄市教育委員会	本庄市史編集室 福島興巖・水島治平・柴崎起三雄・長谷川勇	1975
	212	本庄市史料 第 9 巻下	本庄市教育委員会	本庄市史編集室 福島興巖・水島治平・柴崎起三雄・長谷川勇	1979.3
	213	本庄市史料 仮目録 2	本庄市教育委員会	本庄市教育委員会	1977.4
	214	本庄市史拾遺 第一巻 第 1～5 号	本庄市史編集室	水島治平	1967.7
	215	本庄市史拾遺 別刷	本庄市史編集室	水島治平	1967.7
	216	本庄市史拾遺 第二巻 第 6・7 号	本庄市史編集室	水島治平・長谷川勇	1968.9
	217	本庄市史拾遺 第三巻 第 8 号	本庄市史編集室	本庄市史編集室	1969.3
	218	本庄市史拾遺 (別刷) 第三巻 第 9 号	本庄市史編集室	本庄市史編集室	1969.12
	219	本庄市史拾遺 (別刷) 第四巻 第 10 号	本庄市史編集室	本庄市史編集室 水島治平・長谷川勇	1970.3
	220	本庄市史拾遺 (別刷) 第四巻 第 11 号	本庄市史編集室	本庄市史編集室 水島治平・長谷川勇	1970.12
	221	本庄市史拾遺 第 12 号	本庄市史編集室	本庄市史編集室 水島治平	1990.3
	222	本庄市史拾遺 第四巻 第 13 号	本庄市史編集室	本庄市史編集室 水島治平・長谷川勇	1972.3
	223	本庄市史拾遺 第四巻 第 14 号	本庄市史編集室	本庄市史編集室 水島治平	1974
	224	本庄市史拾遺 第四巻 第 15 号	本庄市史編集室	本庄市史編集室 水島治平・長谷川勇	1974.3
	225	本庄市史拾遺 第六巻 第 16 号	本庄市史編集室	本庄市史編集室 柴崎起三雄・水島治平	1974
226	本庄市史拾遺 第六巻 第 17 号	本庄市史編集室	本庄市史編集室	1976	
227	本庄市史拾遺 第七巻 第 18・19 号	本庄市史編集室	本庄市史編集室 水島治平	1977	
228	本庄市史拾遺 第八巻 第 20 号	本庄市史編集室	本庄市史編集室 水島治平	1978	
229	本庄市史拾遺 第 21 号	本庄市史編集室	本庄市史編集室 柴崎起三雄・水島治平	1987.2	

類型	番号	書籍名	編著者	出版	発行年
その他	230	本庄市史拾遺 第22号	本庄市史編集室	本庄市史編集室 水島治平	1988.3
	231	本庄市史拾遺 第23号	本庄市史編集室	本庄市史編集室 水島治平・平野秀之	1988.3
	232	本庄市史拾遺 第24号	本庄市史編集室	本庄市史編集室 水島治平	1988.3
	233	本庄市史拾遺 第25・26号合併号	本庄市史編集室	本庄市史編集室 水島治平	1989.3
	234	本庄市史拾遺 第27号	本庄市史編集室	本庄市史編集室 水島治平	1990.3
	235	本庄市史拾遺 第28号	本庄市史編集室	本庄市史編集室	1991.3
	236	本庄市史拾遺 第30号	本庄市史編集室	本庄市史編集室	1994.1
	237	児玉町史 近世資料編	児玉町教育委員会	児玉町	1990.3
	238	児玉町史 中世資料編	児玉町教育委員会	児玉町	1992.3
	239	児玉町史 自然編	児玉町教育委員会	児玉町	1993.3
	240	児玉町史 民俗編	児玉町教育委員会	児玉町	1995.3
	241	児玉町史 近現代資料編	児玉町教育委員会、児玉町史編さん委員会	児玉町	2002.3
	242	児玉町史資料調査報告 古代 第1集 北武蔵における古式古墳の成立	児玉町教育委員会	菅谷浩之	1984.3
	243	児玉町史資料調査報告 古代 第2集 秋山古墳群	児玉町史編さん委員会	児玉町史編さん委員会 (原始古代部会)	1990.3
	244	児玉町史資料調査報告 中世 第2集 武蔵七党児玉党関係史料集	児玉町史編さん委員会	児玉町教育委員会	1988.3
	245	児玉町史資料調査報告 中世 第3集 児玉町の中世石造物	児玉町史編さん委員会	児玉町教育委員会	1998.3
	246	児玉町史資料調査報告 第1集 桜沢家所蔵文書	児玉町史編さん委員会	児玉町教育委員会	1973.9
	247	児玉町史資料調査報告 第2集 大字小平区有文書	児玉町史編さん委員会	児玉町教育委員会	1975.3
	248	児玉町史資料調査報告 第3集 平等山宝金剛寺成身院文書	児玉町史編さん委員会	児玉町教育委員会	1976.11
	249	児玉町史資料調査報告 第4集 武蔵國児玉郡太駄村・河内村諸家文書	児玉町史編さん委員会	児玉町教育委員会	1977.12
	250	児玉町史資料調査報告 第5集 武蔵國児玉郡上・下稲沢村・元田村諸家文書	児玉町史編さん委員会	児玉町教育委員会	1979.3
	251	児玉町史資料調査報告 第6集 検地帳・名寄帳集録	児玉町史編さん委員会	児玉町教育委員会	1980.3
	252	児玉町史資料調査報告 第7集 武蔵國児玉郡児玉村諸家文書	児玉町史編さん委員会	児玉町教育委員会	1981.3
	253	児玉町史資料調査報告 第7集 解説 近世「児玉」に関する二・三の問題	児玉町史編さん委員会	児玉町教育委員会	1981
	254	児玉町史資料調査報告 第8集 武蔵國児玉郡吉田林村諸家文書	児玉町史編さん委員会	児玉町教育委員会	1983.3
	255	児玉町史資料調査報告 第8集 近世吉田林村の構造と動向	児玉町史編さん委員会	児玉町教育委員会	1985.1
	256	児玉町史資料調査報告 第9集 武蔵國児玉郡入浅見村・下浅見村・高関村諸家文書	児玉町史編さん委員会	児玉町教育委員会	1985.3
	257	児玉町史資料調査報告 第10集 八幡山町史料集	児玉町史編さん委員会	児玉町教育委員会	1987.1
	258	児玉町史資料調査報告 第11集 武蔵國那賀郡秋山村諸家文書	児玉町史編さん委員会	児玉町教育委員会	1988.3
	259	児玉町史資料調査報告 第12集 九郷用水関係資料集	児玉町史編さん委員会	児玉町教育委員会	1989.3
	260	児玉町史資料調査報告 第13集 久米逸淵小伝	児玉町史編さん委員会	児玉町教育委員会	1990.3
	261	児玉町史資料調査報告 第14集 児玉町諸家文書目録	児玉町史編さん委員会	児玉町教育委員会	1991.3
262	児玉町史資料調査報告 第15集 児玉町の石仏	児玉町史編さん委員会	児玉町教育委員会	1996.3	

類型	番号	書籍名	編著者	出版	発行年
その他	263	児玉町史史料調査報告 第16集 武蔵 国児玉郡八幡山町福田家所蔵文書	児玉町史編さん委員会	児玉町教育委員会	1997.3
	264	児玉町史史料調査報告 第17集 塙記 念館所蔵文書	児玉町史編さん委員会	児玉町教育委員会	1999.3
	265	児玉町史史料調査報告 第18集 児玉 町の近代化遺産	児玉町史編さん委員会	児玉町教育委員会	2003.3

巻末資料4 アンケート結果

本計画の作成にあたって、市内の指定等文化財の所有者・管理者に対してアンケート調査を実施しました。対象は行政所有の文化財を除く100件で、延べ93件（回答率93%）から回答をいただきました。なお、所有者・管理者が重複するものも文化財ごとに回答を得ています。

アンケートは全7問による選択・記述併用式とし、所有・管理する文化財に関する現状（保存状況）、活用（公開）状況、直面する課題、理想像・今後の展望、未指定文化財の所有確認等を問うものとなりました。

アンケートは協議会による内容確認を経て、令和3（2021）年11月22日に発送し、同年12月20日を締切として返送を依頼しました。

以下にアンケートの内容と収集した意見の整理・分析を示します。

1) アンケートの内容

【質問1】 貴方が所有・管理する文化財について、下記に記入された内容をご確認ください。現状と異なる場合は訂正をお願いします。 ① 文化財の名称 ② ①の文化財を所有・管理する方の 氏名 及び 住所 。 ※文化財の所有・管理を団体が担っている場合は 団体名称 及び 団体の所在地 が記入されています。 ③ 文化財の 所在地・保管場所（住所と具体的な場所） ※無形の文化財は 実施場所 が記入されています。	
① 文化財の名称	旧本庄警察署 ※例示
② 所有者・管理者の氏名・住所 又は 団体名称・所在地	本庄市 〒367-8501 埼玉県本庄市本庄3丁目5番3号 ※例示
③ 文化財の所在地・保管場所 又は 文化財の実施場所	〒367-0053 埼玉県本庄市中央1丁目2番3号 ※例示

【質問2】（複数回答可） 【質問1】に示した文化財の 保存状況 についてお聞かせください。	
<input type="checkbox"/> 特に問題はない。良好である。	
<input type="checkbox"/> 破損・劣化している	具体的な内容を記入してください 例) 雨漏り、虫食いなど
<input type="checkbox"/> 後世に継承することが難しい状況にある	具体的な理由を記入してください 例) 保存状態の悪化、後継者不足 など
<input type="checkbox"/> その他	上記以外の保存状態と具体的内容を記入してください

【質問3】（複数回答可） 【質問1】に示した文化財をより良い状態で後世に伝えていくために必要と考える 今後の対応 をご記入ください。（※今後の実施の予定は問いません。）	
<input type="checkbox"/> 修理・修復	具体的な内容を記入してください
<input type="checkbox"/> 防災・防犯対策の整備	具体的な内容を記入してください 例) 耐震改修、防災（火災報知設備・消火設備）・防犯設備（防犯カメラ）の設置 など
<input type="checkbox"/> 人材の確保・育成	具体的な内容を記入してください
<input type="checkbox"/> その他	上記以外に必要な対応を記入してください

【質問4】（複数回答可）

【質問1】に示した文化財の 公開状況 についてお聞かせください。
右欄には公開の具体的内容として、公開時期や内容を記入してください。
例）〇〇神社の祭礼で毎年〇回（〇月〇日）に公開する など
一般公開していない場合は、その理由について記入してください。

<input type="checkbox"/> 常時一般公開している。	
<input type="checkbox"/> 定期的に期間限定で公開している。	公開の具体的内容
<input type="checkbox"/> イベント・催事等で限定公開している。	公開の具体的内容
<input type="checkbox"/> 一般公開していない。	非公開の理由
<input type="checkbox"/> その他	上記にあてはまらない公開状況があれば記載してください。

【質問5】（複数回答可）

【質問1】に示した文化財を今後どのようにしていきたいか、所有者・管理者としての理想や今後の展望をお聞かせください。（※計画の参考とするもので、市がご希望にお応えするものではありません。）

例）修理・修復を行って、後世により良い状態で伝えたい。
一般に公開してより多くの人に文化財の価値を知ってもらいたい。
解説看板を設置（又は新しく）したい。
トイレ・駐車場などの見学者の利便性を向上したい。
より多くの観光客を呼び込むためのPRを行いたい。 など

【質問6】（複数回答可）

【質問1】に示した文化財以外で、後世に残したい、伝えたい所有物・管理物があればご教示ください。また、残したい、伝えたい理由、価値の概要などを併記してください。

例）指定・登録文化財以外の建物、構造物、美術工芸品
指定文化財を実施するための衣装や道具

保存すべきもの	所在地	理由・概要

【質問7】（複数回答可）

あなたが地域にとって大切だと思うもの、将来に残していきたいと思うものがあればご教示ください。
（※質問6とは異なり、回答者の所有・管理を問いません）

例）地域特有の手業（民俗技術、工芸技術）、地域を代表する町並みや風景
地域で行われる祭礼や民俗芸能
地域に伝わる生業・信仰・年中行事・食文化 など

保存すべきもの	所在地	理由・概要

2) アンケート回答の整理・分析

【質問2】文化財の保存状況について（複数回答可）

回答内容	回答数	割合 (%)
特に問題はない、良好である	50	53.8
劣化・破損している	27	29.0
自然災害や犯罪に対する対策が取られていない	18	19.4
後世に継承することが難しい状況にある	15	16.1
その他	13	14.0

※割合は回答があった93件に対するものとします。複数回答可とするため、合計は100%になりません。

回答数93件中のうち、50件（53.8%）が保存状態に問題がないと考えている。

一方で、回答者の**約4割が現在又は今後の文化財保存に何らかの懸念**を有していることになる。

回答数93件のうち、**27件（29.0%）の所有者・管理者が、対象の文化財に何らかの劣化・破損を把握**している。文化財分類ごとの主な劣化・破損の内容は以下のとおり。

建造物：木部の劣化・破損・雨漏り、害獣の侵入

美術工芸品：（絵画）虫食い、（彫刻）木部破損・彩色剥離

（歴史資料）表面の劣化・風化、石碑地盤面の表土流出

有形の民俗文化財：山車や屋台の使用に伴う経年劣化

- ・本体の歪み、車輪のひび割れ、梶棒の不具合、人形台の不具合など使用に関する部分

- ・幕、漆、金工、木彫など装飾に関する部分

に大別される

遺跡：雑草類の繁茂

植物：虫害、空洞化

回答数93件のうち、**18件（19.4%）の所有者・管理者が、自然災害や犯罪に対する懸念**を有している。主な内容は以下のとおり。

火災への懸念：火災報知設備・消火設備設置の必要性

地震への懸念：文化財又は収蔵庫の耐震性能、植物の支柱新設

その他自然災害への懸念：落雷の経験、強風・地震による倒木・枝折（文化財の破損及び隣家への被害）、水害による文化財の流出、病害虫対策

犯罪への懸念：収蔵庫の劣化、防犯設備の未設置

特に、**有形の民俗文化財である山車・屋台の収蔵庫（山車蔵）の老朽化に伴い、耐震性能や防火・防犯対策への懸念**を示す管理者が多い。

回答数93件のうち、**15件（16.1%）の所有者・管理者が、後世への伝承・継承に対する懸念**を有している。主な懸念の内容は、**後継者不足と資金調達**が主体である。また、保存状態の悪化（植物の樹勢悪化など）による継承の懸念を示す所有者・管理者も散見される。

一方、文化財の所在地やアクセス道の草刈り・清掃実施など、保存会による活動に関する回答もあり、伝承・継承については地域差があることも予想される。

その他、保存状態に関する回答を以下に挙げる。

- ・文化財（山車・屋台）収蔵庫の温湿度管理。

- ・祭礼で使用される有形の民俗文化財及び関係する用具の劣化・破損（関連文化財の劣化・破損）

- ・植物への影響を懸念して周囲に除草剤が使用できない

- ・植物の枝が折れて隣家に被害が発生した場合の対処や責任問題

【質問3】文化財をより良い状態で後世に伝えていくために必要と考える今後の対策（複数回答可）

回答内容	回答数	割合 (%)
修理・修復	30	32.3
防災・防犯対策の整備	21	22.6
人材の確保・育成	16	17.2
その他	20	21.5

※割合は回答があった93件に対するものとします。複数回答可とするため、合計は100%になりません。

回答数93件中のうち、58件（62.4%）が文化財をより良い状態で後世に伝えていくために必要な対策を挙げている。

アンケートは「実施の予定を問わず」としたが、結果的に現状の保存状態に「問題ない」とした所有者・管理者は今後の対策を「特にない」と返答（又は未回答）する傾向にある。この結果から、所有者・管理者は文化財の破損・劣化が認められてから対応を行っている可能性も考えられる。

回答数93件のうち、**30件（32.3%）の所有者・管理者が**、より良い状態での後世への継承に**修理・修復が必要と考えている**。文化財分類ごとの対策は以下のとおり。

建造物：耐震補強工事、彩色の修復、定期的な維持管理（小修理）

美術工芸品：（絵画）破損・虫食い修復、軸装の定期的修復

有形の民俗文化財：定期的な維持管理（使用に向けたメンテナンス）、装飾の経年劣化の修復、失われた用具の復元

植物：定期的な剪定・養生

なお、各文化財の劣化・破損の度合いについては把握されていない。**緊急性に差異があることが予想されることから、全体把握と修理・修復の優先度を定める必要性**が指摘される。

回答では修理・修復も必要であるが、**定期的な小修理やメンテナンスの必要性**を述べている。また、文化財であることから**専門業者への修復依頼を求める**が、資金調達に対する課題が垣間見られた。

回答数93件のうち、**21件（22.6%）の所有者・管理者が**、より良い状態での後世への継承に**防災・防犯対策が必要と考えている**。文化財分類ごとの対策は以下のとおり。

火災への懸念：火災報知設備・消火設備の設置

地震への懸念：文化財又は収蔵庫の耐震補強

その他自然災害への懸念：倒木に対する支柱の新設・交換

犯罪への懸念：収蔵庫の整備、防犯カメラの設置

防災・防犯設備設置に関する回答が多く、市内文化財の防災・防犯に関する対策・体制について全体把握を行う必要性が指摘される。

火災・地震対策の回答が多い一方、水害や落雷への対応に関する回答が見受けられない（回答例に示していないことが一因と考えられる）。**利根川とその支流による水害の危険性があるもの、平地における落雷の危険性があるものについては、所有者・管理者に周知し、対策を検討する必要がある**。

回答数93件のうち、**16件（17.2%）の所有者・管理者が**、より良い状態での後世への継承に**人材の確保・育成が必要と考えている**。

人材の確保・育成の必要性を述べる回答の割合は他に比して少ないが、これは文化財の特性にも起因すると考えられる。個人所有の文化財（美術工芸品など）は原則として相続となるため、後世への継承に人材確保が必須ではなく、**地域が管理する文化財（山車・屋台、信仰に関わる遺跡・植物など）は人材の確保・育成への意識が強い**と考えられる。

直近の課題としては団体員の高齢化による活動の停滞が挙げられ、次世代や若者の後継者不足が懸念されている。このため、主に山車・屋台の保護団体では、保存会設立による人材育成や子ども達への文化財継承の実施に努めている。

その他、後世への継承に必要な今後の対策に関する回答を以下に挙げる。

- ・継続的な利活用
- ・文化財の状態の定期的な観察（※観察とメンテナンスがセットで必要）
- ・器具備品倉庫の拡張（文化財及び関連物の安全な収蔵設備の整備）
- ・文化財保護と継承者確保はセットで考えるべき課題
- ・山道の整備（安全な見学通路の確保）
- ・清掃等の維持管理（体制）
- ・文化財の記録保存

【質問4】文化財の公開状況について（複数回答可）

回答内容	回答数	割合 (%)
常時一般公開している	42	45.2
定期的に期間限定で公開している	5	5.4
イベント・催事等で限定公開している	15	16.1
一般公開していない	28	30.1
その他	11	11.8

※割合は回答があった93件に対するものとします。複数回答可とするため、合計は100%になりません。

回答数93件の文化財公開状況は上の表のとおり（定期的な期間限定公開とイベント・催事等の限定公開の双方を行っている文化財があるため、合計は93件/100%にならない）。

民間所有の文化財のうち、約7割がなんらかの形で一般に公開され、文化財価値が共有されている。

非公開のものは個人所有の美術工芸品が多数を占め、防犯上の理由によるところが大きい。**ただし、申出があれば公開・展示へ貸与する回答もあり、非公開文化財の活用についてその手法などを検討すべき余地がある。**

個人所有の建造物は現住であること、無住でも管理者がいないことが非公開の理由として挙げられ、プライバシー確保の観点から公開が困難な状況がうかがえる。

限定的な公開のものは山車・屋台が主体である。本庄まつり・こだま秋まつりで公開されるが、本庄の山車は「はにぼんプラザ」において輪番で展示公開を行っている。

【質問5】文化財を今後どのようにしていきたいか（理想/今後の展望）

回答数93件中のうち、49件（52.7%）に回答があった。主な内容は以下のとおり。

建造物	<ul style="list-style-type: none"> ・中山道を中心とする地域活性が必要 ・文化財の活用団体との協働が可能であれば検討したい ・記念事業で修復を検討している ・見学環境の向上（排水整備） ・観光協会等の協力体制（能楽殿の活用促進） ・広域協議会を設立、魅力あるもてなしの検討
美術工芸品	<ul style="list-style-type: none"> ・現状のやり方で後世に伝えたい ・修理・修復の上、より多くの公開の機会を作る ・所在や価値の周知、広く認知してもらいたい（※非公開の周知も含む） ・見学環境の向上（敷地清掃手間の軽減） ・行政による信頼できる修復業者の指定・紹介、専門家による記録（拓本） ・未表装の絵画の整備 ・防災・防犯設備の整備

有形の民俗文化財	<ul style="list-style-type: none"> ・保存している神輿の復活（担げるように修復したい） ・修理・修復・旧来の姿への復原 ・劣化した部位部材の新調（貴重な部位・部材を保管しレプリカに変更したい） ・常時展示見学が可能な収蔵庫の整備 ・収蔵庫の位置変更（国道沿いであって見学案内が危険） ・修理に向けた体制・仕組みづくり ・後継者の育成、若者が参加しやすい日程への配慮、皆で楽しめるまつりにしたい
遺跡	<ul style="list-style-type: none"> ・見学環境の向上／見学通路となる山道の階段化
植物	<ul style="list-style-type: none"> ・強風に伴う枝折れ等による危害の排除（見学者、通行人、隣地等） ・定期的な養生（樹勢回復） ・日本一を目指したい ・維持管理への補助 ・榲（かや）の実の有効活用
<p>全体的な傾向として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修理・修復による文化財の価値向上 ・公開機会の増加による文化財価値の周知 ・見学環境の向上への展望 ・後継者養成 <p>など、所有者・管理者による保存・活用の改善意識が見られる。</p> <p>一方で、所有者・管理者自らが業者を選定し修理・修復するよりも、行政に信頼できる業者や専門家の紹介を求め、活用面では、広域協議会の設立や文化財の活用を企画・運営する他団体との協働を求めている点などから、所有者・管理者が単独で文化財を保存・活用していくことが困難な様子もうかがえる。</p> <p>加えて、理想・今後の展望を問う設問であるが、費用面について苦慮する意見は圧倒的に多く、行政支援だけに頼らない資金調達の手法検討が求められる。</p>	

【質問6】 後世に残したい、伝えたい所有物・管理物

18 件の所有者・管理者から 35 物件の提示があった。主要な未指定文化財の概要は以下のとおり。		
<ul style="list-style-type: none"> ・書、画（軸装類） ・人形、衣装 ・祭具 ・頂相 ・神社社殿又は社殿彫刻 ・小倉青於水墨画 ・幟立て（無形の民俗文化財） 	<ul style="list-style-type: none"> ・和算書 ・蚕具 ・花嫁のうちかけ ・浅間山噴火の墓誌 ・獅子頭 ・御供車（簡易屋台） ・御神輿 	<ul style="list-style-type: none"> ・お囃子 ・社寺境内の樹木 ・仏像、仏画 ・パリ万博のメダル、出品許可証 ・刀剣類

【質問7】 地域にとって大切だと思うもの、将来に残していきたいと思うもの

20 件の所有者・管理者から 29 物件の提示があった。主要な未指定文化財の概要は以下のとおり。		
<ul style="list-style-type: none"> ・祭礼 ・祭具 ・修験修法 ・地質鉱物（緑泥片岩） ・万灯供養（放光寺・山王堂） ・年中行事（葬儀など） ・仏像 	<ul style="list-style-type: none"> ・蚕具 ・巨樹、巨木 ・刀剣類 ・神楽殿と神楽 ・御神幸祭 ・節分（行事） ・御神迎祭 	<ul style="list-style-type: none"> ・除夜の鐘 ・陣屋門（田村本陣門） ・各町のお囃子 ・養蚕の守札など（有形の民俗文化財） ・田、畑、山（風景） ・蚕室

巻末資料5 ワークショップの記録

本計画の作成にあたって、市民の記憶に残る季節ごとの風物詩・行事・暮らし方など、民俗文化財に関する情報を体系的に把握し、それらの変遷や関連性を市民と共有することを目的とするワークショップ「本庄の暮らし暦を考える」を開催しました。

ワークショップは令和3（2021）年11月27日に2回、同年12月4日に1回、計3回を開催し、延べ37名に参加いただきました。

以下にワークショップ開催の内容と収集した意見について記録します。

ワークショップ「本庄市の暮らし暦を考えよう」開催概要

開催回	開催日時	会場	参加人数／グループ区分
第1回	令和3（2021）年11月27日（土） 10：00～11：30	本庄市役所6階 大会議室	9名 (第1班：3名 第2班：4名 第3班：2名)
第2回	令和3（2021）年11月27日（土） 14：00～15：30		7名 (第1班：3名 第2班：4名)
第3回	令和3（2021）年12月4日（土） 14：00～15：30	児玉文化会館セルディ 大会議室	21名 (第1班：5名 第2班：5名 第3班：6名 第4班：5名)

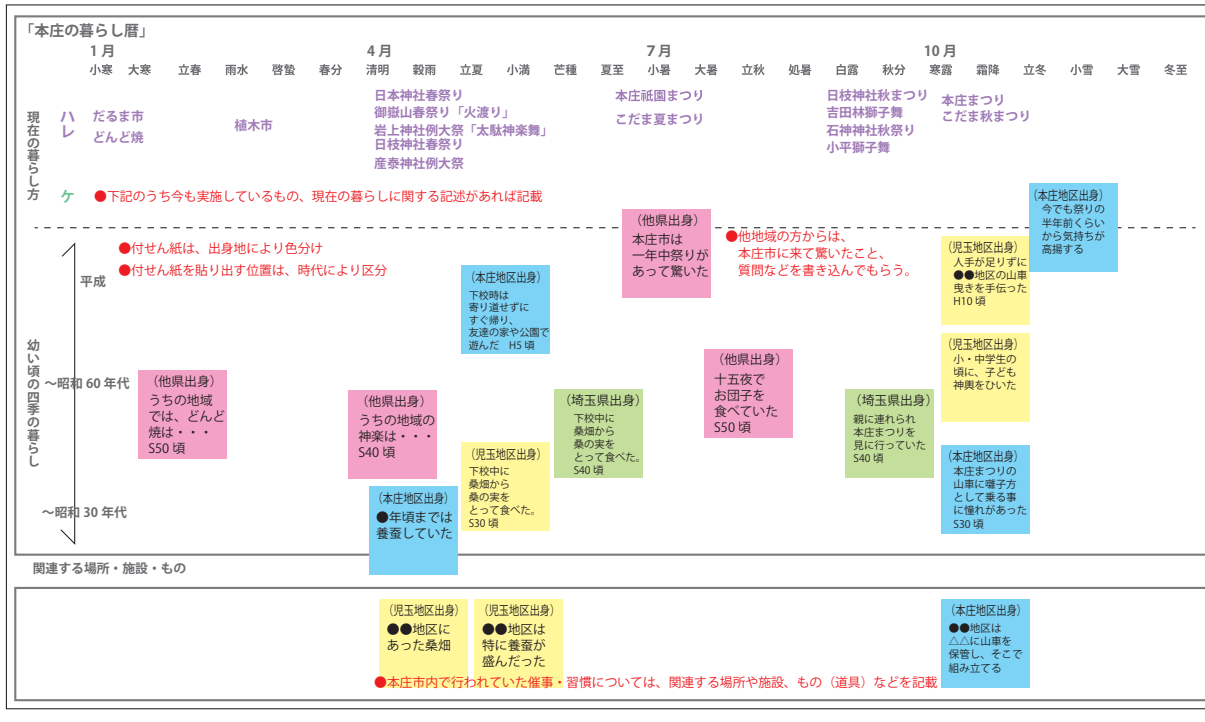
ワークショップ「本庄市の暮らし暦を考えよう」の流れ

時間	プログラム	協議形式	すること	担当	資料など	ねらい 成果イメージ
10：00 － 14：00	ステップ1 プログラム説明 時間配分 15分	全体	※受付時にグループ分け ・文化財保存活用地域計画の概要説明 ・WSの趣旨説明と最終目標の説明 ・本日のプログラム説明	文化財 保護課	(配布物) ・プログラム ・文化財保存活用 地域計画の概要	－
10：15 － 14：15	ステップ2 「本庄の暮らし暦」 の作業説明 時間配分 10分		・事前に現在の催事や習慣を記入した「本庄の暮らし暦」について説明する ・ステップ3以降の作業内容を説明する	支援 事業者	(模造紙) ・本庄の暮らし暦	現代の本庄の暮らし方を共有する (参加者の子どもの頃の暮らしとの違いを想像しながら)
10：25 － 14：25	ステップ3 「暮らし暦」で 世代間の暮らし方 地域間の暮らし方 の違いを把握しよう 時間配分 50分	1) 以下の各テーマについて、参加者が付せん紙に記入 ① 暦に既に記載された催事等について、自身が幼い頃はどのようなことをしたか ② その他、各季節での暮らしの思い出 水路で野菜を冷やした 学校帰りに桑の実を食べた 等 ③ 上述の活動に関連する場所や施設 (本庄市のみ) 2) 記入した付せん紙を簡潔に発表しながら貼っていく 3) 一度、他のグループの模造紙を確認する時間を設け、それらをふまえて追加のコメントがあれば付せん紙に記述、貼り出す	時代別、地域別の暮らし方の違いを知り、本庄市の文化の特徴を共有する			
11：15 － 15：15	ステップ4 各グループの成果発表 時間配分 10分	1) 各グループの成果を発表する。(1班2分程度) ・当たり前と思っていたが違ったもの ・時代が変わっても残っているもの ・現在は消失してしまったもの など 2) 発表内容を弊社スタッフが(模造紙)本庄の暮らしの特徴に書き込む	(模造紙) ・本庄の暮らし暦 ・本庄の暮らしの特徴			－
11：25 － 15：25	ステップ5 閉会 時間配分 5分	全体	・閉会あいさつ ※ WSの成果は後日参加者に報告	文化財 保護課	(模造紙) ・本庄の暮らしの特徴	－

※「時間」欄は上段：午前開催、下段：午後開催を示します。

作業イメージ：「暮らし暦」で、本庄の四季の暮らし等を整理しよう

- 以下の各テーマについて、参加者が付せん紙に記入します。
 ①既に記載された催事等について、自身が幼い頃はどのようなことをしたか。
 ②その他、各季節での暮らしの思い出（水路で野菜を冷やした、学校帰りに桑の実を食べた等）
 ③上記の活動に関連する場所や施設（本庄市のみ）
 ※市外の方々は、上記の他に本庄市に来て驚いたことや質問などを書き込んでいただけます。
- 記入した付せん紙を簡潔に発表しながら貼っていきます。
- 一度、他のグループの模造紙を確認する時間を設け、それらをふまえて追加のコメントがあれば付せん紙に記述、貼り出します。
- 各班の協議結果を発表し合います。



ワークショップ「本庄市の暮らし暦を考えよう」の作業イメージ



ワークショップの様子（第1回）



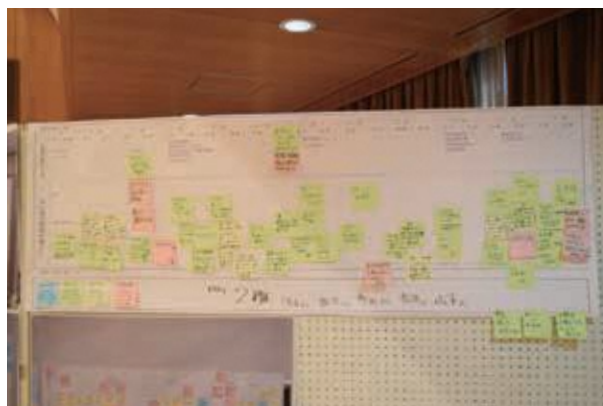
ワークショップの様子（第2回）



ワークショップの様子（第3回）



ワークショップの成果の一例（第1回 第2班）



ワークショップの成果の一例（第3回 第2班）

付せん凡例／青：本庄地域出身 黄：児玉地域出身 緑：県内出身 赤：県外出身

ワークショップで収集した意見を以下に整理しました。各意見は各回・各班ごとに、季節順・年月順・時代順で並べて整理を行いました。なお、付せんの記述は内容の精査を行わず、可能な限り参加者が行った記述をそのまま掲載したものです。

第1回 第1班

付せんの記述	季節	年月	時代	記述者の出身地区
七軒町自治会 お手長様 (おてながさま) ご例祭 (寄居)	春	3月	現在	本庄地域
普寛霊場春季例祭 (刀渡り)	春	4月	現在	
児玉 千本桜まつり	春	4月中旬	現在	
本庄早稲田の杜 クロスカントリー ハーフマラソン 4月初旬	春		現在	
お姿流し (夏越おお祓い) 若葉公園内で	夏	7月31日	現在	
桑の実 = どどめ	夏		昭和30年代	
七夕祭り (銀座通り) はら踊り	夏		昭和40年代	
石尊様 (阿夫天神神社)	秋	9月3日	現在	
普寛霊場秋季例祭	秋	10月10日	現在	
本庄まつり 山車、太鼓練習	秋	10月1日~	現在	
花火大会 (毎年)	秋		現在	
12月末 もちつき 自宅	冬	12月	現在	
だるま市 佛母寺	冬			
本庄市カルタ大会 PTA主催 市内12小学校が参加	冬		現在	
金鑽神社 神迎祭 お神迎え	冬		現在	
旧暦11月1日 (大安日) 金鑽神社	冬		現在	
商業祭 (祭市) 現 商店会マーケット	冬		現在	
お蚕様の様をつけないと怒られた			~昭和60年代	
「本庄野菜」は、昔はあまりできなかった→その代わりに養蚕			~昭和60年代	
利根川、養蚕→本庄の豊かさ→おすし屋の多さ			~昭和60年代	
本庄は寿司屋が多かった			~昭和60年代	
本庄駅北口 七福神めぐり			現在	
最近はずつまいも栽培が増えたが、川越の青木昆陽のおかげ??				
本庄のいも栽培は青木昆陽による				
児玉 日本神社 ※日本で唯一				
青い目の人形 (本庄西小2体、藤田小1体)				
駅南口は桑畑	春		昭和40年代	児玉地域
小学校の授業で「おかいこ様」を見学した	春		~昭和60年代	
昔は通りで祭りをしていた	夏			
米福、人形師 石尊祭りに飾った	秋		~昭和30年代	
石尊祭 伊勢崎まで屋台 大正時代はバクチ	秋			
福大福を食べる	冬		現在	
明治期ころまでは、商売の浮き沈み、回転、早かった			明治	
本庄が首都となる計画もあった 明治期			明治	
本庄と児玉の間、チンチン電車 大正期			大正	
伊勢崎銘仙の横流し→「暴力のまち」			昭和26年	
利根川の第四水門 度胸試し			昭和30年代	
ペンシルロケットを開発 (西小)			昭和34年2月19日	
三交通り ・親不孝通り・世界食堂・はじめや			昭和40年	
郡上橋 ケンカしてた			昭和40年?	
以前は、ひもかわうどんもあった			昭和40年代	
児玉カルタをつくった			昭和60年頃	

車社会になるとさびしくなった			～昭和 60 年代	
城山 くじゃく etc. がいた			～平成	
きらくのソースかつ丼			現在	
もとは天領 絹のまち				
児玉党の地域				
馬を育てる地域				
山車の資金源は絹				
つみっこ 小麦を使った料理				
今の本庄のチカラ ・祭りは多い ・群馬に近い				
お花見 城山	春		～平成	
家で祭り 7月 自宅	夏	7月	昭和 60 年代	埼玉県内
児玉カルタ大会 金屋小	冬		現在	

第 1 回 第 2 班

付せんの記述	季節	年月	時代	記述者の出身地区
本庄地域 祖父宅にお蚕さまがいた 約 30 年前	春		～昭和 60 年代	本庄地域
本庄地域 夏 7月 神輿をかつぐ	夏	7月	現在	
本庄地域 夏 (8月) 本庄音頭 納冷祭	夏	8月	現在	
児玉地域金屋 (保木野) 顕彰祭 墓前祭～ (塙保己一)	秋			
本庄地域 冬 つみっこ (すいとん) を食べる	冬		現在	
本庄から見る赤城が好き !!	冬		現在	
毎日 うどん 自分で打つ				
となりぐみ				
新生活 (お通夜、告別式)				
通年 ナビラが食卓に出る			現在	
3月 ひな祭り (お節句) いなか寿司 (巻寿司、太巻) を作る (ごぼう、人参など) 児玉地域	春	3月		埼玉県内
八幡神社 3月 15日 植木市	春	3月 15日		
4月 お花見 夜は提灯が沢山で明るかった 座って夜桜、寒かった 児玉 城山公園	春	4月		
ヨモギまんじゅう ヨモギで液肥 (天恵緑汁) をつくります 4・5月 児玉地域	春	4・5月		
児玉地域 桜の花見 (千本桜)	春			
おかいこの仕事がとても大変だった 家の中で炭をたき 春～夏 金屋、本泉地区	春			
6月頃 田植え 昔は近所中で手伝う 小豆飯 (こじゅうはん、おやつ): じゃがいもの塩ふかしなど、キャベツの千切りにソース	夏	6月		
7月のおまつり 金屋の子は金屋のおまつりで神輿をかつぎ神社からお金をもらい、それを持って児玉のおまつりに行く	夏	7月		
児玉地域 (蛭川) 8月 15日 戦没者慰霊祭 駒形神社に集まる	夏	8月 15日		
児玉 夏まつり ケンカみこし (八坂神社→八幡神社)	夏		現在	
盆踊りの練習 (公民館や小学校で) ヤグラを立ててまわっておどる	夏		現在	
八幡神社 茅輪くぐり	夏			
9月 12日 保己一先生の墓前祭 子どもたちも参加	秋	9月 12日	～昭和 60 年代	
9～10月 お月見 十五夜、十三夜 まんじゅうを各家で作った 子どもがつりに来る	秋	9～10月		
11月 13日? 八幡神社ゆず市	秋	11月 13日		
11月 20日ごろ えびす講 (商売の神様)	秋	11月 20日頃		
児玉 田畑の野焼き (収穫後に)	秋	11月		
秋 11月ごろ 十日夜 (とおかや) イネわらやサトイモの茎で作る。わら鉄砲で土をたたく	秋	11月		
12月 10日 十日の市 「十日の市は風が吹く」 麦ふみの頃 児玉地域	冬	12月 10日		
1月 7日 七草がゆ	冬	1月 7日		
1月 15日? どんど焼き 児玉町下町大久保地区 もちを焼く	冬	1月 15日		
1月 15日 小豆がゆ うちではさとうをかける	冬	1月 15日		
1月 25日? 天神講 子どもたちが集って食べたり遊んだりした	冬	1月 25日		
1月 16日やぶ入り おしょうゆのご飯 「えんまのつらよごし」とっていた	冬	1月		

児玉（蛭川地区） 手づくり味噌をつくっています。1～2月（寒仕込）	冬	1月			
金鑽神社（本庄・児玉） 新年初詣	冬	1月			
2月の初午 稲荷神社 かてめし、ごぼう、油揚げ	冬	2月			
三郷市 江戸川堤防 ・枯芝でソリスベリ・タコあげ	冬		現在		
桜山公園 寒桜と紅葉狩り 児玉・稲沢地区	冬				
モチつき、正月飾り	冬				
冬 農家の冬仕事 炭焼き 本泉地区	冬				
本庄・児玉 2階が蚕棚で占領される（養蚕）	冬				
児玉地域 日本神社 ・青いダルマ・なでしこジャパン					
二毛作→小麦（粉）文化 児玉・農業					
本庄・児玉 隣保館が地区センター？					
金屋小の校歌3番 心の中にはなわ先生が生きている					
前橋では 敷島公園 赤城の千本桜	春				埼玉県外
前橋 春 よもぎを採取してよもぎだんごを作って食べた	春				
児玉地域 千本桜のお花見	春				
前橋 毎年8月15日に花火大会だった 利根川の河川敷に見に行った思い出	夏	8月15日			
南公民館の庭で地区自治体の納涼祭をやっていた	夏				
お祭りの屋台で焼まんじゅうを食べた	夏				
本庄 マリーゴールドの丘 10～11月 イルミネーション	秋	10～11月			
群馬 運動会のチームが山の名前 赤城団、榛名団、妙義団	秋				
群馬 秋 大胡のあたり 菊まつり 菊人形の展示 ながめの菊人形が有名だった	秋				
茨城研 七五三のお祝が結婚式のように 親せきを呼んで披露宴をする	秋				
群馬 上毛かるた 群馬県人は全員知っている、いうことができる	冬	1月			
前橋 学校が午前中で終わった 1月9日の初市、だるま市 1月3日高崎少林山→前橋→伊勢崎とまわる	冬	1月			

第1回 第3班

付せんの記述	季節	年月	時代	記述者の出身地区
春まつり（東五十子） 宮崎組の神楽 若宮神社 昭和40年代まで 4月4日	春	4月4日	～昭和40年代	本庄地域
普寛霊場春の例大祭 火渡り 修験者者刃渡り 4月10日	春	4月10日	現在	
お釈迦様の甘茶がけ 今はやっていない。昭和50年代頃まで 開善寺	春	4月	～昭和50年代	
城山稲荷神社例大祭 お神楽、植木市	春		現在	
藤田地区 7月にお盆をやっていた 今も7月	夏	7月	現在	
七夕まつり 氷柱飾り 8月7日（旧暦たなばた） 三交通り	夏	8月7日		
8月25日お盆 1か月遅れの10日遅れ 北泉地区 昭和40年代まで	夏	8月	～昭和40年代	
お姿流し（メイン） 茅の輪くぐり 夏越し8月 今もやっている 若泉公園	夏	8月		
桑の実（トドメ）を食べながら遊ぶ 健康診断を心配 北泉	夏			
9月1・2日 石尊様（セキトウサマ） みせもの小屋、ほうずき売り 阿夫利天神社	秋	9月		
金鑽神社 七五三の宮参り 千歳飴	秋	9月		
花火大会 戸根川 9月初旬	秋	9月		
普寛霊場秋の例大祭 10月10日 全国から集まる 今もやっている	秋	10月10日	現在	
本庄まつり 1か月の太鼓練習 各町内	秋	11月	現在	
十五夜 近所の家のお供えをヤスでとりに行く 昭和30年代	秋		昭和30年代	
恵比寿講（12月、1月） 酒をなみなみ のりまき イナリ寿司山盛り 現在でも	冬	12・1月	現在	
天神講（カレーを食べた） 今はやっていない 本泉の方 1月25日にやっていた	冬	1月25日		
正月にまゆだまを神棚に飾る 昭和30年代までやっていた 北泉地区	冬	1月	～昭和30年代	
節分 いわしの頭を糶（ひいらぎ）	冬	2月		
金鑽神社 お神迎え 熊手買い 大福もち	冬		現在	
除夜の鐘つき 各寺	冬		現在	
じまん焼（大判焼のこと） ふじ屋さん				

シミッコ (すいとんのこと) 小じょ飯				
焼まんじゅう (年中) (上州) トラックで売りに来ていた				
3月15日 八幡さま 植木市	春	3月15日		児玉地域
大正院 養蚕の供養塔 5月28日供養祭	春	5月28日		
こだま夏まつり 喧嘩みこし 八幡様から出発、中央通り	夏			
七五三 児玉八幡神社 太鼓をたたき菓子をまく 子供たちが学校帰り	秋		現在	
こだま秋まつり 御陣見行列の塩をかけてもらうことで無病息災を願う習慣	秋		現在	
こだま秋まつり 各地区でおはよしの練習 子供たちがやっている	秋		現在	
十五夜 十三夜 まんじゅうつり 炭酸まんじゅうを作った	秋			
吉田林の獅子舞はもっと紹介してほしい	秋			
除夜の鐘つき 天龍寺 昔は楼にみんなが登って打っていた 今は住職だけが登っている	冬	12月		
(児玉飯倉地区) 持ち回りで大黒様を1年間預かる 12月に集まりサンマをお供えて1年を振り返る 今は12~13軒で引き渡しの行事を行う	冬	12月		
長谷観音堂 1月11日大祭 護摩をたく 無病息災 一年の感謝	冬	1月11日		
正月 まゆ玉づくり "まゆ玉の木"につける 花がき にわたこの木 児玉	冬	1月		
福茶 豆でいれたお茶	冬	2月		
大正院 シルク工場勤めの人の休みの日に市が出た 毎月28日 今はない				
大正院 毎月28日 ごぶどう様				
八幡さま みせもの小屋				

第2回 第1班

付せんの記述	季節	年月	時代	記述者の出身地区
ひな祭りのもち、もちつきをして干しておいて油で揚げて食した	春	3月		本庄地域
4月8日は旭地区長松寺で甘茶を飲んだ	春	4月8日		
養蚕時 忙しく、昼はすいとんかうどん	春			
七夕祭り、いつも8月7日に一か月遅れて開催されており、ときわスーパーの一角に戦争展(写真展)があり、こわかったのを思い出す ~平成7年	夏	8月7日	~平成	
大昔はお盆の月に八木節で踊った 下野堂 8月頃	夏	8月		
夏になると都島の湧水で泳いだ	夏		~昭和60年代	
学校帰り、桑畑のどどめを食べて怒られたのを思い出す(南小) 昭和40年代	夏		昭和40年代	
養蚕の時期になると家中の畳を床の間に積み、家中消毒した	夏			
沼和田の飯玉神社で11月3日に、年寄りが夜、おこもりをして、神殿に赤飯、サンマを奉納した	秋	11月3日		
文化の日は仮装行列 小学生は武者行列	秋	11月	~平成	
十五夜にススキと野菜をそなえて月を見た	秋			
12月30日までにしめ縄作り ワラで結んで自家と神社へ奉納するため持っていった	冬	12月		
福豆 金鑽神社へまき いわしの頭を作る 豆茶を飲む 豆はかたかった	冬	2月		
じいさんから 戦後、闇市があった そこに参加していたことを聞く どこにあったのか?			戦後	
身馴川が小山川にかわる前、堤防がなかった頃、生野山と身馴川がぶつかった所が深くなっており、そこで飛び込みをしたそうだ 70年前の話			昭和20年代	児玉地域
吉田林、清水池、思池 付近では、河川改修前に清水がわき出ており、そこで潜って遊んだという話が残っている				
お月見の時、たけをつなげた先端にはりを付け、だんごをとって「ねずみにとられた」との話にして縁起をかついだそうだ	秋			埼玉県内
小正月 まゆ玉をつくった	冬	1月		
お札、ダルマ 高尾山等に持って行く 年明け	冬	1月		
子どもの遊び 猿また 昭和60年代				
本庄では「つみっこ」といわない				
江戸時代に桑原ぼくりんがたたえた石碑あり				

第2回 第2班

付せんの記述	季節	年月	時代	記述者の出身地区
土手の桜を家族で花見する	春	4月		本庄地域
いまい台女堀川の桜波木花見	春	4月		

神社で神楽をやっていた 地域の人達が集まった しろ山稲荷は4月	春	4月	
桑畑、桑のドドメを学校帰りに食べた	春	5月	
本庄祇園まつり おみこし 7月	夏	7月	
竹の子の皮に梅干しを入れて(くるみ)、なめる	夏	7月	
銀座通りの七夕 にぎやかであった 8月7日	夏	8月7日	
南小納涼祭 本庄音頭 8月	夏	8月	
薬師様の祭り 地域のコミュニティのひとつでした 小和瀬	夏	8月	
盆迎え 迎え火、送り火	夏	8月	
お盆迎え(8月)	夏	8月	
備前渠川で夏泳ぐ ヤスで魚をつく	夏		
家の廊下にかざったススキ、まんじゅうを友達と竹やりで取りに行った 9月 or 10月	秋	9月・10月	
西富田金鑽神社 秋祭りで神楽 10月	秋	10月	
本庄まつり 本町の山車 上町の山車	秋	11月	
氏神様(12月)	冬	12月	
正月神様(1月)	冬	1月	
元旦に神社に集まり、豆をもらってくる 小和瀬	冬	1月	
戸根川で、冬、土手すべりで遊んだ	冬		
「ちりんかりん」火の用心 小和瀬	冬		
普寛霊場 普寛まんじゅう 4月4日、10月10日	春・秋	4月4日・10月10日	
子供1歳になった時に1生もちを持ち祝った			
結婚式、三々九度の後に、チャリンカリンとぶつけて祝った 50年前 小和瀬			昭和40年代
朝日通りの道路脇のお店 にぎやかであった 昭和30～35年頃			昭和30～35年頃
かぐら			
日本の家には神様がたくさんいる			
祝日は国旗を上げていたが今は少ない			
紙しばい 各神社			
納豆売り 氷売り			
お葬式で、お墓に入れる前に三回まわって弓矢を引いて、紙に包んだお金をばらまく			
家を建てる時に、お金、お菓子をまく			
成りもの(柿、ザクロ、いちじく)が沢山あった			
十日夜 わらでっぼう	秋	10月	児玉地域
12月31日 商店は12時まで開いていた	冬	12月31日	
正月飾り 一夜飾りはダメ	冬	12月	現在
毎年2月28日、児玉長浜町 ヒナ市 お祭り同様、うるう年は2月29日にやる	冬	2月28日	
「どっかん」ボン菓子を作る機械			
目立て屋 児玉			
昔はタルで、土葬だった			
くわの実摘み 5月頃	春	5月	
赤城おろしで大根を干す たくあん漬け 冬前	秋	冬前	現在
十五夜をやると十三夜もやる 十五夜のみは「片目月」(カタメツキ)という	秋		
どんと焼 伊勢崎	冬	1月	
まゆ玉飾り	冬	1月	
豆まき いわしの頭、ひいらぎ 大豆の枯木を結わえていわしの頭をつける	冬	2月	
葬式で座布団を供する→葬儀の家→お寺へ 伊勢崎			

第3回 第1班

付せんの記述	季節	年月	時代	記述者の出身地区
本泉地区 ひなまつり 3/3 現代	春	3月3日	現在	児玉地域
八幡神社の植木市に行った(3/14か3/15)	春	3月14か15日		

本泉地区 お彼岸 (ぼたもち) 3/17 現代	春	3月17日	現在	
本泉地区 花祭り (つばきの花 十輪院) 4/8 現代	春	4月8日	現在	
本泉地区 端午の節句 5/5 現代	春	5月5日	現在	
城山で桜の花見をしていた (班の花見) 露店も出ていた	春			
本泉地区小塚 土用 (たんさんまんじゅう、すまんじゅう) 7/20 大正時代	夏	7月20日	大正	
本泉地区 盆 (踊り) 8/13・8/16 昭和	夏	8月13～16日	昭和	
本泉地区 お盆 8/13 盆 送り 8/16 (十輪院) 現代	夏	8月13～16日	現在	
本泉太駄上区 お盆迎え 盆なわ作り 8月 現在まで	夏	8月	現在	
本泉地区 ホタル狩り 昭和	夏		昭和	
小・中学生の子ども達で子供こしがあつた (第二金屋) 白ひげ神社夏祭りの前にやつてもらつた お金をこずかいにする	夏			
本泉 十五夜 だんごつり 10月 昭和～現代	秋	10月	昭和～現在	
本泉太駄上区 道ぶしん 秋 (10月) 昭和60年頃	秋	10月	昭和60年頃	
本泉太駄上区 ねん仏回し 秋 (10～11月) 昭和60年頃	秋	10～11月	昭和60年頃	
本泉地区 とうかんや 11/10 大正	秋	11月10日	大正	
十五夜、十三夜におまんじゅうとすすきを飾つた	秋			
本泉 角松送り 12/28～12/30 現代	冬	12月28～30日	現在	
本泉地区 神社大祓い 12/29 現代	冬	12月29日	現在	
年越しそば (12/31)	冬	12月31日		
本泉地区 初参 河内金鑽神社 1/1 現代	冬	1月1日	現在	
本泉地区 嘉例 (家例) 1/1 現代	冬	1月1日	現在	
本泉地区 お供え 1/1 大正～昭和	冬	1月1日	大正～昭和	
おぞうに (1/1)	冬	1月1日		
本泉地区 作立て、山入 1/2 大正～昭和	冬	1月2日	大正～昭和	
本泉地区 山入 1/2 大正時代	冬	1月2日	大正時代	
うどん (1/2)	冬	1月2日		
本泉地区 新年祭 1/3 現代	冬	1月3日	現在	
本泉地区 棚探し 1/3 大正～昭和	冬	1月3日	大正～昭和	
1/3 金鑽神社のだるま市がある	冬	1月3日		
お米 (1/3)	冬	1月3日		
本泉地区 七草 1/7 昭和～	冬	1月7日	昭和～	
本泉地区 蔵開き 1/11 大正～昭和	冬	1月11日	大正～昭和	
本泉地区 小正月 1/14・15・16 大正～昭和	冬	1月14～16日	大正～昭和	
本泉地区 虚空蔵様 1/20 昭和	冬	1月20日	昭和	
本泉地区 恵比寿講 1/20 昭和	冬	1月20日	昭和	
本泉地区 天神講 1/25 昭和	冬	1月25日	昭和	
本泉地区 節分 2/3 昭和	冬	2月3日	昭和	
節分にいわしの頭をひいらぎの枝にさして玄関につるした 2/3	冬	2月3日		
本泉地区 初午 (ハツウマ) 2月の第1午の日 昭和	冬	2月	昭和	
本泉太駄上 初午 毎年2月 明治～現代	冬	2月	明治～現在	
本泉太駄上 けんちん汁 (じゃがいも、さといも、人参、ごぼうのみそ味) 冬 現在	冬		現在	
本泉太駄地区 みそ、しょうゆづくり 大きなかまを持っている家でやる 労働力で返す 集落共同のみそしょうゆ 昭和30年代	冬		昭和30年代	
社日 (こよみ) 3月・9月 現代	春・秋	3月・9月	現在	
本泉太駄神楽 年2回春秋 (4月10月) 岩上神社	春・秋	4月・10月		
本泉地区 春秋の大祭 4/15・10/15 現代	春・秋	4月15日・10月15日		
蒭の棒を取って一束10円で売り歩いた (小学校の行事)				
秋平地区 花まつり (秋山のお寺3か所) 甘茶をいただく 赤飯は“ささげ”	春		昭和30年代以前	埼玉県外
「あわこ」(カジカの卵 (石の下に産み付ける) をゆでて味付けして食べる 小山川	春			
円通寺の梅園を歩く	春			
どどめ、すかんぼの茎をかじつた	春			
桜の写真を撮る、観賞 児玉千本桜 白楊高校	春			

セリ、ヨモギ、フキ、梅を家族で料理する 本泉祖母宅	春		
お寺で臨時保育園（農繁期）	夏		
秋平 夜蛍が飛びまわり、追いかけた（田んぼ、川） 初夏	夏		
お盆に家の前で紙を燃やし先祖を迎えた（キュウリ、ナスを庭先に飾らない）	夏		
夏の子供みこし（カレーを食べる） 金屋地区（第3）	夏		
高崎 えびすこう（商店安売り）	秋	11月21・22日	
十五夜のお供え物を食べて遊ぶ 十日夜に餅やぼた餅を食べるのが楽しみ、わら鉄砲を作って地面をたたきながら唄う	秋		
木の陰や杉林の中で秘密基地を作って遊んだ			
石の道標 右へ秩父 左へ秋山			
天神講に呼ばれて子供の集まりがあった 昼食をいただく			
隣り組のお悔やみに行くことを「じんぎ（仁義）に行く」という			
建前で屋根の上から餅を紙に包みバラまいた。			
群馬は「上毛かるた」秋平は「秋平かるた」「こだまかるた」「本庄かるた」「さいたまかるた」子どもは覚えていない			

第3回 第2班

付せんの記述	季節	年月	時代	記者の出身地区
児玉地域 3月15日 植木市（植木、箆、刃物） 八幡神社春まつり	春	3月15日		児玉地域
3月ひな祭り、ヨモギ餅（摘み草）	春	3月	～昭和60年代	
児玉地域（上町） 4～5月？ ザリガニ取り 美児沢用水	春	4～5月		
児玉地域 4月 花見 城山公園	春	4月		
お寺（實相寺） お茶をかけたたりしていました。お釈迦祭り 4月頃	春	4月		
5月5日 岩谷堂まつり	春	5月5日		
弁財天（弁天様）、金運、交通安全、恋愛成就	春			
かいぼり（小川を堰き止めて魚を取った） 春	春			
児玉地域 草そり 山玉山・八高線土手 俵のふた、ゴザ等を尻の下に敷いてすべる	春			
児玉地域 6月 茅の輪くぐり 八幡神社	夏	6月		
7月 小平あじさいまつり	夏	7月		
7月 さなぶり 田植え終了後豊作を祈る	夏	7月		
児玉地域 8月 蚊帳 ～昭和45年頃	夏	8月	～昭和45年	
児玉地域 8月 西瓜提灯 近所の空地	夏	8月		
8月 盆踊り	夏	8月		
夏 遊んだりしながら桑の実をよく食べた	夏			
夏祭りの時、ホタルの飛び交う様子をよく見た	夏			
農休み 蚕あげ 田植え 学校休み（3～7日）	夏			
小川や田んぼなどで夜にかがり火を焚き魚を取った ヤス	夏			
ホタル観賞 夏	夏			
十日夜 旧暦（収穫祭） 10月10日十五夜 お月見（藁鉄砲）中にサトイモの茎を入れて作る 庭など地面をたたき	秋	10月10日		
児玉地域 10月（陰暦10月10日） 十日夜 モグラ退治（地面たたき）、藁鉄砲で	秋	10月10日		
10月 十間夜 各家	秋	10月		
児玉地域 11月3日 稚児行列 ～昭和50年代 七五三の日？	秋	11月	～昭和50年代	
11月23日 百体観音まつり	秋	11月		
秋 十五夜の時、まんじゅうを隣のものまでよく食べた	秋			
児玉地域 12月10日の市 駅通り 門松・神棚・箆・刃物等販売	冬	12月10日		
児玉地域小平 明治～昭和50年代 庚申様 旧隣家で 12月 会食し一年間語り合う	冬	12月	～昭和50年代	
もちつき 12月30日 ～現在	冬	12月	現在	
十日夜のわら鉄砲 12月	冬	12月		
12月 しめ縄飾り 各家	冬	12月		
児玉地域 12月 氏神祭り 各家庭	冬	12月		
1月頃 天神講 近隣の子供達で会食する 昭和35年頃	冬	1月	昭和35年頃	

1月13日 児玉地域 まゆ玉飾りをやりました 養蚕関係各家 カシの木、桑の木	冬	1月		
道祖神（どんど焼） 食いこ（正月） 冬 カレー、具を持ち寄った 昭和35年頃	冬			昭和35年頃
冬 十日夜わらでっぽうと叫びながらモグラ、ネズミを追い払ったあと、柿の木へ	冬			
葬式 三べん回ってお金をまく				
紙芝居の水飴				
上棟式 お菓子、もち、ボールも投げた				
5月3日 山崎山（岡部チサンGC）でてこん会をする 芸能、出店が出てにぎやかだった 昭和30年頃	春	5月3日		昭和30年頃
田植えの時、伯母さん達が手伝いに来て、終わるとマンガ洗いとして労をねぎらった 昭和30年頃	夏			昭和30年頃
旧10月10日（11月10日頃） 父親が芋がらを入れて、とおかんや薫鉄砲を作ってくれて近所の庭を叩いて歩いた	秋	11月		
秋（12月頃） こうしんまつり 各家が集まり、神様みたいな物を出して、ごちそう食べる	冬	12月		
お正月になると正月餅を出し、木を削った花木を作り、頂いたみかん箱、さけ1匹などあげて、鏡開きでおろして食べた 昭和30～	冬	1月		昭和30年頃
昭和30年頃 まゆ玉を作り、桑の木にさして、お蚕さんが沢山とれるように飾り、その後、あんこに入れて食べた	冬			昭和30年頃
（家）春～秋には、雨が降ると「のやすみ」といって、じじやきなど焼いてくれた	春～秋			
（植木市）きっかけは桑の苗の販売 昔は盛大だった	春			埼玉県外
コクゾウさま 春	春			
養蚕、稲作の繁忙期は学校休み	夏			
わらでっぽうを柿の木につるすと実る	秋			
猿田彦のかけ軸をかける その年の作付を報告し合った 明治～昭和50年代				～昭和50年代
こじっこめ				

第3回 第3班

付せんの記述	季節	年月	時代	記者者の出身地区
児玉町本町・連雀地区 3/15頃 春祭り 八幡神社	春	3月15日		児玉地域
八幡神社の春祭りの植木市で草花を買った 3月	春	3月		
お手長様 火ぶせ祭 3月	春	3月		
3月の春の節句には、お雛様を飾り、ひし形の餅を供える	春	3月		
春（4月3日） 西小平 日本神社 獅子舞が行われた	春	4月3日		
（4月3日） 東小平 庚申塚 獅子舞が行われた	春	4月3日		
4月3日 日本神社（合祀山）の春の大祭	春	4月3日		
4月3日 日本神社の大祭に万作を踊る	春	4月3日		
甘茶祭 4月	春	4月		
5月5日 岩谷堂まつり 陣見山	春	5月5日		
ヨモギ風呂 5月の節句	春	5月		
児玉町十二天橋付近 千本桜まつり つい最近 4～5年ほど前	春		現在	
八坂神社（こだま夏まつり）に参加した 宵宮神輿渡御にも参加 7月	夏	7月		
ため池にて水口祭 7月	夏	7月		
お盆 昔は9月、今は8月13日	夏	8月		
8月には七月飾り	夏	8月		
タナバタ祭 8月	夏	8月		
お盆は家族が集まり、墓参りして食事を楽しんだ 8月 うどん打ってる	夏	8月		
ぼんおどり大会 児玉小枝庭 8月下旬 現在なし	夏	8月		
夏 お盆の中日 盆踊りが行われた。（打ち上げ花火もあります） 観光農業センター駐車場	夏			
お盆にはナスに楊枝を差し馬に見立て、わらを燃やして、迎えと送りを行う	夏			
児玉町内本町地内 こだま夏まつりと町内（本町）渡御	夏			
十五夜祭 9月	秋	9月		
稲荷神社 お九月祭 10月下旬	秋	10月		
町民体育祭 10月頃 合併までやってた 現在なし	秋	10月		
児玉小3年生の授業に祭囃子の指導に行っている 10月 本町でやってる	秋	10月		
秋（10月17日） 東小平 石神社 獅子舞が行われた	秋	10月		

十日夜 わら鉄砲 10月	秋	10月	
こだまの秋祭りに、練習会から参加している 10月 11月	秋	10月・11月	
七五三 神社でモチ、みかん配った 11月	秋	11月	
11月23日 さざえ堂観音まつり	秋	11月	
十五夜、十三夜にススキと一緒におまんじゅうを縁側に供える 炭酸まんじゅう	秋		
児玉町内駅前通り こだま商工会まつり	秋		
児玉町内 本町 稲荷神社前 こだま秋祭りといよ宮	秋		
秋まつりにボン菓子	秋		
もちつきをして地域の人たちと楽しんでいる 本町 12月	冬	12月	
除夜の鐘つきにお寺に行っている 12月	冬	12月	
冬 自宅 大晦日には年越しそばを食べた	冬	12月	
暮れに餅をつくが、31日（一夜餅）はNG お正月飾りも31日はNG	冬	12月	
へいそく 氏神様 1月 12月	冬	12月・1月	
初午 1月 稲荷様	冬	1月	
初詣に行っている 神社、寺 1月	冬	1月	
まゆ玉 1月	冬	1月	
1月31日 高柳だるま市 こくぞうさま	冬	1月	
節分 豆まき 八幡様	冬	2月	
八幡神社の節分祭に行った 2月	冬	2月	
稲荷神社 初午祭 2月?	冬	2月	
2月の節分には、いわしを焼き、頭をひらぎの枝に差して、玄関に魔除けに飾ると、大巻寿司を作る	冬	2月	
本町地区 本町もちつき大会	冬		
春：ぼたもち 秋：おはぎ を作る	春・秋		
こいのぼりをあげる			
かけじくをまわす（子宝） 二十二夜様（にやさま）			
お祝い事 結婚式 ふたばの料亭			
お祝い事でふじやに行った 現在はなし			
小昼飯 小じょ飯 やさいを煮て、しょうゆ味 粉を水でといて入れる（すいとん）			
粉をといてフライパンで焼いて、砂糖醤油（じり焼き）			
おそうしきの時に旗（細長い）をもってまわった			
上棟の時にぐしもちをまいた			
金そば きらく			
天神講 子どもが集まった（冬?）			
千本桜花見 4月 小山川関係 埼玉初の整備 桜植樹	春	4月	埼玉県外
児玉夏祭り 7月	夏	7月	現在
十日夜（トオカンヤ） わら鉄砲（子供が集団で家廻り） 10月	秋	10月	
児玉かるた 正月 平成元年	冬	1月	平成
かるた 今はやっていない	冬		
農繁休業 4月・10月（季節託児所）	春・秋	4月・10月	
二十二夜様 毎月22日 掛け軸をまわす 子宝祈願 女性が集まる 名字によって分かれている			

第3回 第4班

付せんの記述	季節	年月	時代	記述者の出身地区
学校帰りに、「植木市」やっていると、急いでランドセル置いて神社に行った	春	3月		児玉地域
植木市 小学校入学で植木を庭に植えた	春	3月		
お祭りの準備と称する飲み会が始まる 4月	春	4月		
城山公園でお花見	春			
城山公園 花見 桜	春			
千本桜 小山川 花見	春			

間瀬湖 桜花見 つり	春		
新町 七夕まつり	夏		
夏まつり 昔はいきなりぶつけた	夏		
子供神輿 あんどん持たかかった こだま夏まつり	夏		
夏まつり 高張を持つことがステータス	夏		
(夏まつり) ピンクに塗られたひよ子	夏		
こだま夏まつり 祖母が「天王様」といっていた 1,000円をしょった亀つり	夏		
城山公園 夏休みラジオ体操	夏		
實相寺にて夏休みのラジオ体操	夏		
仲町 10月29日 稲荷神社 おくんち	秋	10月29日	
商工まつり 10月第3日曜日 歩行者天国	秋	10月	
当時、10月15日が秋まつりだったので、学校から早く帰れたのがうれしかった	秋	10月	
元々10月15日 平日だったので祝日に変更(合併前)	秋	10月	
児玉秋まつり 今は11月3日	秋	11月	
だるまやだんご (十五夜)	秋		
秋まつり ラーメンカードをもらった 大阪屋・中村や	秋		
こだま秋まつり 小学校、半日で帰った	秋		
秋まつり前にキンモクセイの香りを感じた	秋		
實相寺 かねつき 12月31日	冬	12月31日	
いせや 年越しラーメン	冬	12月	
元旦サッカー	冬	1月	
仲町 稲荷神社 初午	冬	2月	
字別サッカー大会 小学生	冬		
児玉かるた	冬		
伊勢屋の祭り終りのラーメン券 夏・秋	夏・秋		
児玉音頭 運動会			
町民体育祭 字別リレー→今はやってない 児玉中グラウンド			
元田 つりばり			
(間瀬湖) へらぶな ワカサギ			
JR八高線 三菱トランク			
イニシャルD 間瀬峠			
むかぜや			
金そば			
マロン(食パン) 給食			
マロンのパン給食			
児玉牛乳 給食で出た			

巻末資料6 ヒアリング調査の記録

本計画の作成にあたっては、市内文化財の保存・活用やまちづくりに関わる活動を行う団体に対して、各団体の文化財への関わり方（現在の活動内容）、文化財の保存・活用に向けた将来像（理想・展望）、文化財の保存・活用活動に際しての課題、文化財の保存・活用に向けて必要な補助・支援・仕組みなどについてヒアリング調査を行いました。

ヒアリング調査は令和4（2022）年11月16日に2団体、翌17日に1団体、計3団体から貴重なご意見をいただきました。以下にヒアリング調査の成果に関する概要を記録します。

団体名	児玉商工会
日時	令和4（2022）年11月16日 10：00～11：30
場所	児玉商工会館
参加者（敬称略）	児玉商工会 事務局長 飯塚 孝志

問	返答
現在の文化財への関わり方、活動内容、団体設立の趣旨など	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商工会としては文化財のPRをしていこうというスタンスで活動を行っている。 ・ 今年10/16に競進社模範蚕室周辺及び近隣区域で児玉商工まつりを開催、まつりの来場者に競進社模範蚕室の見学を促すような取組を行った。
商工会で「まちづくり」に関して行っている4つのプロジェクトの活動状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 塙保己一プロジェクト ・ 日本神社プロジェクト ・ 児玉党・いざ鎌倉鎌倉街道プロジェクト ・ 商工広場プロジェクト 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 塙保己一プロジェクト 塙保己一先生が持っていた巾着を作り中学校に寄付している。元々は販売目的ではないが、今後は販売も行っていきたいと考えている。 ・ 日本神社プロジェクト 日本で唯一「日本」という名前が付くといわれる神社。青い「必勝だるま」があり、高校野球やオリンピック選手が祈願に来てくれる。サッカーワールドカップで優勝した日本女子代表など、有名な方に寄贈すると、返納のために日本神社に来てくれる。そういった方法でPRを行っている。 ・ 児玉党・いざ鎌倉鎌倉街道プロジェクト 「児玉」にちなんだ何かをしていこうと立ち上げたプロジェクト。九州には児玉姓が多く、江ノ島には「児玉神社」という神社があることなどを調べたが、そこで動きが止まっている。 ・ 商工広場プロジェクト 競進社模範蚕室前にある商工広場の活用。今年、児玉商工まつりを開催した。商工会の会員に、レンタサイクルを置かせてもらって、競進社周辺に観光ルートを作って回ってもらうことも考えている。
青年部・女性部の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 青年部は日本神社プロジェクトに関わっている。 ・ 会員の多くは、こだま夏まつりやこだま秋まつりに並々ならぬ力を注いでいる。 ・ 女性部の年配の方たちは文化財をよく知っていて、塙保己一先生の巾着は主に女性部が作っている。伝統工芸ではないが手工芸の講習会なども開いている。
文化財の保存・活用に向けた将来像（理想・展望）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商工会の趣旨・目的としては、文化財を商業的な観点から集客につなげていきたい。市外から人を呼び込んで、いかにしてお金を落としてもらうかの仕組みを作りたい。そのためには、商工会が文化財を理解することが必要で、文化財をよく知る地域の一般の方と接点を持って文化財を理解していく仕組みづくりが必要と感じている。 ・ 今年は商工広場で児玉商工まつりを開催し、競進社模範蚕室の見学も実施したことで、商工会と文化財の間に市民が入り接点を持つことができた。 児玉商工まつりに関するアンケートを行ったところ、ふだんあまり知らない競進社に触れることができ良かったという回答を多くいただいた。 児玉商工まつりでの競進社の入場者数は約240人で、1日でおおよそ1か月分の入場者数となった。今後はもっと文化財と連携していきたいと考えている。

	<ul style="list-style-type: none"> ・青年部が雉岡城跡でイベント等を行いたいという意向があり、市民からはハロウィンやクリスマスイベントがよいという声も挙がっている。桜の名所「城山公園」のイメージが強く花見に観光客が来るが、もっと活用したい。遺跡としての価値もアピールしていく必要がある。 ・商工会としては、イベントに出店すると店舗よりも利益が出るので、そういった機会が増えると有り難い。
<p>文化財の保存・活用に際しての課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「塙保己一プロジェクト」は形ができてきているので、巾着などを委託販売できるように継続して進めていきたい。「塙保己一記念館」などで販売できるとよい。 ・文化財施設はトイレ利用が主体となってしまっている。見学については、競進社模範蚕室に興味あっても塙保己一記念館に興味がない（逆も同様）という状況も見られる。市内の文化財を上手く紐づけできないか。 ・文化財のPR方法をもっと検討する必要がある。 ・児玉地域は、四季の景観など見どころはたくさんある。良いものをつなげて回遊ルートを設定したいと思っているが、どの団体が主体的に実施するのかで進まない。以前、観光協会と商工会で観光ルートについて話したが進んでいない。観光ルートの中でお土産等を購入してほしいが、市内にお土産を買う場所が少ない。ダムカード目的で児玉に来る方はいるが、観光周遊したりお土産を買ったりする方は少ない。市内に道の駅などの施設もないので、商工会員の農家さんから加工品を販売したいという要望には、高速道路サービスエリアなど地域外の人が集まる場所を紹介してきた。 ・商工会の役員には、商工広場に観光拠点があれば町に回遊性が生まれるという漠然とした希望がある。 ・児玉の飲食店は結構な頻度で休みを取っていて、町めぐりの時に立ち寄ってもらいたくても定休日のことがある。地域のお店の休業日が多いのは、地元にお金が落ちてこないのが理由の一つかもしれない。 ・最近、国道及び県道の拡張工事で店舗が5～6件閉めている。交差点にあった昭和時代初期のレンガ造の建物も取り壊された。方向性がない状態で道路拡張だけ進めて行くと、町の貴重な歴史的建造物がどんどん取り壊されていく。 ・また、児玉の空家・空き店舗は大きな問題で、活用してくれる人も集めていく必要がある。
<p>文化財の保存・活用に向けて必要な補助・支援・仕組みなど</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財に関する商工会の動きを促進させるためには、商工会の職員が文化財の知識を身につけ文化財保護課と知識を共有することが必要。 ・学生達の力を借りて、まちづくりに関わってもらいたいという意見も出ている。 ・いずれもマンパワーが重要。 ・商工会の立場では文化財だけを専門的にできない。だからこそカリスマ的に引っ張って行ってくれる人が出てきてほしいと思う。 今後、商工会が文化財とどのように関わればよいかノウハウがない。観光地にある商工会はノウハウがわかっていて連携できていると感じる。コンサルティングしてくれる人を紹介してくれると有り難い。 ・個人、民間で文化財と連携したイベントを行っている人もいる。規模にもよるが商工会の方でそういった方たちを支援することは可能（商工会会員であることが望ましい）。 ・財源に余裕があれば、商工広場に複合施設を建設し、文化財の展示室を作ったり、観光案内や子育て支援などができればよいのかもしれない。そうすれば、周りと連携して町の活性化につながるのではないかと。何らかのハードが必要になってくると思う。

ヒアリング団体 NPO 法人 ネットワークひがしこだいら
 日時 令和4（2022）年11月16日 13：00～15：00
 場所 本庄市観光農業センター
 参加者（敬称略） ネットワークひがしこだいら 根岸久 立花 勲 根岸 敬明

問	返答
現在の文化財への関わり方、活動内容、団体設立の趣旨など	<ul style="list-style-type: none"> ・ NPO の活動概要 「小平の獅子舞」をはじめとする児玉町東小平の文化財の保護活動や地域の環境美化を通じて、多くの人に地域の良さを知ってもらえるよう、また地域に暮らす人々が生きがいを持って生活できるよう活動を行う。 ・ NPO 設立のきっかけ 元は団塊の世代の生きがいづくりとして結成したボランティア団体だった。ボランティアにもお金がかかる、地域に公共施設（観光農業センター）があるので、この維持管理運営したらどうかということで NPO に移行するという話になった。 ・ 当初は地域の文化財の保護育成を目的に前身にあたる団体を結成。 現在は、地域の文化財（成身院百体観音堂（市指定有形文化財）、岩谷堂（市指定史跡））の管理を行っている。下部組織として「獅子舞保存会」（小平の獅子舞（市指定民俗文化財））や「不動滝保存会」などがある。 ・ 現在は東小平地域のためになること全般に活動の幅を広げており、その中の一つとして文化財保護育成の活動を継続している。
文化財の保存・活用に向けた将来像（理想・展望）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 団体として長期的な目標（将来像）は特に設けていない。その時々で自分たちがやりたいこと、訪れる人たちに必要なことなどを考えて実行している。 元々、施設（観光農業センター）の管理はシルバー人材センターが請け負っていたが、受付業務が主体で、活動につながっていなかった。一帯が都市公園になっていて、一部の施設管理を請けたのがきっかけ。 ・ 新たに計画しているのは、地域にあるお寺や神社などのパワースポットをめぐるパンフレットを作り始めている。 パワースポットは6か所（百体観音堂、不動滝、ほてい堂他）。それぞれの場所に御朱印を設置し、専用の手ぬぐいを販売してそこに6か所の朱印を集めるという計画。来年の3月ぐらいには実現したい。 ・ 他には「ふるさとの森公園」で見られる植物のパンフレットを作っている。
文化財の保存・活用の際しの課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在の会員は27名。 現時点で人不足は感じていないが、組織の高齢化（最年少でも62歳）、後継者不足が課題となっている（集落自体が高齢化し中年層がない）。 地域に新たな担い手が見つからないので、今後は地域外にも目を向け、広く後継者を募集し解決したいと考えている。一緒にやっていける仲間を求めたい。 ・ 限界集落は他人事だと思っていたが、自分のところがそうなるとは思わなかった。 ・ このまま後継者が入ってこなければ、獅子舞の伝統も途切れてしまう。もし途切れても復活する日のために、それなりの資料は保存している。 ・ この組織の出発点は補助金に頼らず、自分たちがやってることに市がついてきてくれればよいというスタンス。 ・ 実績を残すと市が補助金を紹介してくれるなど手を差し伸べてくれる。 ・ ただ自分たちでできることももうすぐ限界を迎えるという感覚がある。 ・ 秋平小学校（全学年合わせて100人くらい）の総合教育の一環に協力している。具体的には5年生の田植え・稲刈り体験と一緒に実施したり、獅子舞を教えたりして後継者になってもらうための種まきをしている。 ・ 獅子舞の継承は、以前は小平集落のみが対象だったが、現在は秋平小学校を対象に希望者を募り、15～20人ほどが参加している。子供たちも獅子舞などの伝統文化にあまり興味がなく、高校・大学卒業後どれだけの生徒が地域に残ってくれているかというのが問題。 ・ 今教えている子たちが一度出ていったとしても、また戻ってきてくれると嬉しい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・「獅子舞保存会」や「不動滝保存会」などの下部組織には活動が停滞しているものもある。各保存会の役員体制が機能していないことが原因であり、一部の人の負担が非常に大きくなっている。今後は活動が停滞している下部組織についても活動させていきたい。 ・獅子舞保存会は全体で15～16人。若者はいない。昔からいる人よりも、他所から入って来た人の方が協力的。 ・成身院百体観音堂（日本三大さざえ堂の一つ）の観光客が多い。客層は中～老年、御朱印ブームでも人が来た。ダムカードを取りに来る人が結構いるが、成身院百体観音堂にはあまり寄ってくれない。
文化財の保存・活用に向けて必要な補助・支援・仕組みなど	<ul style="list-style-type: none"> ・高窓の里には、現在、6～7軒ほどの養蚕民家が残っている。これらにはまだ人が住んでおり、話せば国登録文化財に登録させてくれる家はあると思う。 ・農村ミュージアムかねもとぐらは高山社の分教場であったことから、世界遺産との関連で見に来る人はいるが、個人で管理を行っているため、必ずしも見学できるとも限らない。 ・今後、空家になってしまいう家がでてくる。空き家バンクなどは実施していない。例えば、市で買い上げてもらうようなことも必要かもしれない。 ・自分たちだけでは活動が行き詰ってしまうので、他団体との連携は必要と感じている。同じような活動をしているNPOもあるが、うまくまとまらない。人に協力を仰いでも、結局自分たちでやった方が早いということになってしまう。 ・今までヤマユリや芝桜を植えたりしてきたが、そういう時に単発的なNPO同士の協力や市民の協力が得られたらよいと思う。 ・ネットワークの組み方によって、連携は有効になると思う。単発的な協力や情報交換など。 ・市には文化財関連の相談窓口を作してほしい。

ヒアリング団体 本庄まち NET
 日時 令和4（2022）年11月17日 15：00～17：00
 場所 戸谷正夫建築設計事務所
 参加者（敬称略） 本庄まち NET 代表 戸谷 正夫

問	返答
現在の文化財への関わり方、活動内容、団体設立の趣旨など	<ul style="list-style-type: none"> ・2005年に財団法人本庄国際リサーチパーク研究推進機構が主催する「まちづくり大学」という市民むけ連続講座が2006年まで開催された。これに参加した受講生の中から市民によるまちづくり活動・本庄まち NET が生まれた。現在も任意団体として活動している。 ・まちづくり活動を通して、まちが良くなるように「自律性のある豊かな地域社会の実現」を目指している。 ・まち NET は、本庄地域を拠点として、有志の市民一人一人がまちづくりへの思いと願い、自らの意思をもとに自主的に活動し、互いに交感・支援し合う中で、地域内外の市民団体や専門家、行政等の方々との連携と協働を深め、自律性のある豊かな地域社会の実現に資することを目的とする（本庄まち NET 会則より）。 ・構成メンバーは市民のほか、大学教授、県・市議員、商工会・市役所職員など多岐にわたる。会員は35人くらい。本庄市外の方が5～6人含まれる。年齢層は30代～80代と幅広い。 ・本庄まち NET は事業的なことは行わない。会員が好きなこと、興味があることを、3人以上のプロジェクトチームを作って実行する。 ・「2015（平成27）年度・プロジェクトチームの活動計画」では、五臓六腑の会、地域産業ふれあい、からくり門弥、「世間遺産」発見まち歩き、建築・地域デザイン、都市農園事業計画、まち NET 本庄塾、本庄地元学、まちつくりの9つのチームが活動を行った。 ・プロジェクトチームごとに活動を進め、月1回集まって各チームの活動報告を行う。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築・地域プロジェクトチームでは、本庄宿に古くなった建物が多く見られるようになってきたので、調べたり、見学会を開いて、使いたい人と絡めて活用している。修復できるものは修復し、更地にするものは広場として活用することで、自ずとまちの景観は整うのではないか。 ・ 「本庄宮本蔵の街」は元々、旧小森商店（酒問屋）の敷地。主屋を取り壊した跡地の土地分譲と、3棟の土蔵の修復・賃貸を計画、地元の若い人が購入・借用してくれた。民間事業として、収入を金融機関へ返すやりかたを採った（※まち NET ではなく設計事務所としての業務）。これを契機に、町の人たちから古い建物の修復や活用について相談がくるようになった。 ・ 公的な補助金もあればよいが、期待せず民間の資金で行うに越したことはない。空家の活用なども含めて、どのようにプログラムを組むか（かかる費用、誰が使うか、資金回収が可能か）にかかっている。 ・ まち歩きも度々行っている。本庄の町は段丘の先端にある。土地形状を生かしたまちづくり（散策路の計画など）も検討していたが、大きなホームセンターができて分断されてしまった。
<p>文化財の保存・活用に向けた将来像（理想・展望）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会として具体的な将来像は考えていない。話す機会と場所があれば、目的などは必要ないと考えている。 ・ 月1回集まって、皆が話ができる場を作りたい。目的がなくても、そういった場が大事だと思う。 ・ 地域に住み、働いている人たちが「まちの景色」として共通に思い描く場所は非常に大切である。修復するなどして将来に残していくことで、まちは自然に生まれ変わっていくのではないか。 ・ 本庄はピンボケのまちといわれたことがある。つまり、見るべきポイントが不明瞭。市民の「共通の場所」を大切に、焦点を当ててわかりやすいものにする。既存の文脈を生かしたまちづくりを行いたい。 ・ コンテンツを町の中に落とし込んだ時に、将来像を語れるのかは確かに大事なことだと思う。
<p>文化財の保存・活用における課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一番は活用方法だと思う。本庄市のポテンシャルを整理しながら、どのように活用していけるか。いままでの文化財は保存が中心だったが、これからは活用が大事で、活用の仕方に経済原則がどのように絡んでくるかだと思う。昔は、市の公共物は公有性が必要だったが、今はそうではない。
<p>文化財の保存・活用に向けて必要な補助・支援・仕組みなど</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政と民間ができることは違う。お互いをサポートしながらやればよいと思う。 ・ 取組に関連する手続等の情報を行政から提供してもらえれば、活動の幅が広がる。 ・ これからは行政も変わる必要がある。市の職員も責任をもって地域自治に関わる仕組みが必要。行政とのコミュニケーションはすごく必要。 ・ 住んでいる人も責任を果たすことが問われてくる。そうすることで、新しい地域づくりができていくのではないか。 ・ 補助金は一生懸命やっている人には必要。 ・ 他団体との連携は少ない。やりたいこと・テーマが合えば協力すればよい。現在は、県内の他のまちづくりの人たちと一緒にやりたいことはある。 ・ まちなかの商売、人が集まる・楽しむ仕掛けは別のグループがやっているので、いろいろな傾向の団体があった方がよいのではないか。
<p>文化財保存活用地域計画に期待することなど</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画を立てることで、潜在していたものが顕在化すればよいのではないか。場所の意味、まちの意味をみんなにわかってもらえる。 ・ 東京から見た本庄市は何もないように見えるが、住んでいる人が本庄は良い所だと思えばよいのではないか。そういう理想像を求めて、実際にそうなれば、結果的に市外の人にも注目するのではないか。



Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

令和5（2023）年度

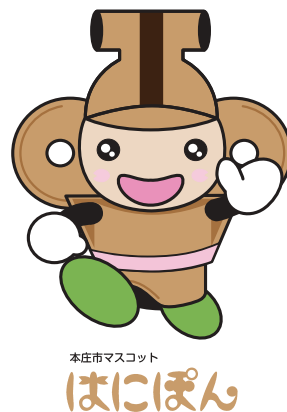
文化庁文化芸術振興費補助金

（地域文化財総合活用推進事業）

本庄市文化財保存活用地域計画

令和5（2023）年3月31日

発行 編集	本庄市教育委員会 本庄市教育委員会事務局 文化財保護課 〒367-8501 埼玉県本庄市本庄3丁目5番3号 TEL 0495（25）1111 FAX 0495（25）1193
編集協力	株式会社グリーンシグマ 〒950-2042 新潟県新潟市西区坂井700番地1 TEL 025（211）0010 FAX 025（269）1134
印刷	株式会社ハイングラフィック 〒950-2022 新潟県新潟市西区小針1丁目11番8号 TEL 025（233）0321 FAX 025（233）0322



令和5年3月 作成
令和5年7月 認定
本庄市教育委員会